怪奇夢路館

1

The mysterious Yumeji's house

谷間夢路

Presented By Yumeji Tanima

怪奇夢路館

The mysterious Yumeji's house

怪奇夢路館

1

谷間夢路

—たにまゆめじ—

怪奇夢路館

1

もくじ

シビュラの星
悪夢が来る!!
離れ座敷の怪
幽界からの脱出
夢路のおそろし生態系
ある日突然に
私の右手はだあれ

故郷(ふるさと)で思(おも)うこと
人面犬(じんめんけん)の謎(なぞ)

谷間夢路

怪奇夢路館

The mysterious Yumeji's house

★大長編絶叫・少女ホラー漫画？

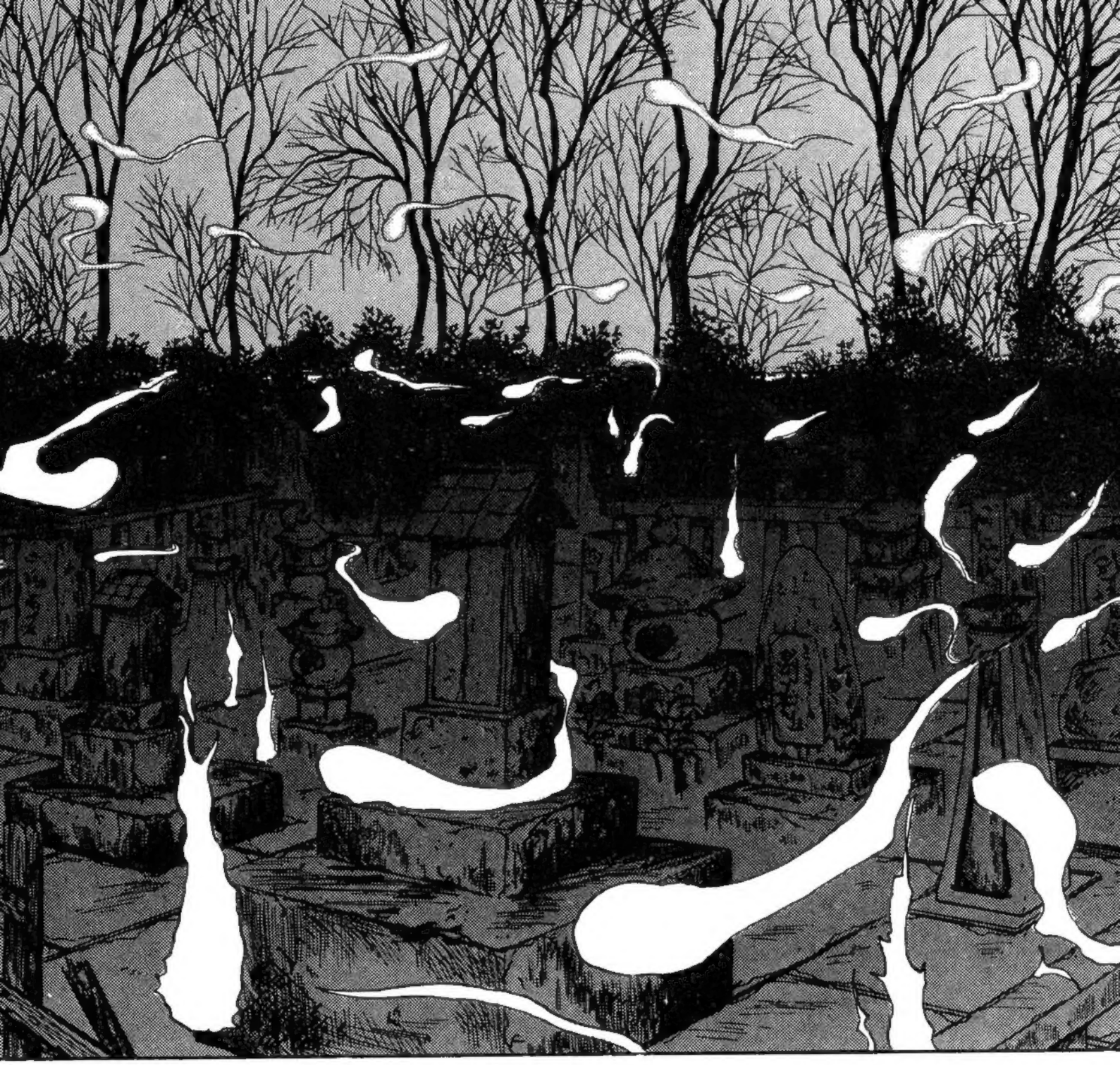
シビュラの星

――恐怖＊墓場の姉妹――

第1話／姉妹の秘密

私の名は
美希と
いいます

ありがとう
送ってくれて
じゃあ
サヨウナラ

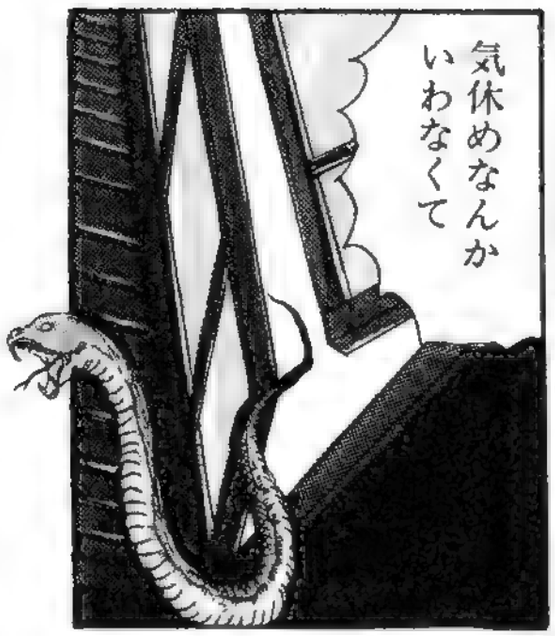


そして彼女が
私と双児の
姉の希美ちゃん
です

私達はパパと
三人暮らしです…
ママは私と希美ちゃんを産んだ後、突然亡くなってしまったそーです
だから私達ママのこと何もおぼえてないんです
パパに聞いてもなぜだかあまり話してくれません……
お姉ちゃんどこ行ってたの……
う、うんちょっと……

またお墓で遊んでたんでしょ…
え!!
うん…まあ
そーだ!
美希ちゃんにいいものあげるね
きゃあ〜ッ
お姉ちゃんのいじわる!!
かわいいのにィ…
蛇は役に立つのよ
ほら、お墓のネズミ捕ったし
早く捨ててよォ!!

だって
美希ちゃん
ベッドの上を
ネズミが走るって
いってたから
私、わざわざ
お墓から友達を
連れてきて
あげたのにィ…
へ、ヘビが
お友達なんて…
お姉ちゃんは
どーして
人間のお友達を
作らないのよ
わ…私だって
作りたいけど
……
美希ちゃん
みたいに
カワユクないから
誰も近づいて
こないのよ
そーなんです
クラスのみんなも
希美の上にブを
つけてブキミちゃん
といってさけて
いるんです


気休めなんか
いわなくて

努力すれば
お姉ちゃんにも
できるわよ

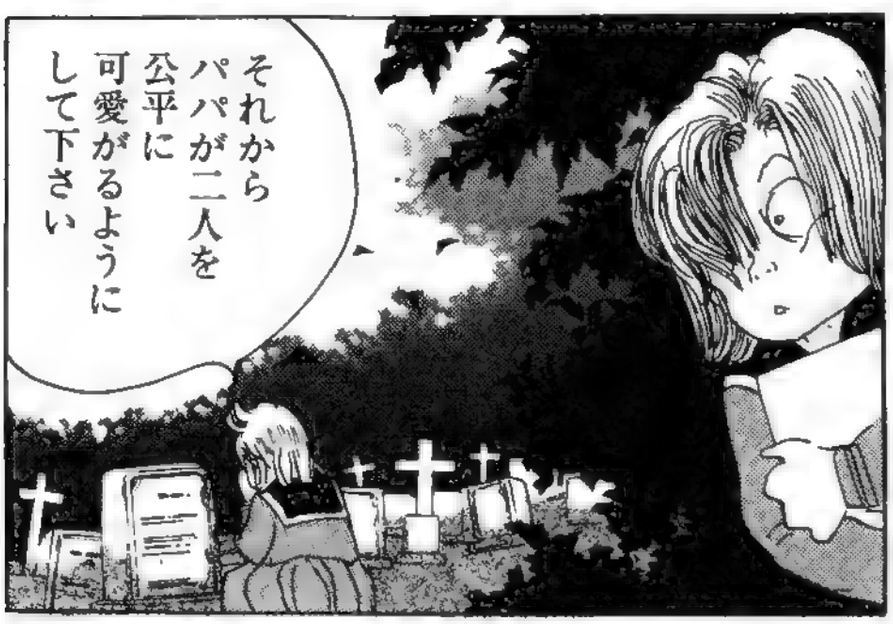
いいよ…
気休めじゃ
ないよ
お姉ちゃん

友達を作りた
かったら自分から
近づく努力を
しないと…
何度もやったわ
…でも結果は
いつも淋しい思い
しただけよ

美希ちゃんは
いいわよ…そんな
カワユイ顔に
生んでもらって…
私なんか
こんなにブス…
双児なのに
月とスッポンよ
パパだって
美希ちゃん
ばっかり
かわいがるもの
私なんか
学校でも家でも
のけ者だもん
…美希ちゃん
だって
私が姉じゃ
なければと
思ってるでしょ
そんなー！
私はこの世で
お姉ちゃんが
一番好きよ!!
ホント!!
ホントにそう
思っててくれるの
ありがとう
いつまでも
その気持
捨てないでね
お姉ちゃん…

希美ッ
おまえまた何
いじわるして妹を
泣かせたんだ!!
パパ
……
わ、私
別にいじめて
なんかいません
そーよパパ
私達ただ
学校の話を
してただけよ
美希…おまえは
やさしい子だね
姉をかばって…
それにひきかえ
姉のくせに
思いやりのない
奴だな、おまえは!!
罰だッ
今月からしばらく
お小遣いは
やらんからな
えー
パパ……

どーか……
ママ……


パパとお姉ちゃんが仲良しになるようにして下さい

それからパパが二人を公平に可愛がるようにして下さい

だって私達同じママのお腹から生まれた姉妹なんだから

パパの会社は
今不景気らしくて
イライラしてるの
会社も順調にして
あげて…ママ

オハヨウ
毎朝感心だね
美希ちゃんは
おはよう
ございます
神父さん

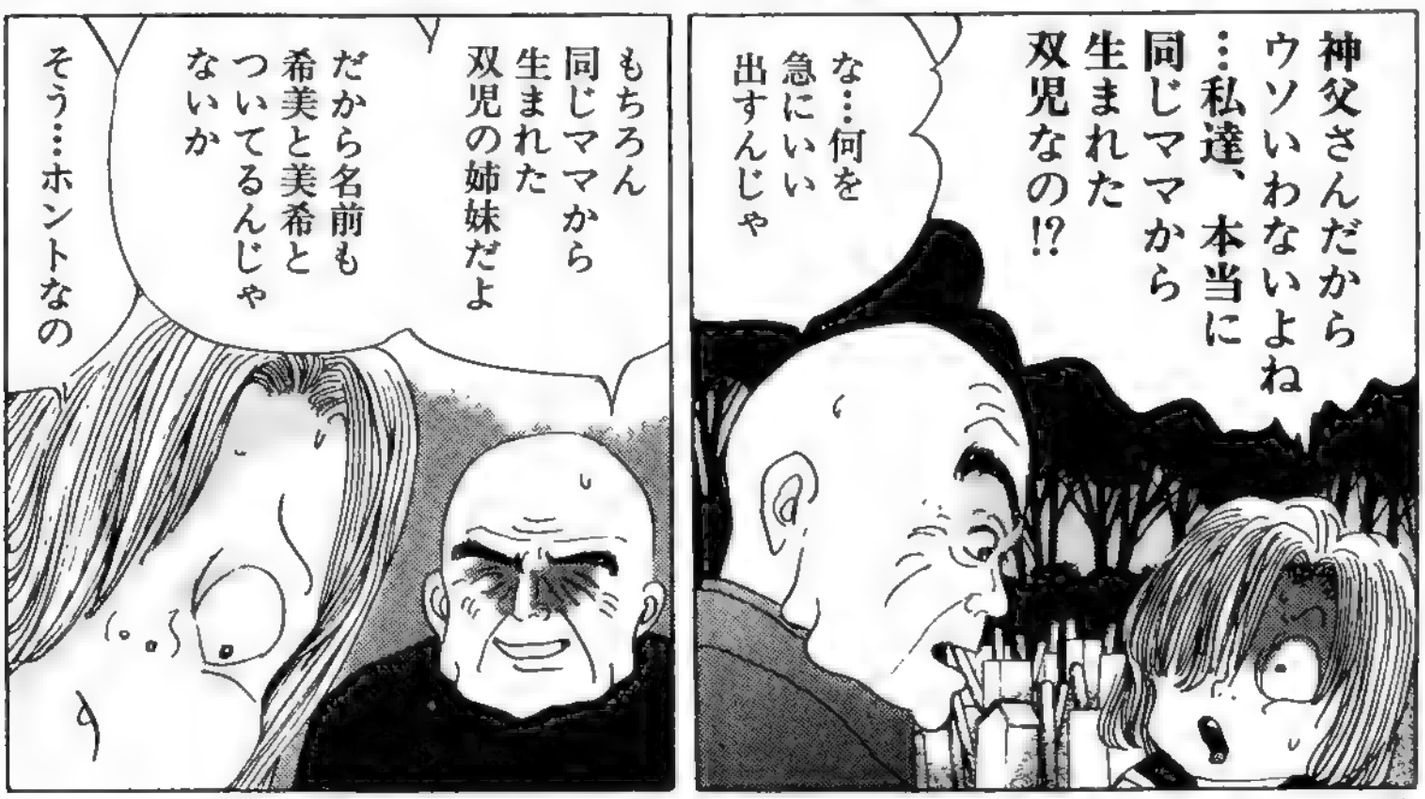
今日は
お母さんに何を
お祈りしたのかな
大丈夫だよ
きっと叶えて
くれるからね

ママ…神父さんも
いってくれたん
だから

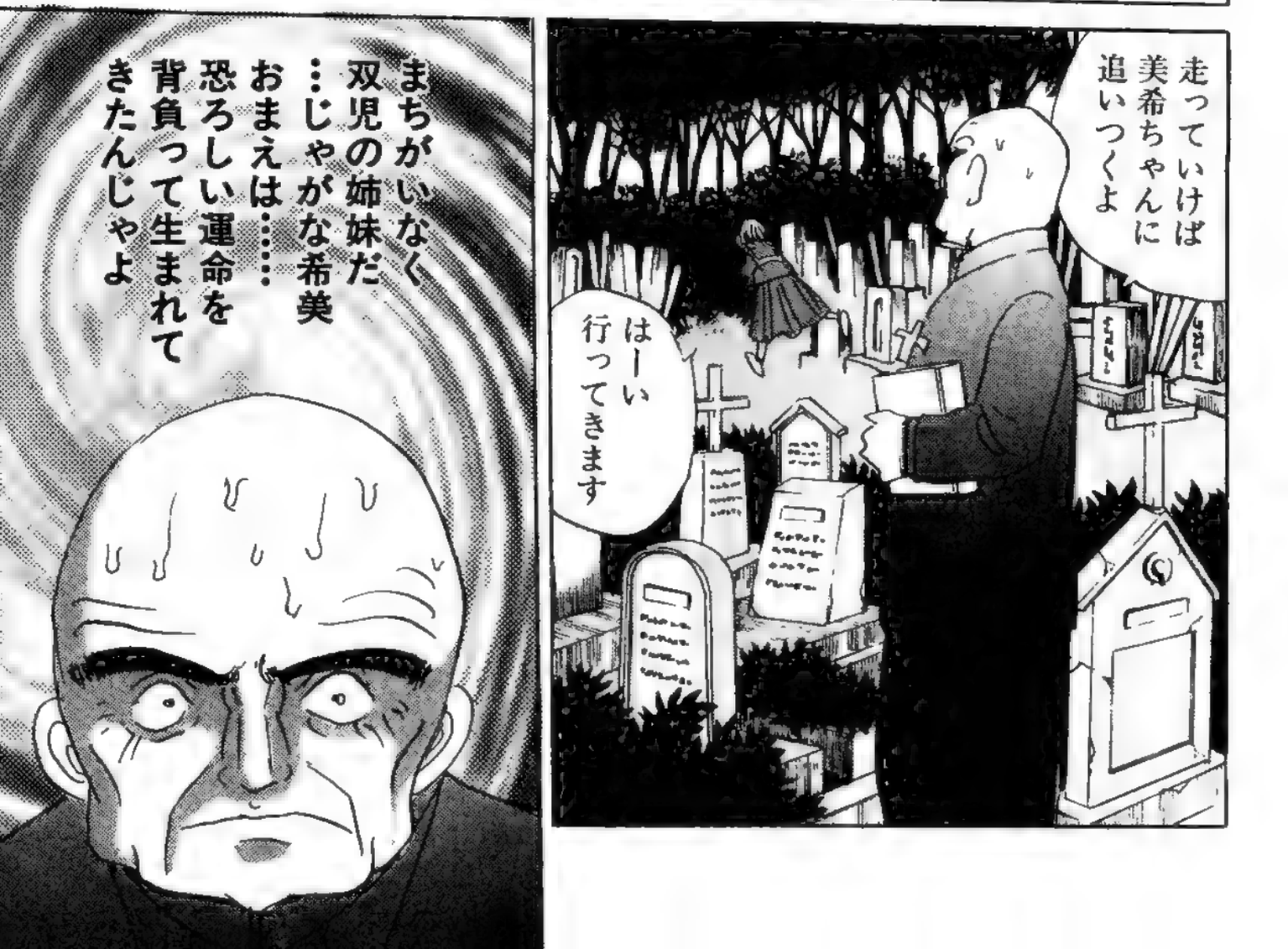
さっきの願い
絶対に
叶えてよね

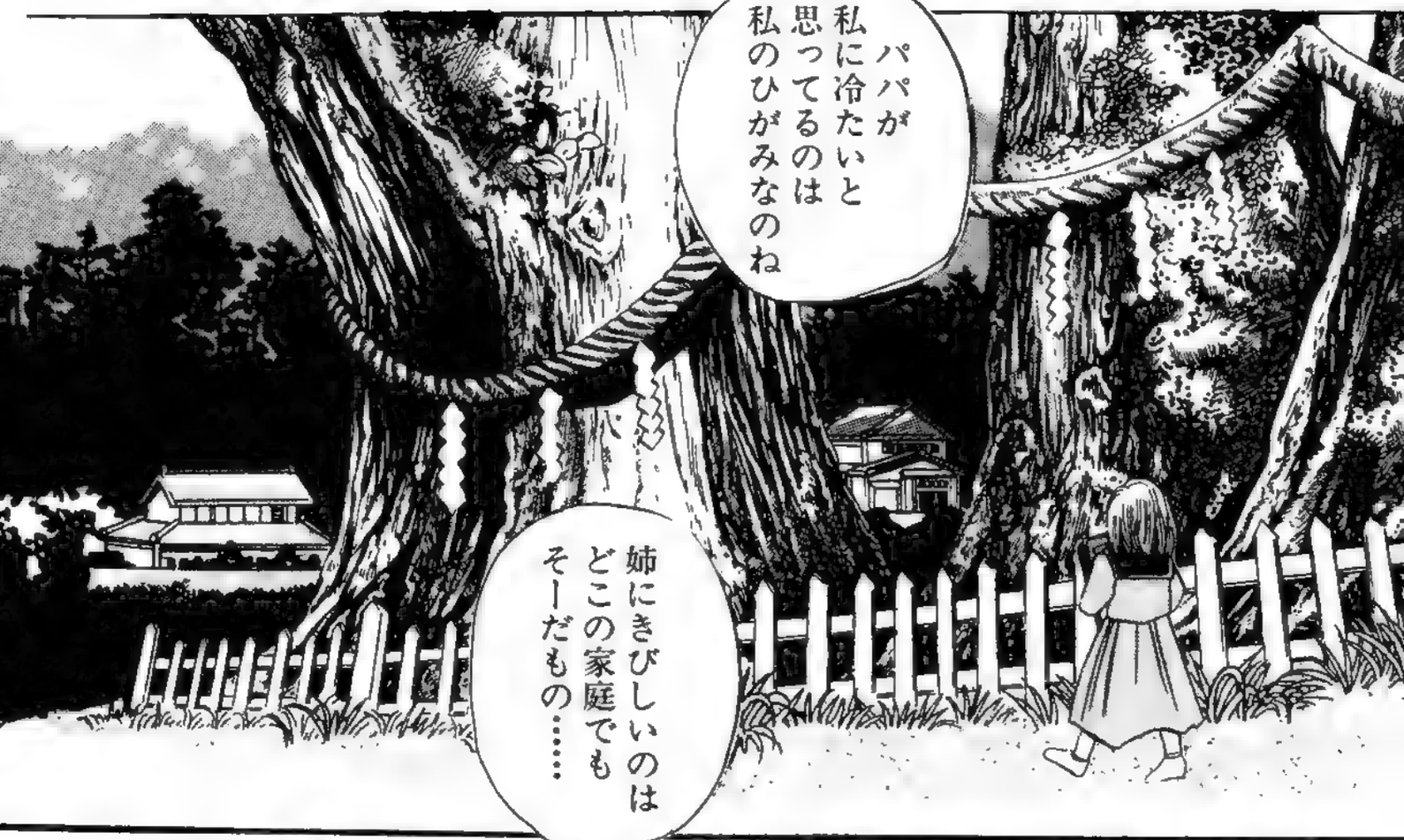
神父さん
なんだ
希美ちゃんも
いたのかい
聞きたい
ことがあるん
です

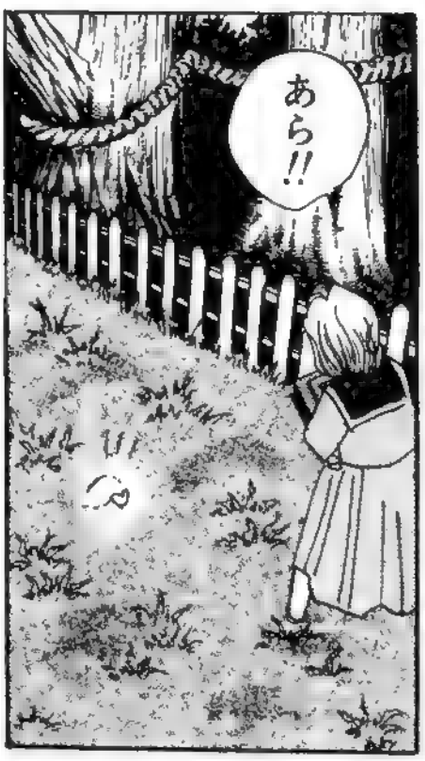
なにかな?
いってごらん
私と美希は
本当に
姉妹なの!?


神父さんだから
ウソいわないよね
…私達、本当に
同じママから
生まれた
双児なの!?
な…何を
急にいい
出すんじゃ
もちろん
同じママから
生まれた
双児の姉妹だよ
だから名前も
希美と美希と
ついてるんじゃ
ないか
そう…ホントなの

でも美希と私
あまりにも
顔つきが違う
じゃない…
本当の姉妹さ
私は出産に
立会ったんじゃよ
悲しいことにママは
二人を生んですぐ
亡くなってしまった
けど……
まちがいなく
二人ともママの
お腹から生まれた
子供だよ
ありがとう
私、信じるわ
だって神様に仕える
神父さんがいうんだもの


走っていけば
美希ちゃんに
追いつくよ
はーい
行ってきます
まちがいなく
双児の姉妹だ
…じゃがな希美
おまえは……
恐ろしい運命を
背負って生まれて
きたんじゃよ


パパが
私に冷たいと
思ってるのは
私のひがみなのね
姉にきびしいのは
どこの家庭でも
そーだもの……


あら!!

美希
ちゃんの
ペンダントだわ

遅刻すると
思ってかけ足して
落としたのかしら

よかった
私が拾った
から…

……

え!?

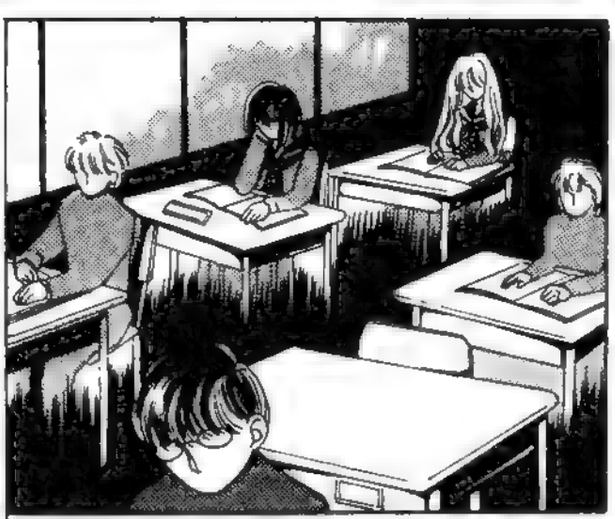
変ねぇ…
美希ちゃんが
まだ来てない

おいブキミ
今日は一人か
妹はどーした
んだよ

汚ったねえ
おまえなんか
こなくていい
から

美人の
美希ちゃんだけ
登校すりゃ
いいんだよ

アハハハ
帰れブス!!



おつかしいな……
どうしたのかな美希ちゃん

もしかして
途中で気持が
悪くなって別の道から
帰ったのかな…

ただいま
き、希美!!
美希はどうした!?
あ、パパもー帰ってきてたの

部屋にいるでしょ学校には来てないから…朝途中で帰ったみたいよ
!!
く、くそーッ!!なんてことだ

どうかしたのパパ!?
美希が誘拐されたッさっき会社に電話があって…イタズラかと思ったが……
ええッ!?

美希とひきかえに三億円を用意しろといってきた

後で取引の場所を指示すると…

パパ、警察には連絡したの？

バカ!!そんなことしたら美希の命が危ないだろがッ

で…でも連絡した方が……

そーか、おまえは美希が死ねばいいと思ってんだな

警察に知らせて犯人を怒らせたいんだ!!

パパ、ひどい!!私は妹の美希を助けたいから……

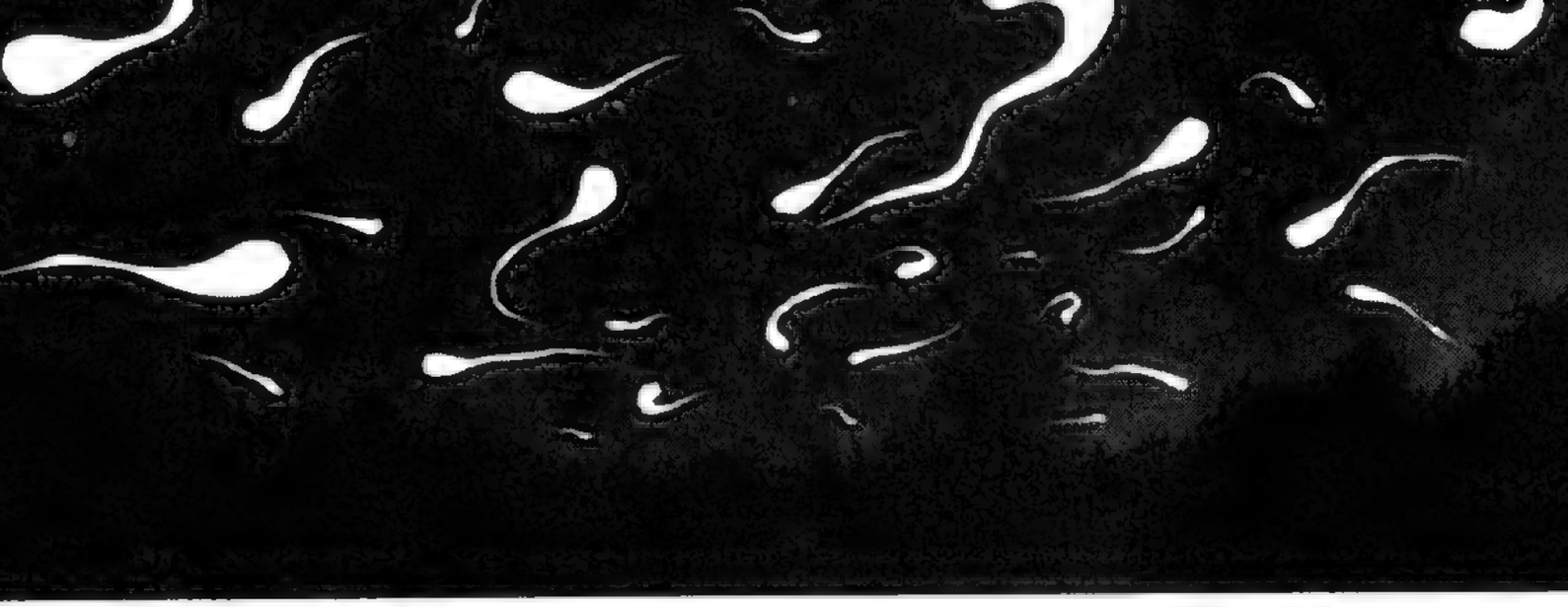
なにがひどいだ心にもないこというんじゃない!!自分一人になって私に可愛がってもらいたいんだ

パパ…

パパひどい…あんまりだわ
私、本当に美希が好きで…だから心配してるのに……
美希がんばるんだ…なんとしても三億円用意しておまえを絶対に助けるからね

ルルルン
!!
もしもし……ええ、私だ
ふひひ…現金は明日の昼までに用意しろ！場所はまた連絡する
み、美希は無事なんだろーな!!

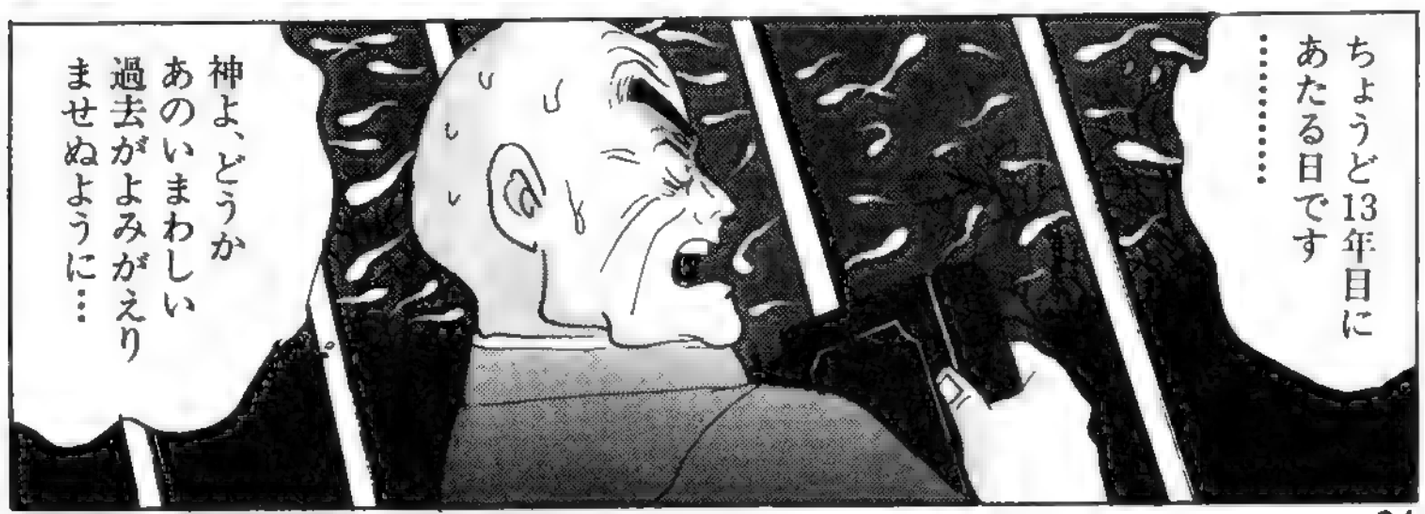
ダメだ!!
じゃまた
電話する
ふひひひ
心配するな
ピンピン
してるさ
で、電話に
出してくれ
そんなこと
したら
足がついて
おじさんが
捕まっちゃう
からさ…ふひひ
ふひひ
かわいそーだが
お嬢ちゃんは
ここを生きて
出られないよ
……

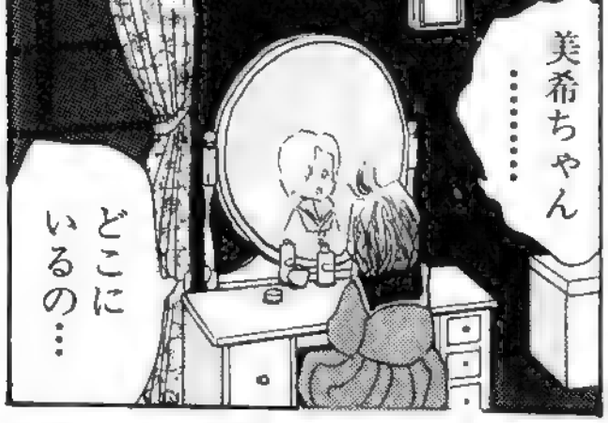


どうか何事も
起こりませぬ
ように…

神よ…

今夜は
双児の姉妹が
生まれてから

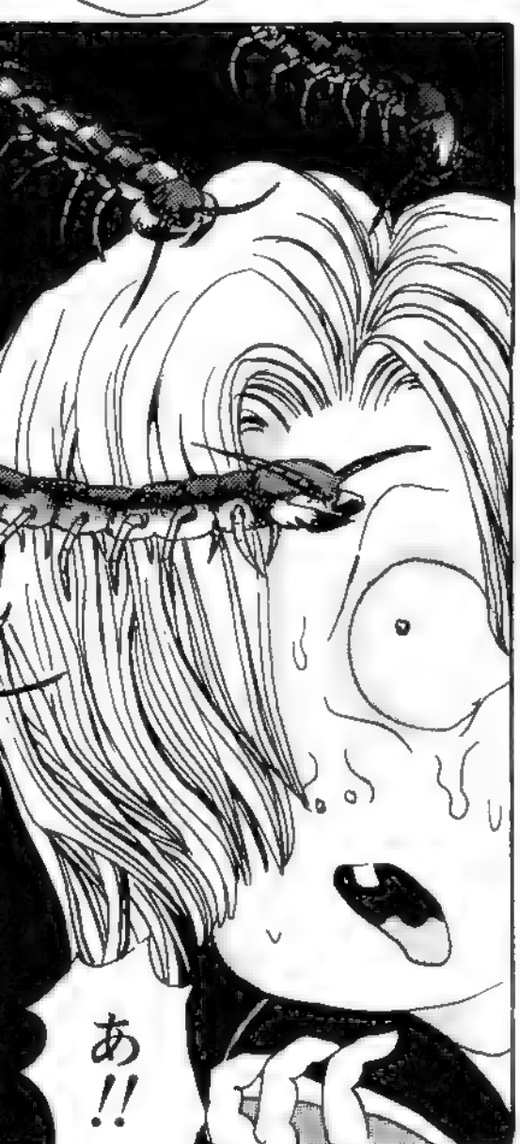

ちょうど13年目に
あたる日です
……
神よ、どうか
あのいまわしい
過去がよみがえり
ませぬように…


美希ちゃん……
どこにいるの…

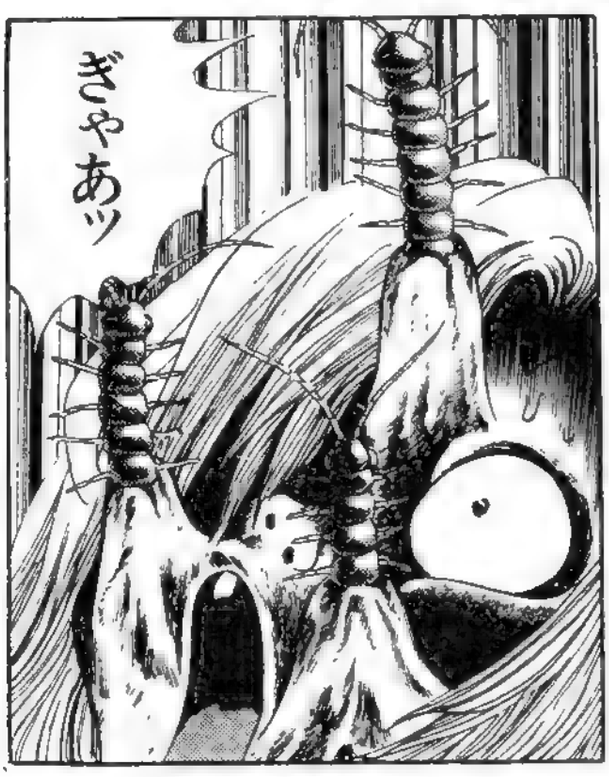
シクシクシク…

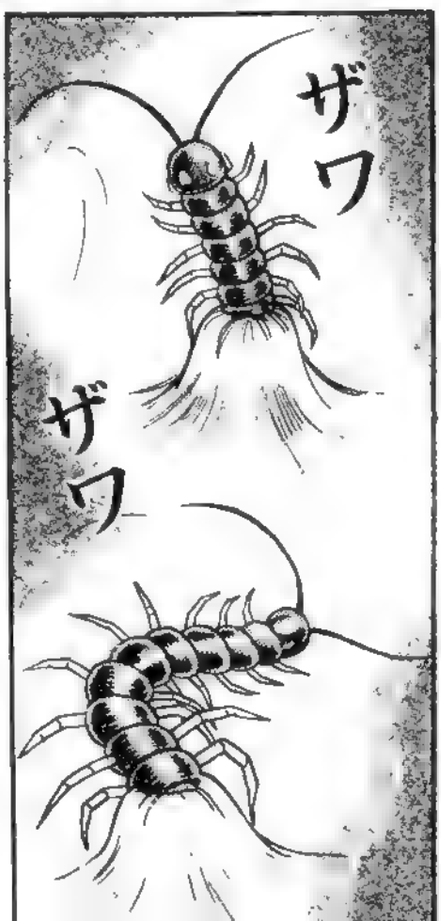
私が誘拐されたらよかったのに
殺されたって誰も悲しんだりしないんだから…

こんなブキミな顔の女の子はいない方が世のためなんだから!!
神さま…今から私を犯人の所へつれてって美希ちゃんを返して!!


あ!!

ひぐぐぐ!!


ぎゃあッ


ザワ
ザワ

ボコ
ボヘ

13年たった…
ついにその時が
来た!!
希美……
私達の怨念を
晴らしてくれる
年令になったん
だよ!!

……
おまえ…
夜をどう思う
オレは大嫌いだ
なぜだかその理由が
わかるか……
夜は
まっ暗で
誰かがその辺に
かくれていても
わからないからだ

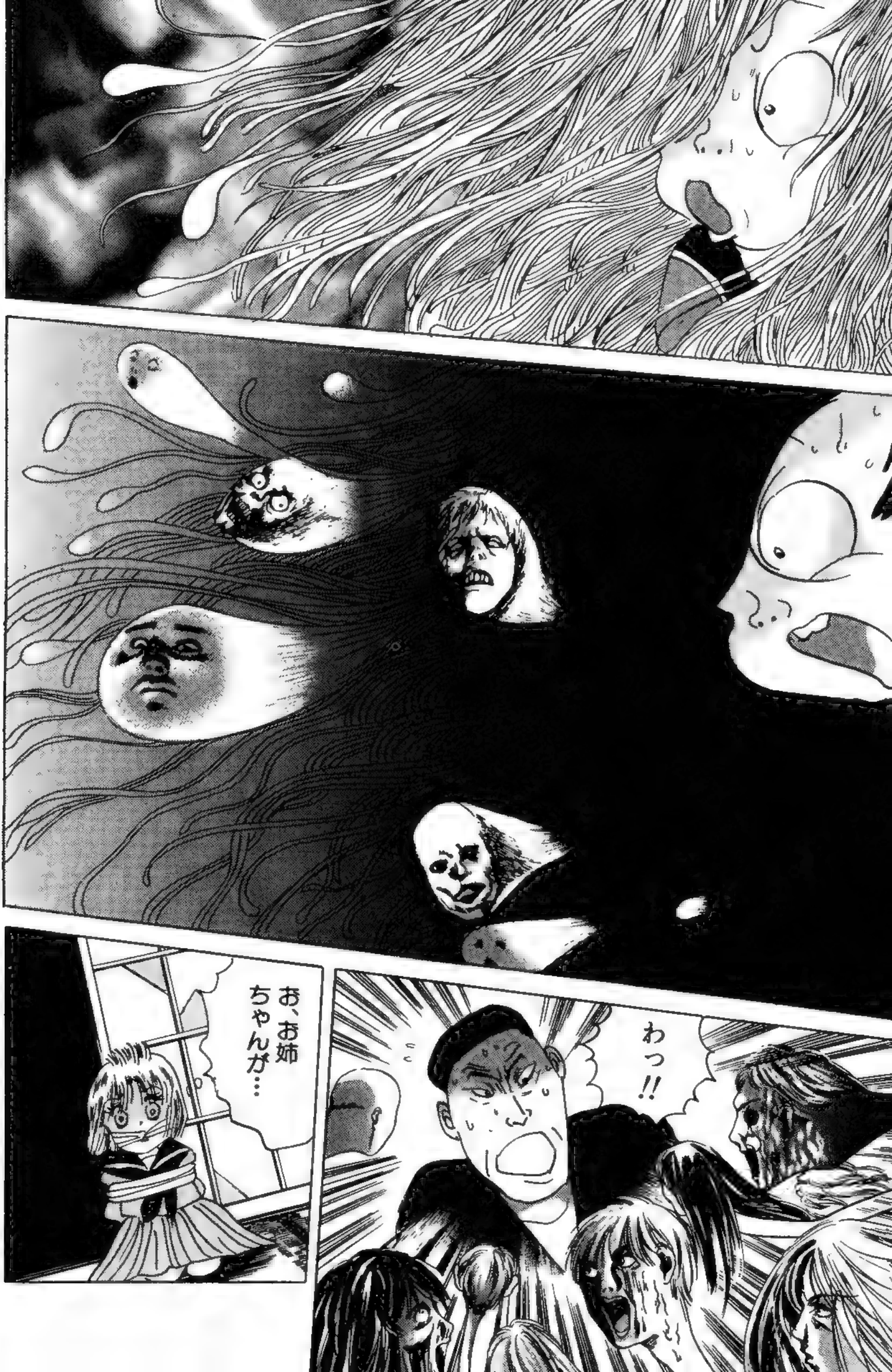
闇が怖いんだよ
だからジッとして
いられなくて…つい
人を殺すんだ

人を殺してる時は
自分が強い人間
だから、闇も怖く
ないんだ……
心を落ちつか
せるために
もう何人も殺した

ふひひひ
闇の中からオレが
殺した女の子が
弱いオレを狙ってる!!
オレは弱くないぞ
そーいって何人も
殺してみせた
残酷に殺して
オレの強さを
みせつけて
やるんだ!!
ど、
どうしよう
このおじさん
頭がおかしい
んだ……
わっわあーッ
怖くなんかねえって
いってんだろ!!
ブスッ
ブスッ
ブスッ
くそーっ
オレに近づくんじゃねえよ
パパ
お姉ちゃん
助けて!
殺されちゃう
よオ……

ダダッ
てめえ
なんか
ぶっ殺して
やるッ!!
ひ~ッ
もうダメ
だわ!!
ん!?
わあーッ
なんだ!?
この
虫は!!
ザワ
ザワ
ザワ

チク
チク
あたた…
痛、痛!!
ドタッ
わああッ
だ、誰だおまえは
いつの間にイイ!!
お姉
ちゃん!!
忍呪!!


わっ!!
お、お姉ちゃんが…

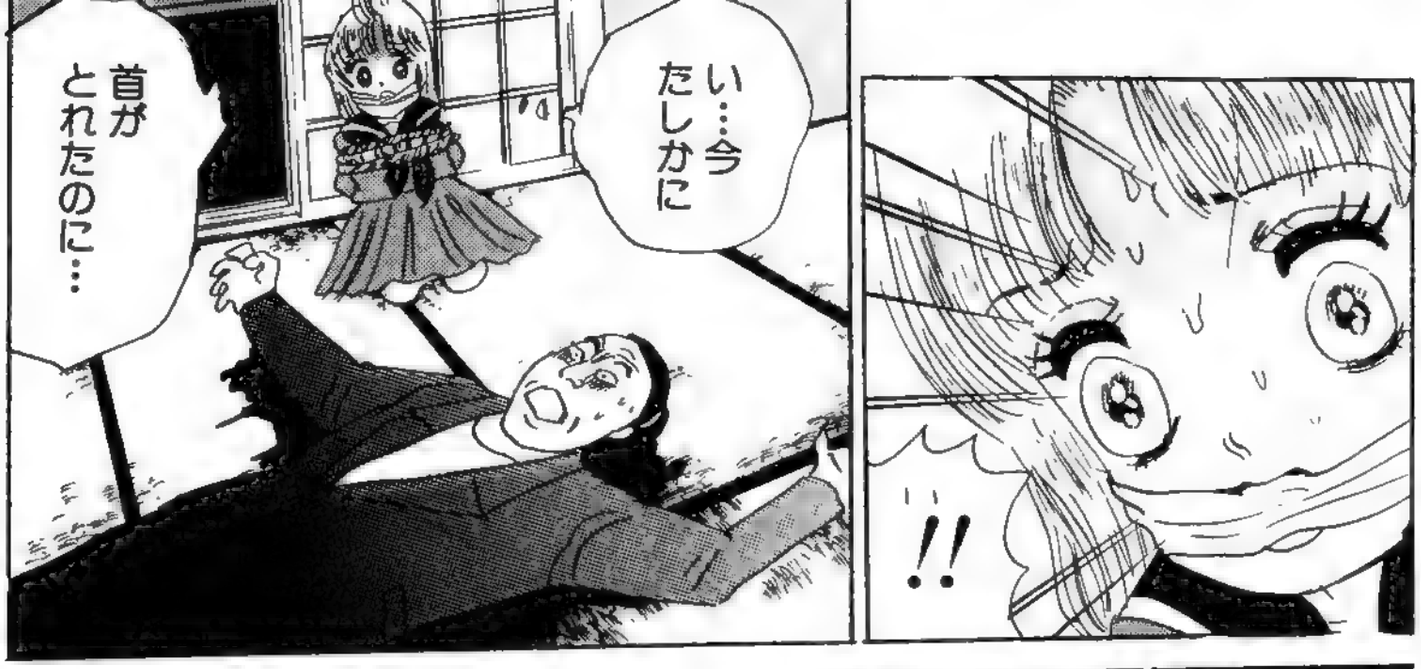
うわ〜〜ッ
や、やめろ
何するんだ!!

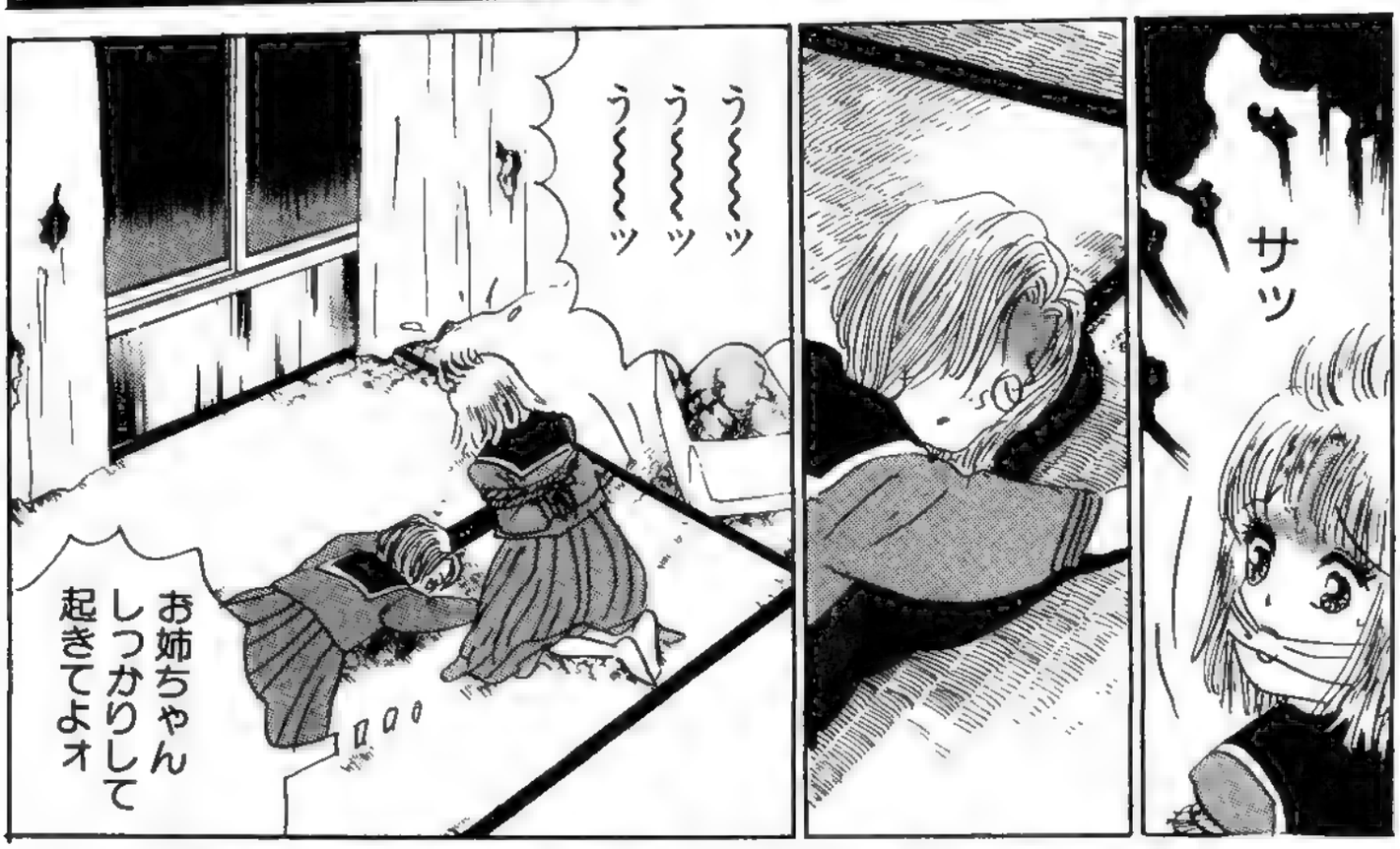
おじさん、私を
おぼえてる?
平成三年五月十日に
あなたに殺され
たのよオ
し、
知らねえ!!

学校帰りの
田舎の夜道で
誘拐されて
ナイフで喉を
切られて死んだ
森川咲子よオ!!
この
ナイフでね
ぎやっ!!

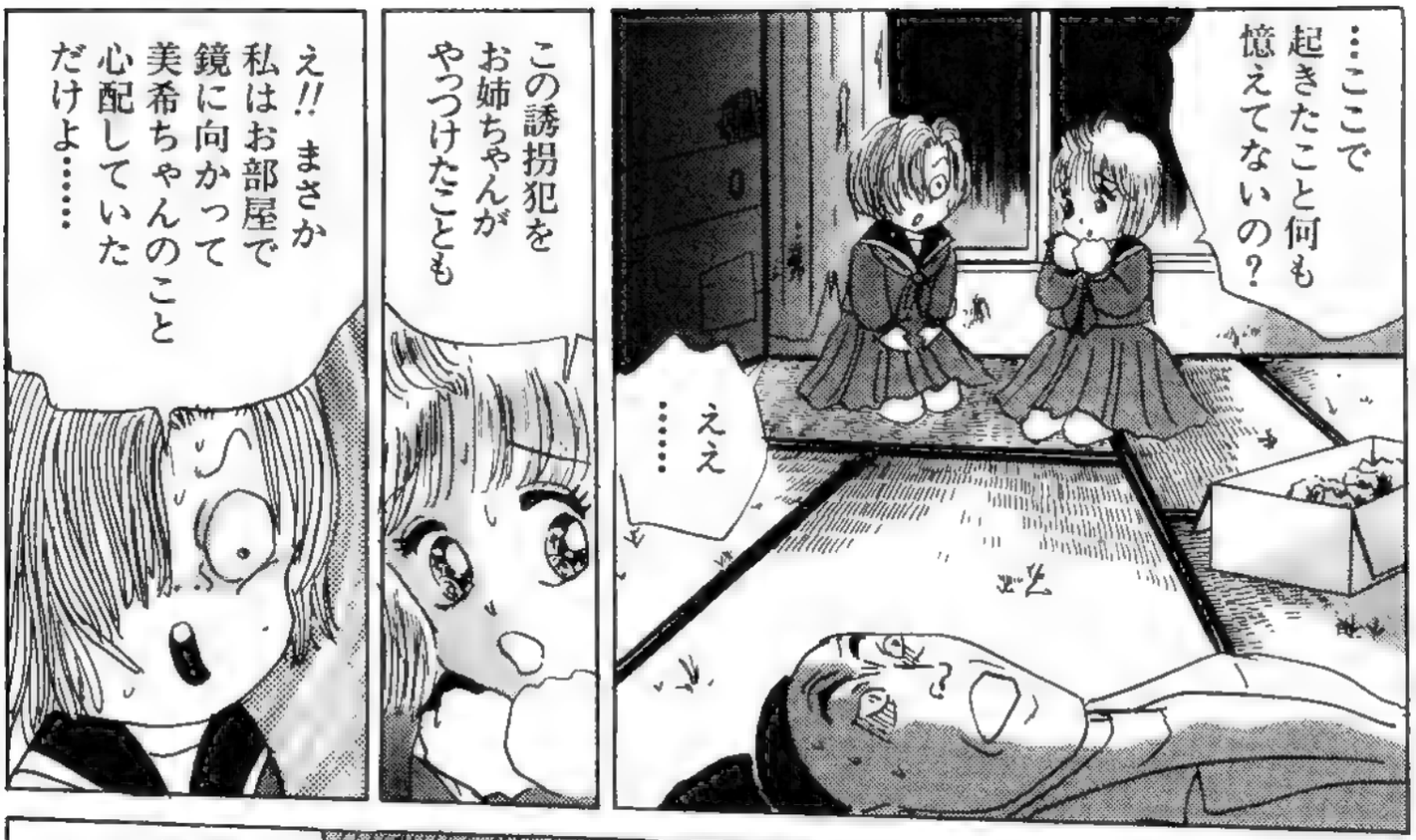
きゃあーッ
お姉ちゃん
やめてエ!!
ぐちゃ
ズブッ
怨呪
怨呪
怨呪
怨呪

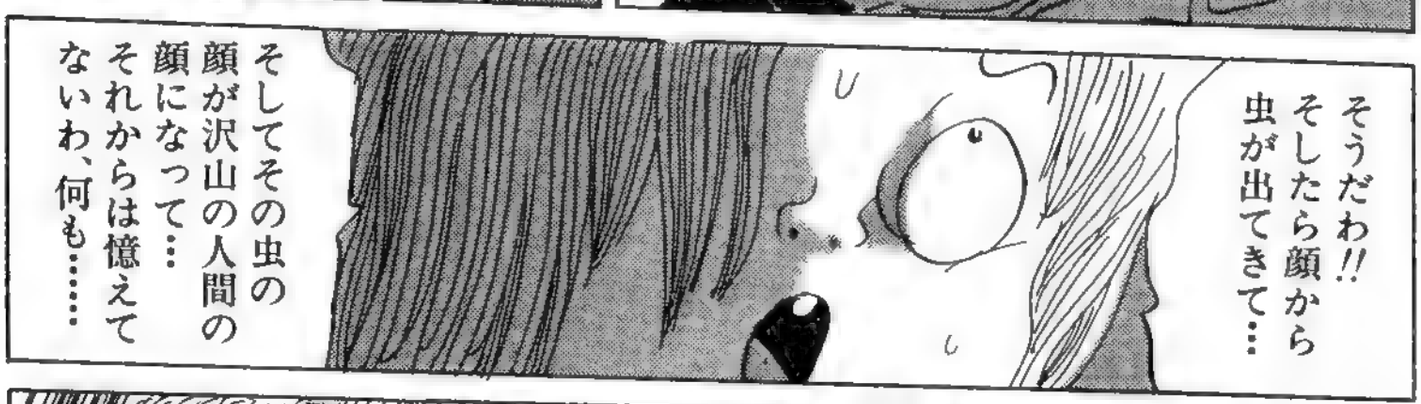
ズボッ
喉を切られた痛みがどんなかよくわかったか
バキッ
これで私の怨みは消えたわ…
ひ～～～ッ


い…今
たしかに
首が
とれたのに…
!!


サッ
う〜〜ッ
う〜〜ッ
う〜〜ッ
お姉ちゃん
しっかりして
起きてよオ

ん!?
み、美希ちゃん!!
こ…ここはどこ!?
私はどうして
ここに…
え〜〜…お姉ちゃん
私を助けにきて
くれたんじゃないの!?


…ここで起きたこと何も憶えてないの？
ええ……
この誘拐犯をお姉ちゃんがやっつけたことも
え!! まさか私はお部屋で鏡に向かって美希ちゃんのこと心配していただけよ……

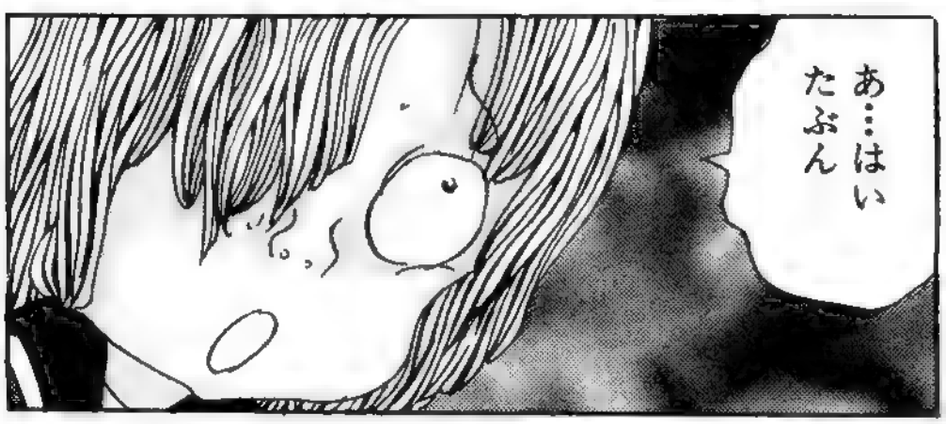

そうだわ!! そしたら顔から虫が出てきて…
そしてその虫の顔が沢山の人間の顔になって…それからは憶えてないわ、何も……

あ、そんなことより早くパパと警察に連絡しないと！ パパ、とても心配してたんだから

う、うん!!

お父さん……
そういう時はすぐ警察へ通報して下さいよ
どーも申しわけありません……

お嬢さんに何事もなかったからよかったですがあの男は指名手配中の連続少女惨殺魔だったんですよ


あ…はいたぶん

しかしよくあのアジトがわかったね…よくいう双児の霊的インスピレーション…かな?

犯人の死因は急性心不全ですよま、数々の殺人の天罰でしょうな
……

希美…
もしかして
おまえが

犯人と組んで美希を
誘拐したんじゃ
ないのか…だから
アジトを知って
たんだろ
パ、パパ…

美希がいなく
なれば
私がおまえを
かわいがると計算
してのことだろう
だが犯人が急に
心不全で死んで
しまったので
計画を変更して
美希を助けにきた
ふりをしたんだ!!

ひどい…
ひどいよパパ
美希ちゃんは
私の妹よ……

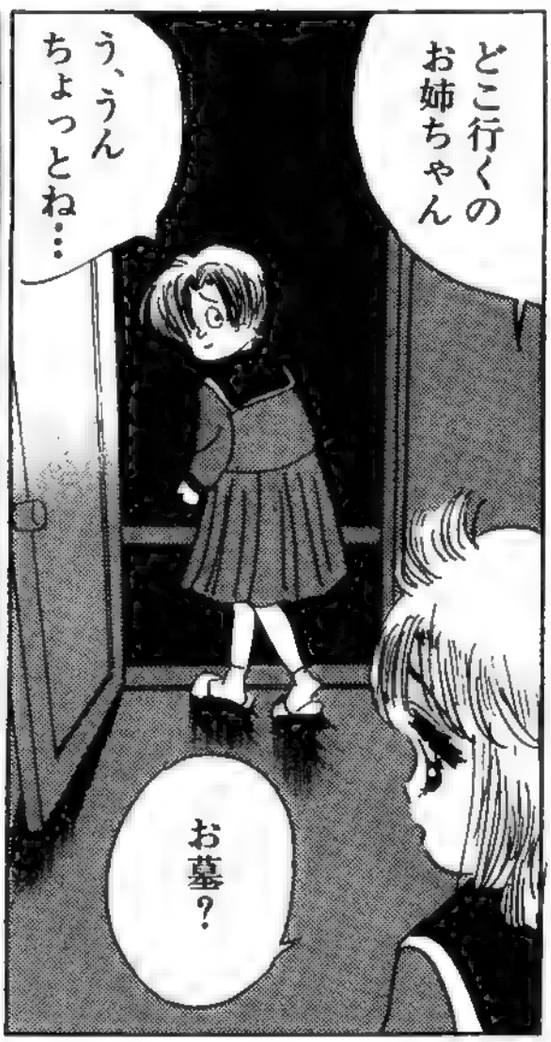
そーよ
なんてひどいこと
いうのよ、パパッ
お姉ちゃんは命がけで
私を助けてくれたのよ

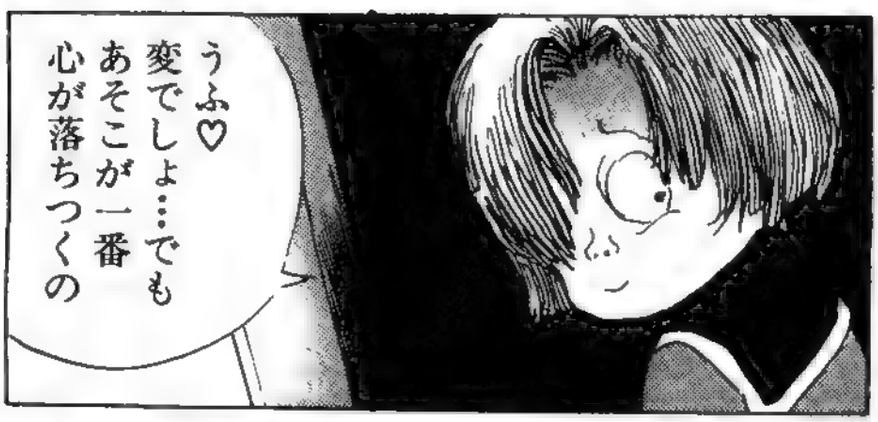
み、美希!!

お姉ちゃんに
謝ってよ
パパッ
いいのよ
美希ちゃん
いいの…

す、すまん
私が悪かった
許しておくれ
希美……
……

お姉ちゃん
パパを許して
あげてね
本心じゃないわ
誘拐や会社の
経営のことで
疲れてるのよ
わかってるよ
美希がいれば
私は大丈夫…


どこ行くの
お姉ちゃん
う、うん
ちょっとね…
お墓？


うふ♡
変でしょ…でも
あそこが一番
心が落ちつくの

……

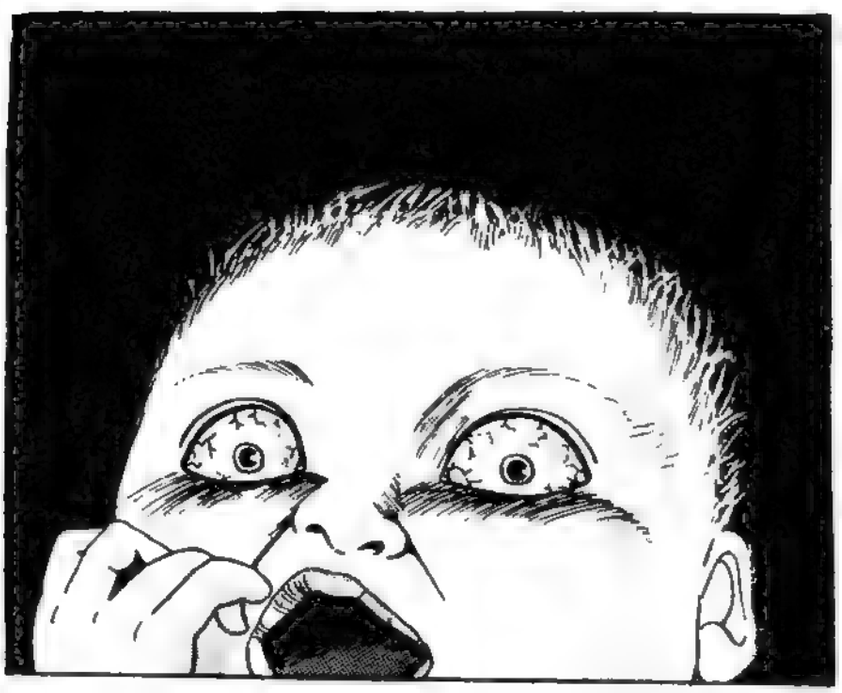
お姉ちゃんに
話した方が
いいのかしら
あの犯人の部屋で
私が見た
異常なこと…
でもそんなこと
話したら……

希美と美希…双児の姉妹二人の恐しい運命は
13才の誕生日に動き始めたのです。
悲しくも美しく、光と陰の『シビュラの星』を
目指す、姉妹の苦難のドラマは幕をあけました。

[怪奇夢路館4]から長期連載します。お楽しみにね♥

運命は神の考えるものだ
人間は人間らしく働けば
それで結構だ

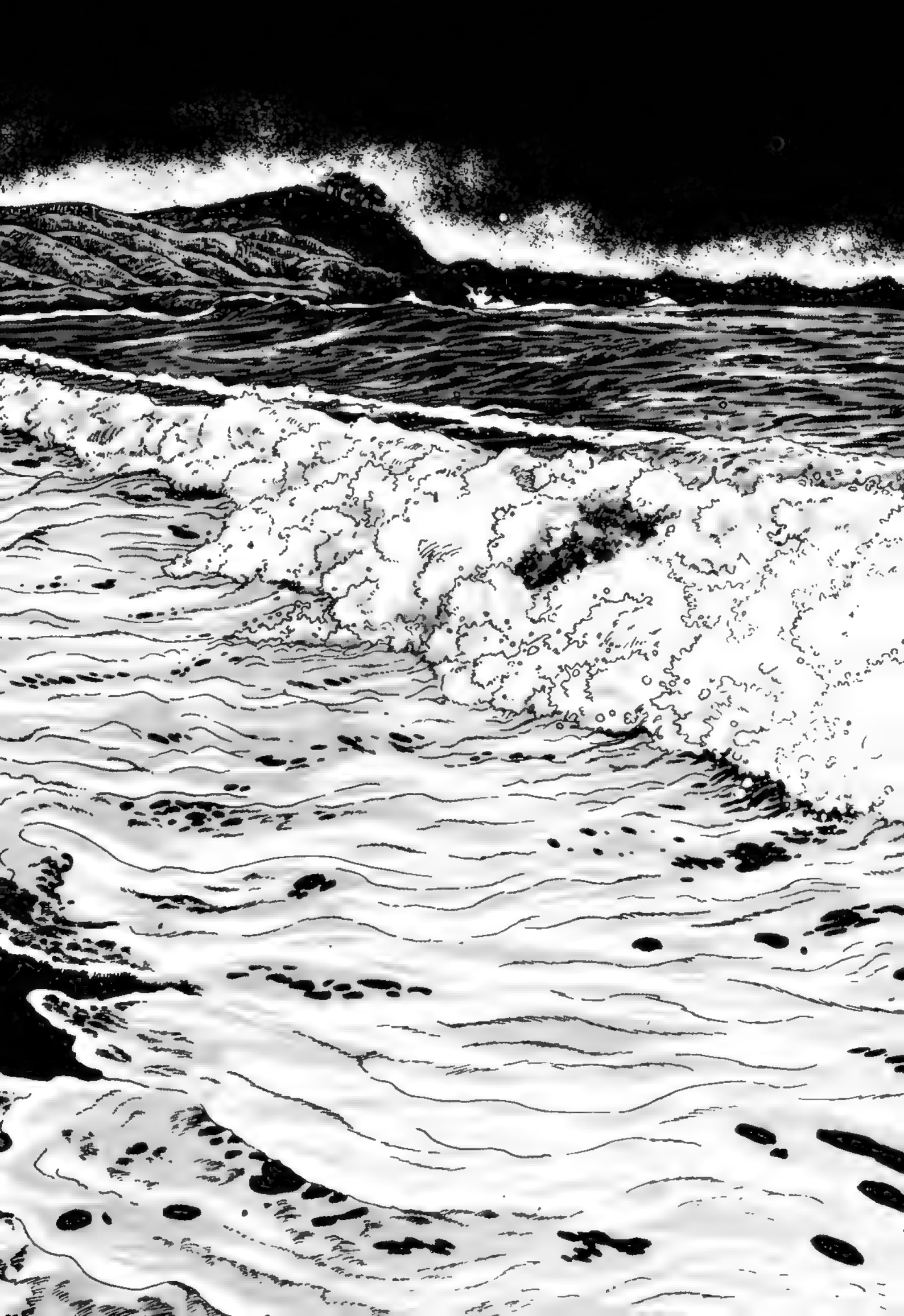
夏目漱石



が来る!!

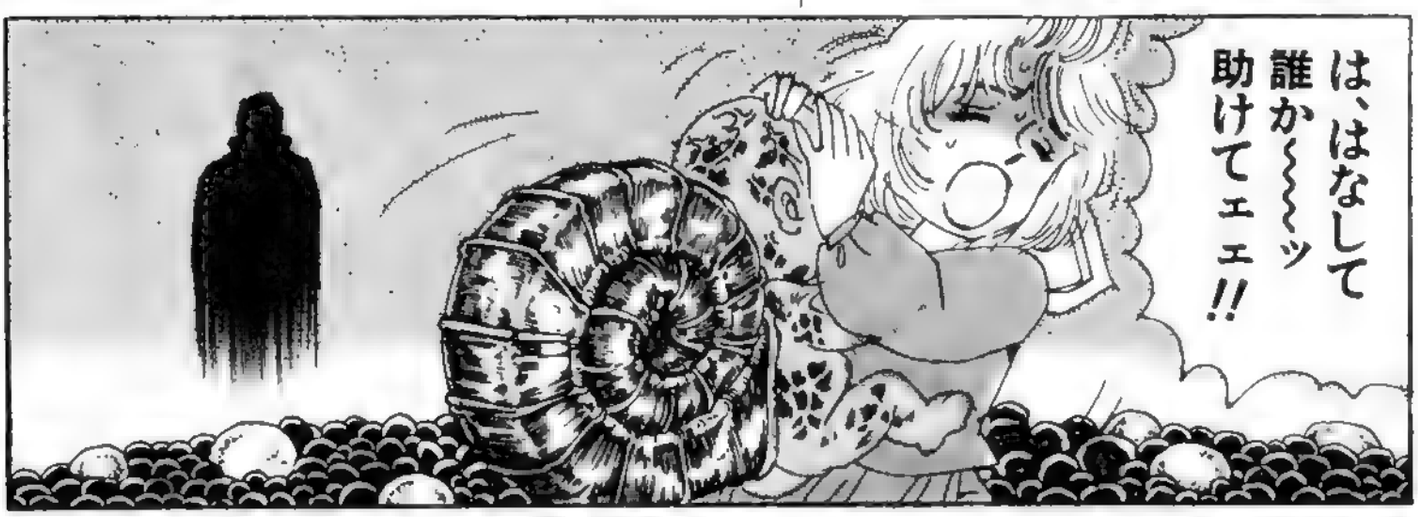
眠りたい…でも眠ると
醜い姿に改造されちゃうっ!!
悪夢

……
ま、また
だわ…
カラン
ガ
また
同じ所に
いる……
出てくるわ
きっと出て
くるわ
!!

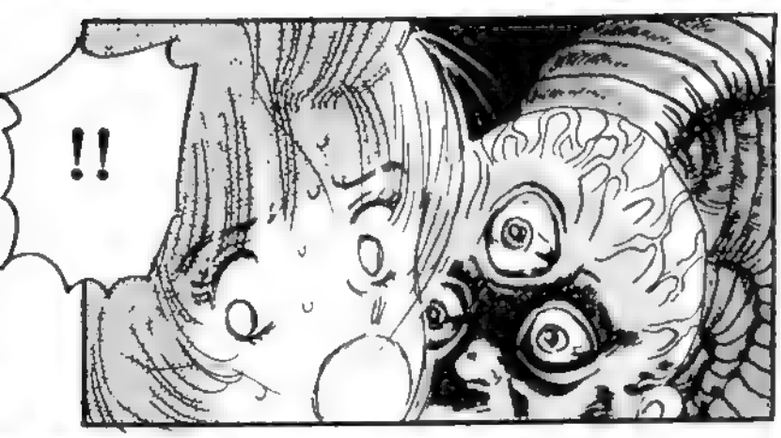


ギロ
ひッ!!
ザザ
お姉ちゃん!!
ひぃ〜〜〜ッ
パッ

きゃあああッ
お姉ちゃん


は、はなして
誰か～～～ッ
助けてェェ!!

淳子
今日こそは
やろうな

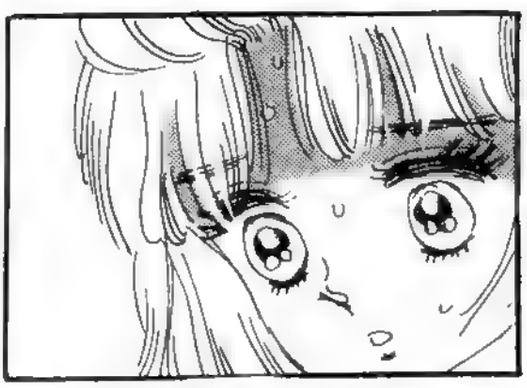

!!

おまえも
そーいう身体に
なるんだよ

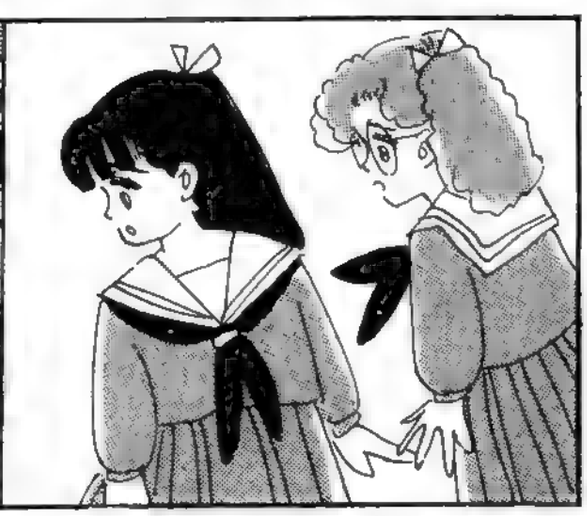
さあ
手術を
しに行こう
いやッ
いや
よ～ッ
手術は
おまえの
為なんだよ
淳子
私はこの
ままでいい
よーッ
くるんだ
目を三つに
してそれから
……
ひ～～～ッ
ひ～～～ッ

いやッ
いや～ッ
ハッ
誰だッ
授業中に
大声出す奴は!!
……
宮沢
おまえか
今の声は
はい…

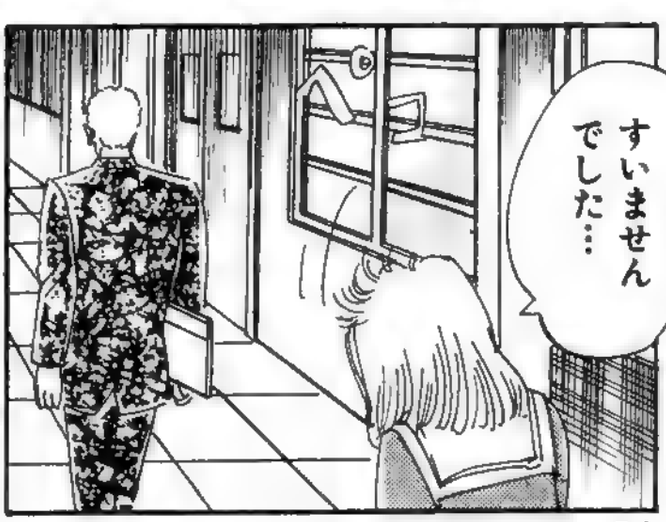
最近のおまえ少しおかしいぞ
授業中に居眠りしたりボーッとしたりして……



深夜遅くまでテレビでも見てるのか
それとも何か悩み事でもあるのか…



……そーか
いいたくなければいわなくてもいい先生はおまえを信じてっから…


すいませんでした…

淳子よかったね叱られなくて

え!?
夜ねむれ
ないの?

うん
……

怖い夢
見るから
ねむりたく
ないの

怖い夢って

変な
おじいさんと
気味の悪い子供が
出てきて

私の
身体を

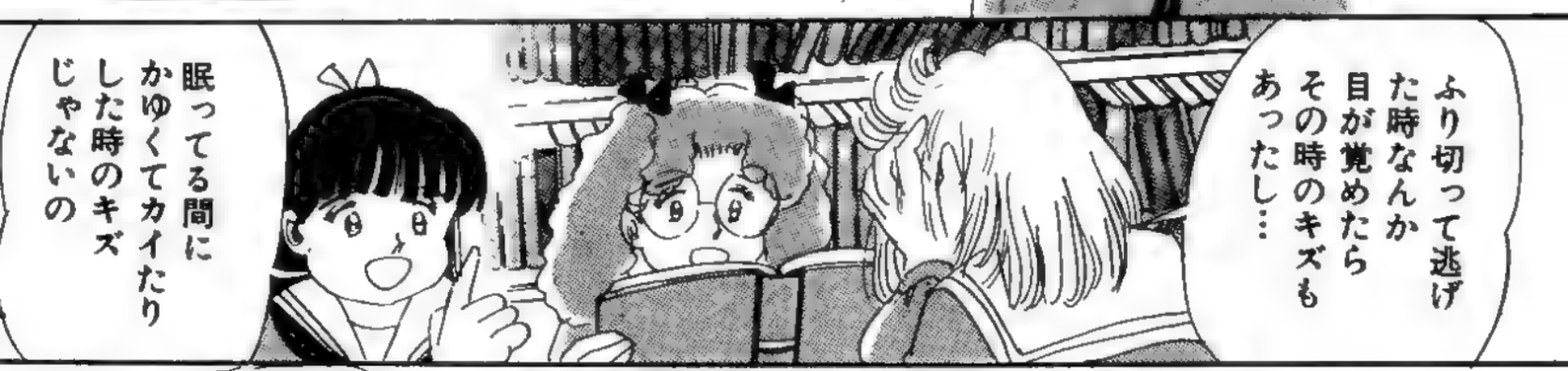
みにくいカッコに
改造しようと
するの

ものすごく変な
生物によ……
どんなのかっていうと

至 図書

考古学研究
なーに…
それに
出てるの
うん
正子
明美
アンモナイト
キクイシまたは
キクメンイシともいわれ
古生代中ごろのデボン紀に
出現した軟体動物
祖先はカンブリア紀に
現われたオウム貝
これを身体に
つけようと
するの
え!!
私を
カタツムリの
ように改造しよ
うとするのよ
そのアンモ
ナイトがどう
したの淳子
ぷッ
あるある
そーいう怖い夢
よくみるよ私も

そのよく見る
怖い夢とは
違うのよ
たしかに
夢の中なん
だけど
ツネっても
痛いし…
水の冷たさなんかも
ちゃんと五感に
感じるの


ふり切って逃げ
た時なんか
目が覚めたら
その時のキズも
あったし…
眠ってる間に
かゆくてカイたり
した時のキズ
じゃないの

あるある
私なんかおヘソ
かいたらしくて
翌日痛くてさ
ね♡
淳子
考えすぎ
だよ…
ちょっと
ヤダ――♡
眠てるよオ
この子！
コックリ
コックリ

あ!!
眠ったのね!!
私
眠っちゃったのね〜〜ッ
淳子
こんどは
逃がさないぞ
正子!!明美!!
私を起こしてぇ!!
目を覚まさせ
て〜〜ッ

悪夢が来る!!

ひ〜〜〜ッ
な、なーに
これ!?
淳子、淳子!!
起きるのよッ
お姉
ちゃん
おまえら
ジャマするな
誰だ
図書室で
騒いでる奴は

おまえ達
遊んでるなら
早く帰りなさい
ハッ
あ～～～…
き、消えた!!
信じるわ
淳子
たしかに淳子の
夢は普通じゃ
ないわ
ほら
あれと同じ
かもしれ
ないわ
ビデオにある
「エルム街の悪夢」
恐いフレディ
が出るやつ
そ そう
……
あの気味の悪い子
淳子のこと
お姉ちゃんて
呼んでたわよ
あいつらに
ぜんぜん心当り
ないの淳子

もし、エルム街の悪夢と同じだったら
淳子ほんと!!に改造されちゃうわ
原因を早くつかまないと……
この人誰かしら
それにこの赤ン坊
私今まで見たことないわ…
あら!?

あらあら
ひっくり返して
何しているの
ママ教えて!!
このおじさんと
赤ン坊は
誰なの
ねー
誰なのよ
この子は
……
あなたの
弟よ…
生きて
いればだけど
私の
弟!?
産まれて三ヶ月
心臓に穴が
あいていて
死んでしまっ
たの…
!!
じゃこの
おじさんは
あなたの
おじいちゃん
そーいえば
おじいちゃんのこと
私に話してくれた
ことないね

立派な科学者だったわ
いろいろな論文書いたり研究したりして
でも山に閉じこもって研究をするようになってから変になって
学会からも精神異常者だって相手にされなくなってね
あなたには話しづらくてだまってたんだけど
研究中の火が引火して火事で亡くなったんだけど

わかったよ
その淳子の
異常な
おじいさんが
研究中途で
亡くなったんで
成仏できなくて
さまよってんだ
夢の次元と
おじいさん達が
いる次元が
同じなんだよ
研究ってのが
弟で成功した
もんだから
こんどは淳子に
しようと
してんだ
な、何の
研究なわけ
？
アンモナイトと
カタツムリに
関係あるみたいね
人間をカタ
ツムリにして
どーするのかな
ほら精神が
異常してた
つーから…
だよね…
まともじゃ
ないよね
淳子
おじいさんに
自分の気持ち
ハッキリと…
大変!!
淳子、眠ってるッ
じゅ
淳子!!

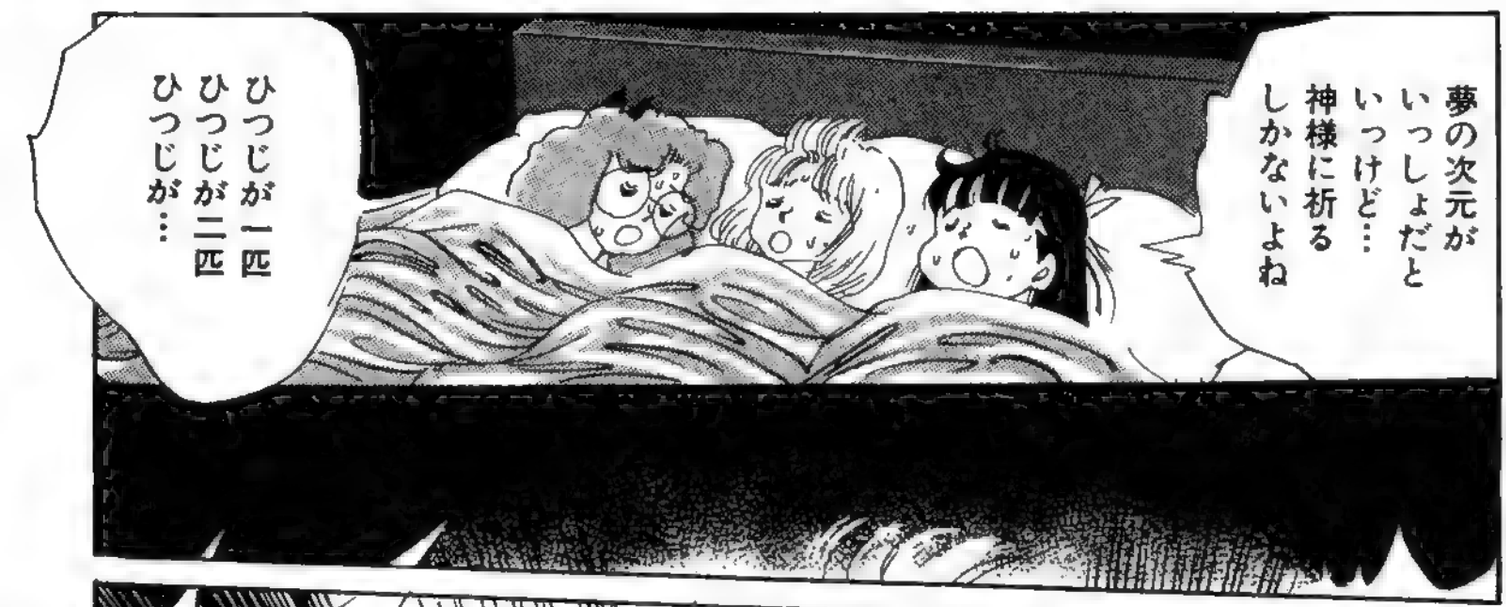
ひいッッ!!
ね、眠ったのね
私…眠っちゃった
のね!
正子、明美ッ
早く私を
起こしてェ!!
…いいわ!!
もう逃げない
私、夢と
闘うわッ
ただいま——♡

お帰り
待ってたよ
淳子
きゃあ〜ッ
お姉ちゃん
ママ、ママ
助けてーッ

淳子―お帰り♡
ひい～ッ
ドサ
あなたも早く
おじいちゃまに
私達の
ようにして
もらいなさい

淳子サ
すぐに
済むから
ぎゃ!!
そーすりゃ
おまえは
何も心配せず
生きていける
んだから…

淳子淳子
淳子――ッ
ねたらダメよォ
起きるのよ
改造されても
いいのーッ
ダメだよ明美!
どうしよう
私達も
いっしょに眠って
助けに行こ


夢の次元が
いっしょだと
いっけど…
神様に祈る
しかないよね
ひつじが一匹
ひつじが二匹
ひつじが…

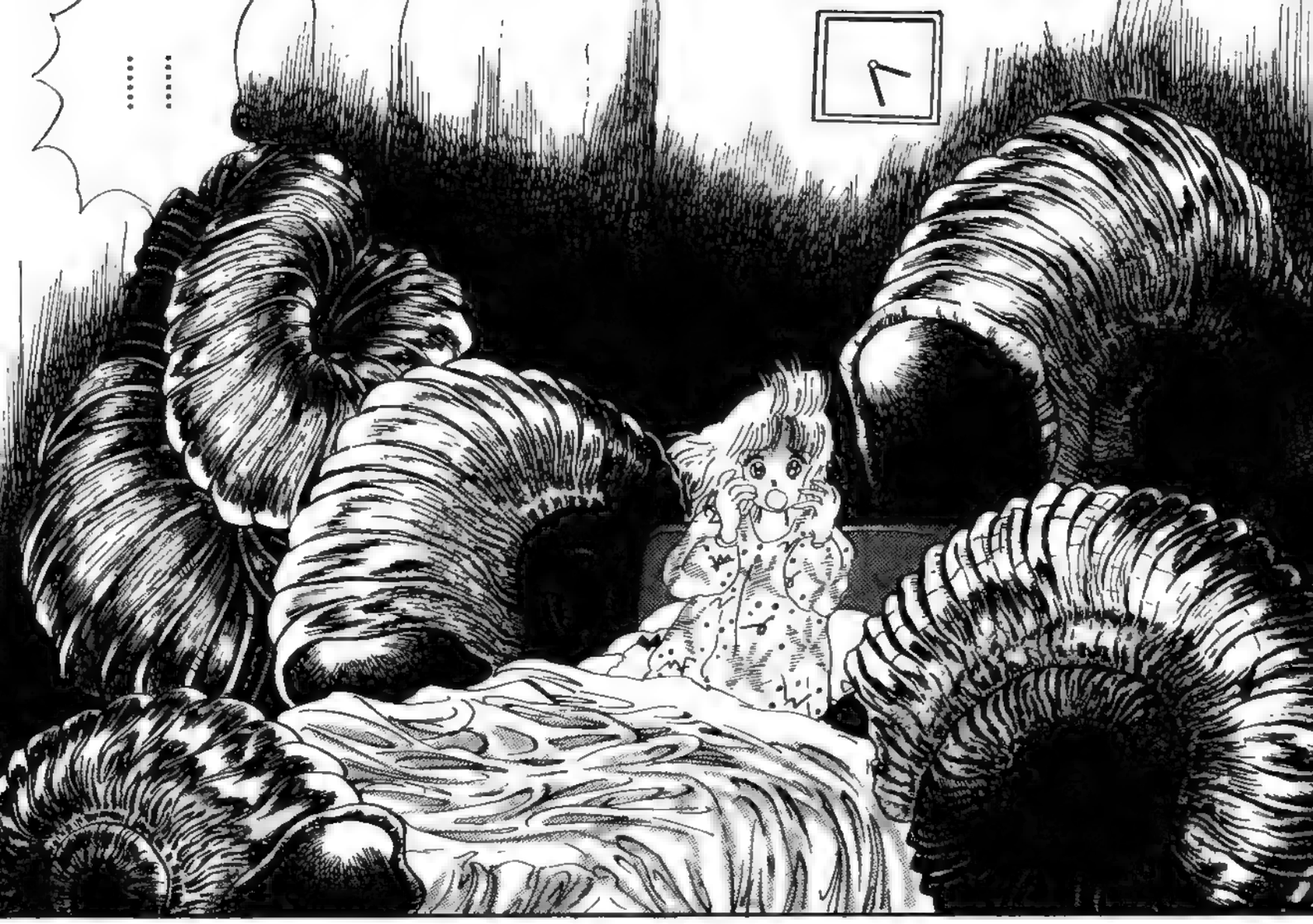
やめて
おじいちゃん
どーして私を
そんなみにくい
カラダにしたいの

お姉ちゃん
たしかにみにくい
顔やカラダかも
しれないけど
これからの人間は
こーでないと
生きていけないんだよ
オゾン層の
破壊って知ってるだろ
おじいちゃんは
ずーっと前にそれを
研究してたんだ

そーだよ淳子
フロンガスでオゾン層が
壊され強い紫外線が
地球に降り注ぐと
人間は地上では生きて
いけないんだ
このアニメイトが
生きてた時代と
よく似てるよ
だから暗い海で
生活し易く目と三つにして
この目で外敵から身を守る
ように背中につけとんだよ

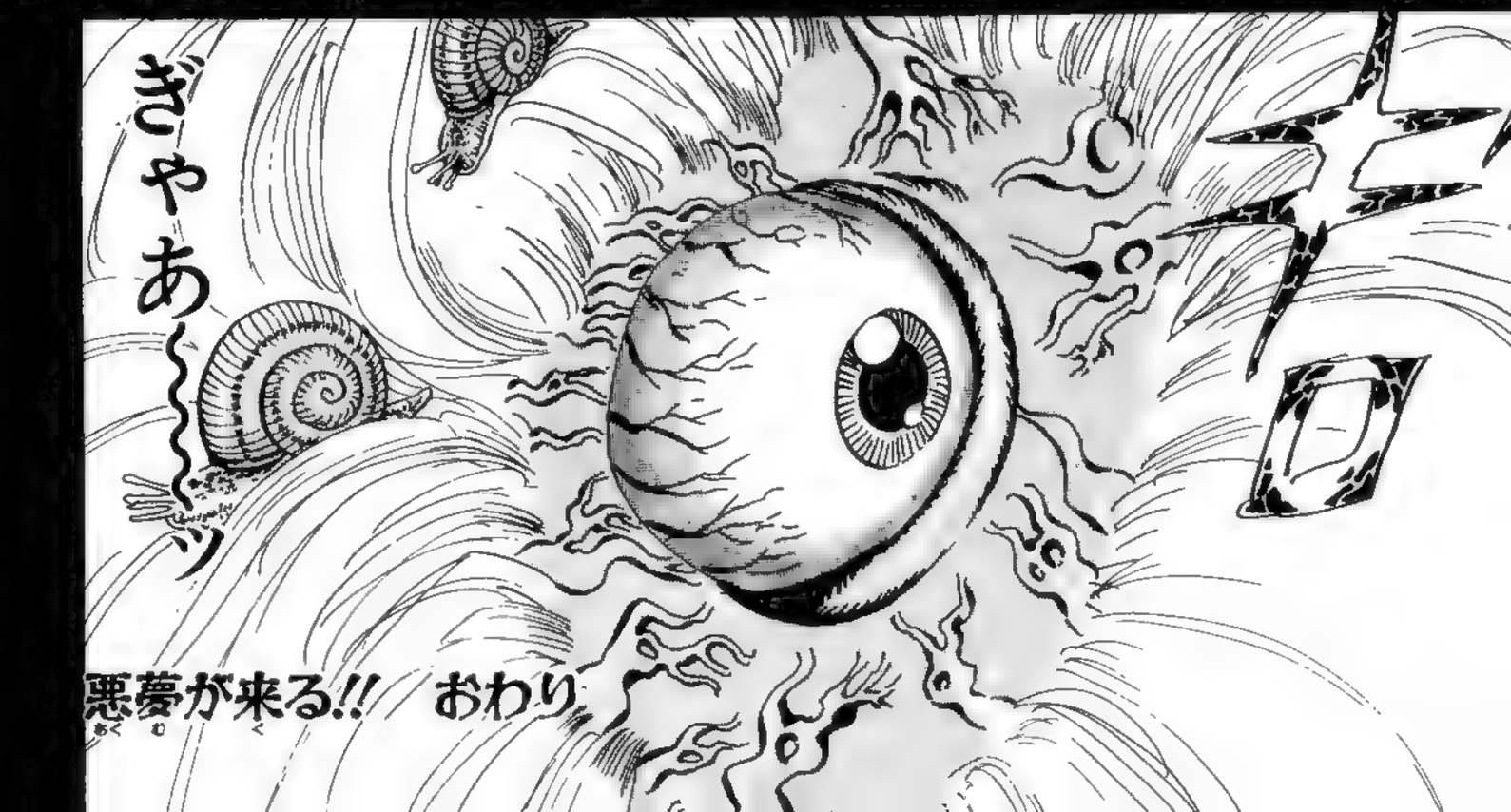
私は　私は
今のこの身体が
一番いいの好きなの
だから孫を愛して
いるなら改造
しないでえッ
もしかりに
紫外線で死んでも
おじいちゃんや弟の
所へ行けるから
その時まで改造
するの待ってえ

淳子…
おじいちゃんは
おまえの為を
思って…
おじいちゃん
お姉ちゃん
泣いてるよ
そーか
そーか
それじゃ
これ以上は
やめておこう
ガバ


……

……

よかった…
おじいちゃん
私の願い聞き
入れてくれたんだ
正子、明美
ありがとう
私はもう
大丈夫よ
この美しい
顔はずっと死ぬ
まで美しく
いられるの



悪夢が来る!!　おわり

離れ座敷の怪

もう三百年も続いてるそうです

この夏私はこのお母さんの実家で

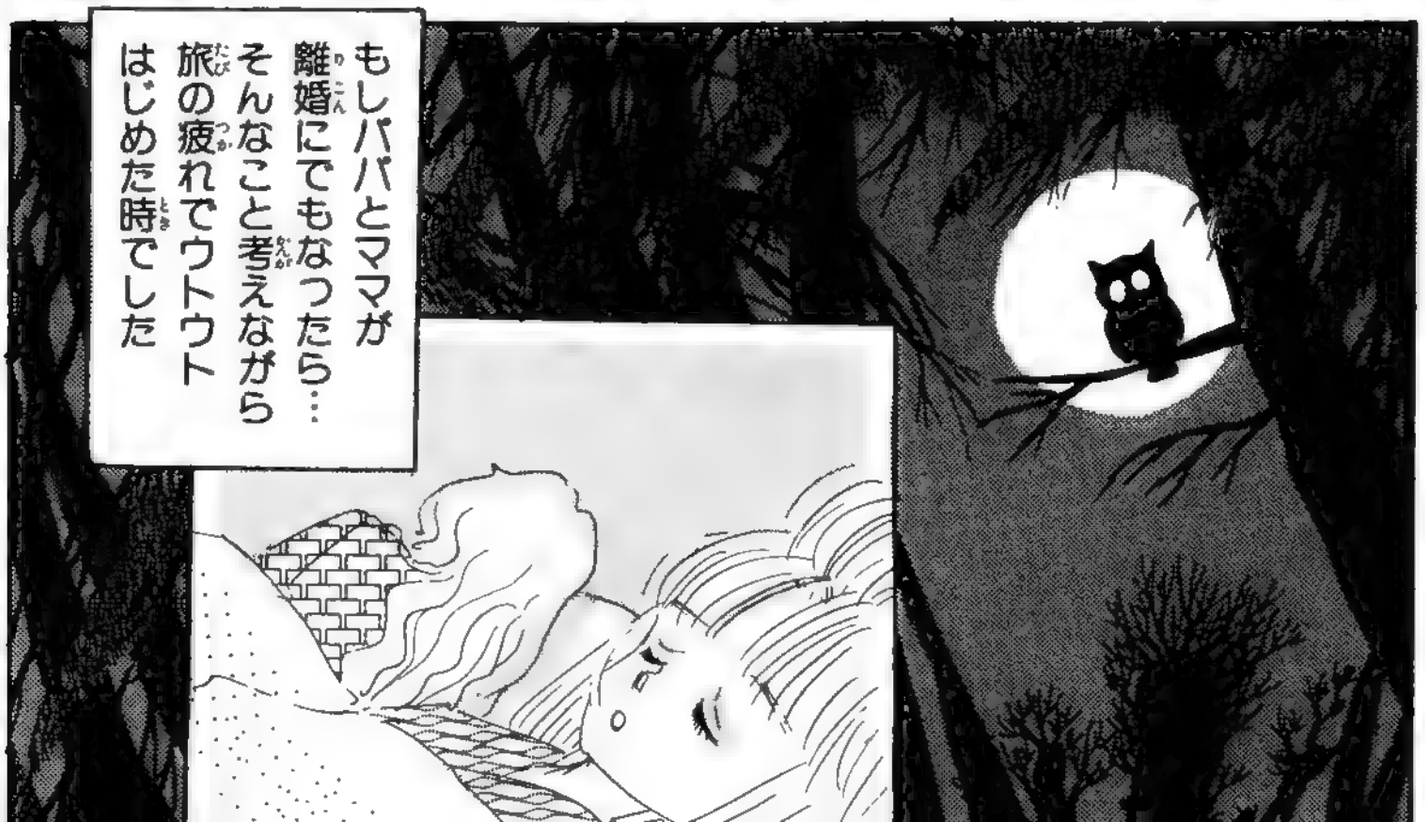
身も凍る恐怖体験をしたんです

夏休みだろ
ゆっくり田舎を
楽しんでおゆき
理穂ちゃん
よく来たね
ホホホ
そんなカタく
ならないで
リラックスして
いいよ
ちょっと
理穂ったら
リラックスの
しすぎよ
ホホホ
いいから
いいから
天井が
高くて
なんかすっごく
落ちつくんだよ
な〜〜
いーなー
田舎の家って

ここへ来てるのはわかってるからいーの
ねーやっぱ電話したほうがいいよォ…
でもさ～～ひと言もいわないでってのは……
子供は口出さなくていーのッ!!
実はパパとママはケンカしたんです 原因はたいしたことじゃないんだけど
ママって気が短いから夏休みが始まってた私を連れてここへ…
心配なんです…… 不幸ってたいした原因じゃないのが大きくなるから

ママ
あの離れ座敷
誰か住んでるの？

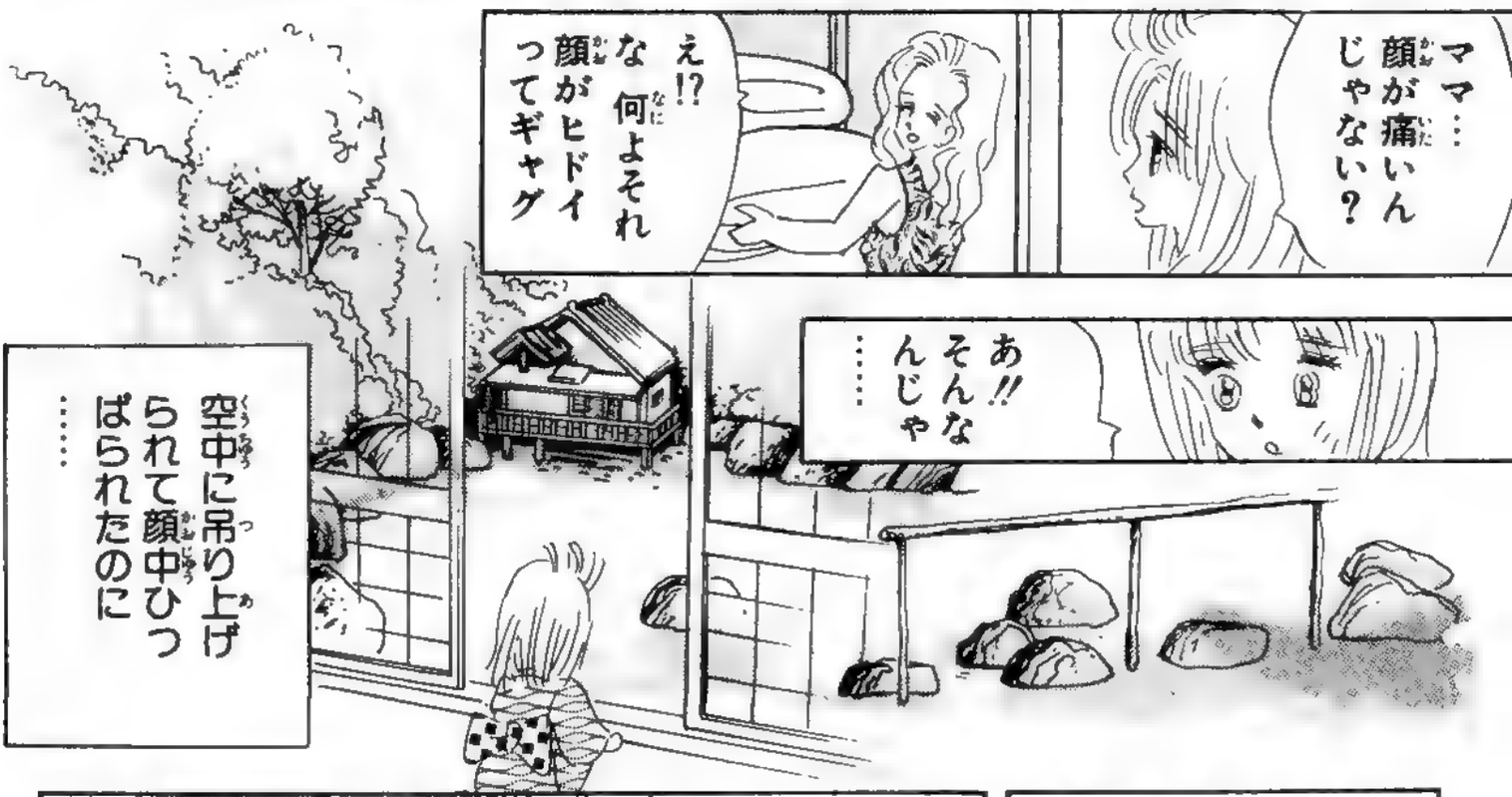
昔から使ってないみたいよ
暗くて気味悪いでしょォ
私はふとのぞいた
離れ座敷が今日はやけに気になったのです

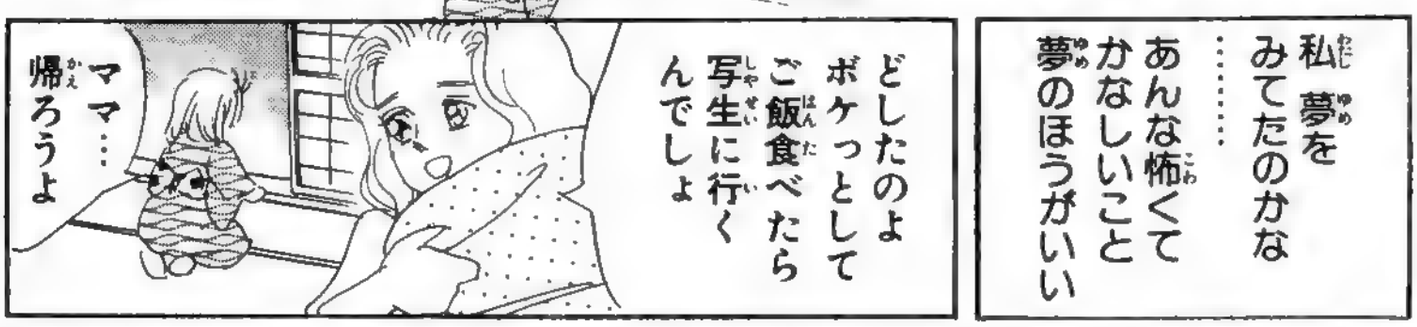

もしパパとママが離婚にでもなったら…
そんなこと考えながら旅の疲れでウトウトはじめた時でした

あ!!
か かな
しばりだ!!
ママ!!
ママ助けてッ
大声を出そうにも
声が出ません
ママはグッスリと
寝入ってるんです
ピチャ
ピチャ
ピチャ
そのうち
離れ座敷のほうから
何かが池を歩いて
くるような
不思議な音がして
赤い目のような
光が中をジッと
のぞいているでは
ありませんか!!
突然 グッスリ
眠っていたはずの
ママが急に苦しみ
はじめたんです
う〜〜〜ん
う〜〜〜ん…

いきなり障子があいて黒い手がママを天井までつりあげたんです
やめてーッ!!ママに何をするのよーッ

理穂 目
覚めたの
顔洗って
らっしゃい
じきにご飯だから


ママ…
顔が痛いん
じゃない？
え!?
な 何よそれ
顔がヒドイ
ってギャグ
あ!!
そんな
んじゃ
……
空中に吊り上げ
られて顔中ひっ
ぱられたのに
……


私 夢を
みてたのかな
……
あんな怖くて
かなしいこと
夢のほうがいい
どしたのよ
ボケっとして
ご飯食べたら
写生に行く
んでしょ
ママ…
帰ろうよ

え!?
何いってんの
来たばかりじゃない
早く着替えて
食事しちゃい
なさい
だって
この部屋…

その夜もまた
あったんです
レイナ
う〜〜〜〜ん
う〜〜〜〜ん
き 来た
またかなしばり
だ!!
ママを
いじめないで
やめて——
ママが死んじゃう!!

あんなに
恐ろしいことが
あったのに
翌朝目覚めると
ママはまた
何事もなかったように
寝ているのです
あ!!
よかった
やっぱり夢
なんだわ
ママの後頭部の
一部が円型に脱毛
していたんです
夢じゃなく本当の
出来事だったんです
このままじゃ
ママが殺されちゃう
離れ座敷を
調べないと
私は恐怖より
ママが心配で
中をのぞいて
しまったんです
ガラッ

帰(かえ)れ
帰(かえ)るんじゃぁぁぁぁぁ!!
ひぃぃ!!

後でおばあちゃんに聞いた話ですが
その生首は昔からこの離れ座敷にいて…

おばあちゃんの家を代々 幸福に導いてきた座敷わらしの一種だそうです

あの後 私が恐怖で家に帰りたいとママに泣きついて無理やり帰ったから今思うとたしかに

そうなのかもしれませんだってパパとママは

今も離婚しないで仲よくしてるもの——

離れ座敷の怪 おわり

ああ…もう一度
あの人の下へ帰りたい!!
幽界からの脱出
ちょっぴりオトナの
お・は・な・し

ね——明夫さん
見て見てこんなに
大きいのよ

ハネムーンベビーが
すくすく育って
私達はとても
しあわせな新婚生活を
おくっていました

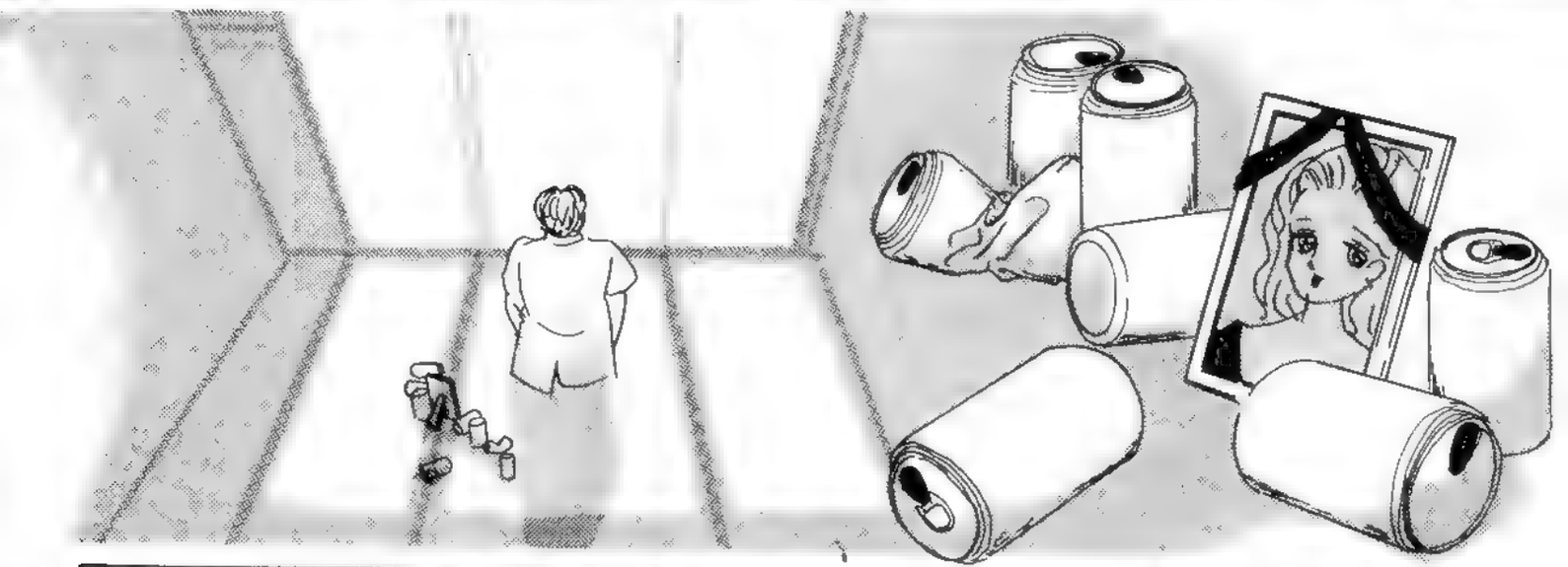
おいおい今日子
そんな刺激的な
かっこう
見せないでくれよ

え――こんな
ぶかっこなときでも
私とエッチしたいと
思ってくれるの
バカ
なにいってんだ
ぶかっこーどころか
とっても美しいよ
ほんとに
うれしい♡
あッ!!
どうしたんだ
明子!!
あああッ

ひとの運命
なんて一寸先は
闇ですね

私の
異常に大きかった
お腹は妊娠中毒症を
おこしていたのです

私はその日のうちに
死んでしまったのです



明夫さんにしたって
あまりに突然の
私の死ですから

魂がぬけてしまうのも
しかたありません

仕事にも身がはいらず
酒びたりの毎日です
会社も
はじめは同情していましたが
そんな気持ちは
長くつづくはずはありません
明夫さんの毎日は
ますます淋しく
なっていきます

SMクラブ

人間が淋しさを
忘れられるのは
クスリかSEXか
異常な精神状態に
することでは
ないでしょうか

男だろ
なんのために
キン○○つけてんの
え――っ
なんだなんだ
嫁さんが死んだくらいで
メソメソ
すんじゃないよ
そーです
ボクはダメなヤツ
なんです
メチャクチャに
してください

あ
あなたァ
……
明夫さん　しっかりして
私はうれしいけど
こーなった以上は
自分の人生を
しっかり生きてほしいの
お願い元気をだして!!

今日子さん
また現世を
見てたのね
ええ……
主人がすっかり
生きる気を
なくしてしまって
私達のように
死んだばかりの霊は
自分の死を
納得するまで
この幽界に
とどまってる
わけだけど
私
現世に
帰りたい
私も……
じゃあ一緒に
帰ろうか
え!?
現世に帰れる
方法でもあるの
芥川龍之介の
クモの糸つて
本当だつたのね
こ
これは!?
あの糸をのぼっていくと
現世なのよ
生まれかわる霊達と
ニアデスなどで現地に
よみがえる霊の通り道なの

ちょっと
なにするの
私の順番
なのよォ
ごめんな
さい!!
コラ
おまえら
明夫さーーん
まってて――っ
今すぐ
帰るわ――

明夫さん
明夫さん
き
今日子の
声だ
今日子
どこにいるんだ
その声は
今日子だろ
あなたァ

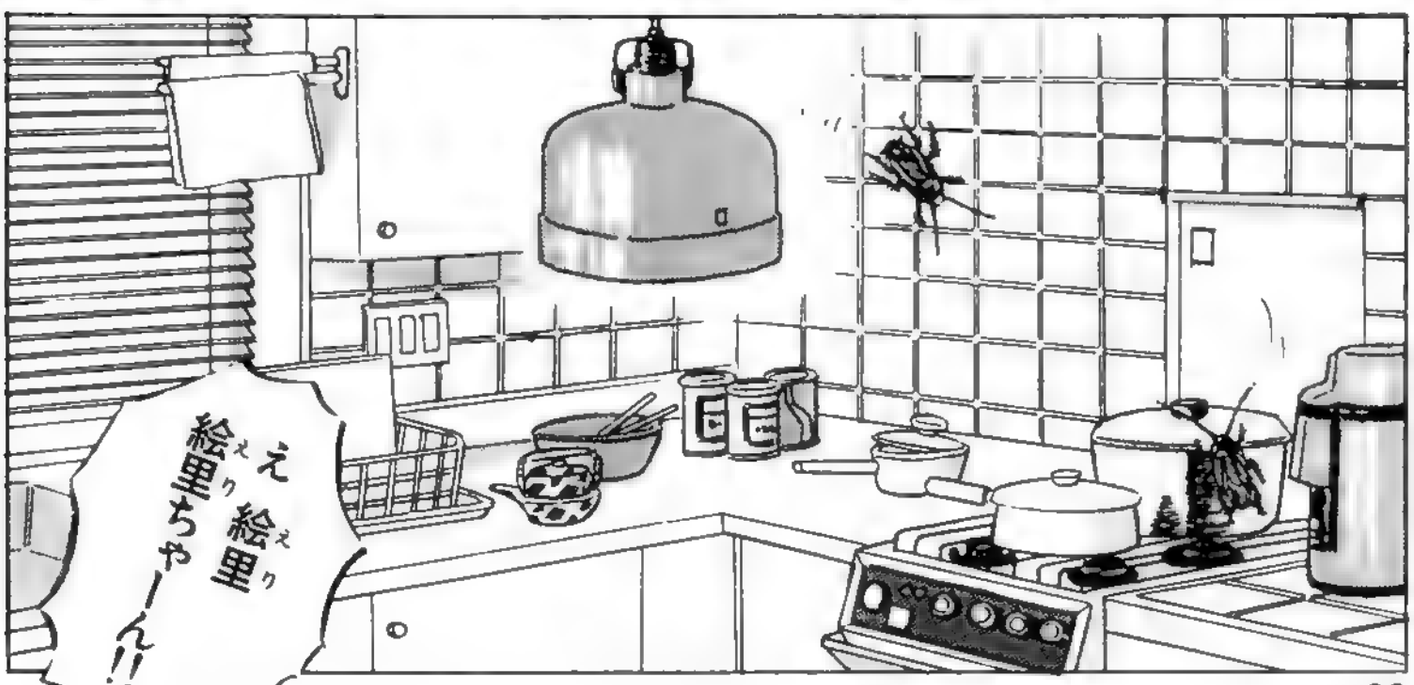
幽界からの脱出／おわり

夢路のおそろし生態系

吸血魚、怒り草――あなたの周囲にも、きっと怖い生物が生まれている!!

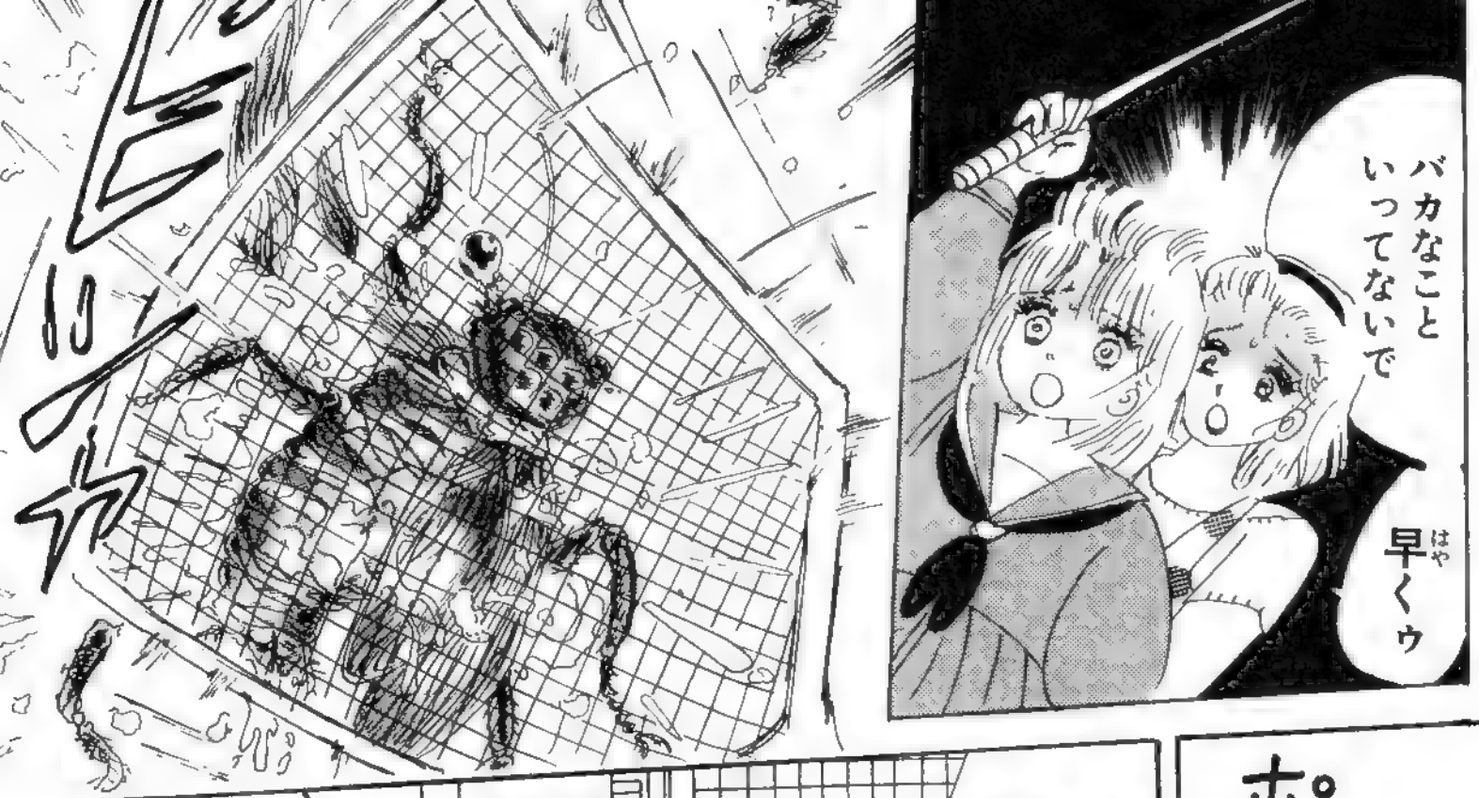
きゃッ!!

第1話 ゴキブリ家族



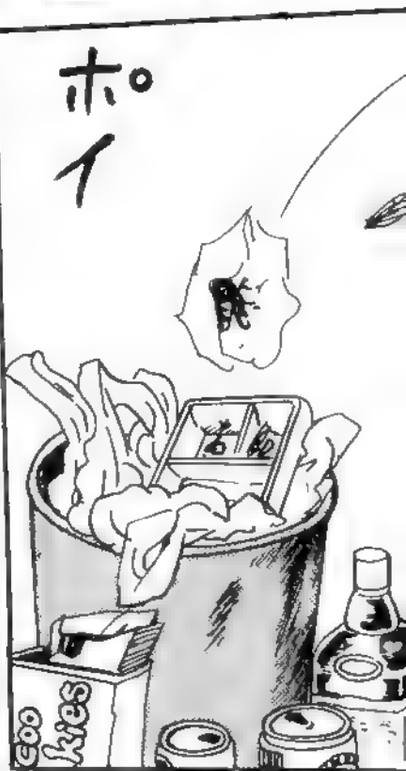
夢路のおそろし生態系

どしたの ママ
大声だして
ゴキブリ
早く取って
はい はい
どいて
どいて
大の大人が
ゴキブリくらいで
あたふたしないの
ぎろ
ひッ
なにしてるの
早くしないと
いいま ゴキブリが
わたしを
にらんだの


バカなこと
いってないで
早くゥ

ヒィ

絵里 なんか 最近
家の中のゴキブリが
多くなったと
思わない
うん たしかに
わたしの部屋にも
かなり
出没するけど


ポイ

パパ 会社から
知らずに 体に
つけてきてんじゃ
ないかしら
わたしのパパは
薬品会社で
ゴキブリの研究をしています
ま まさか……
ノミやシラミじゃ
あるまいし
大きいから
わかるわよ

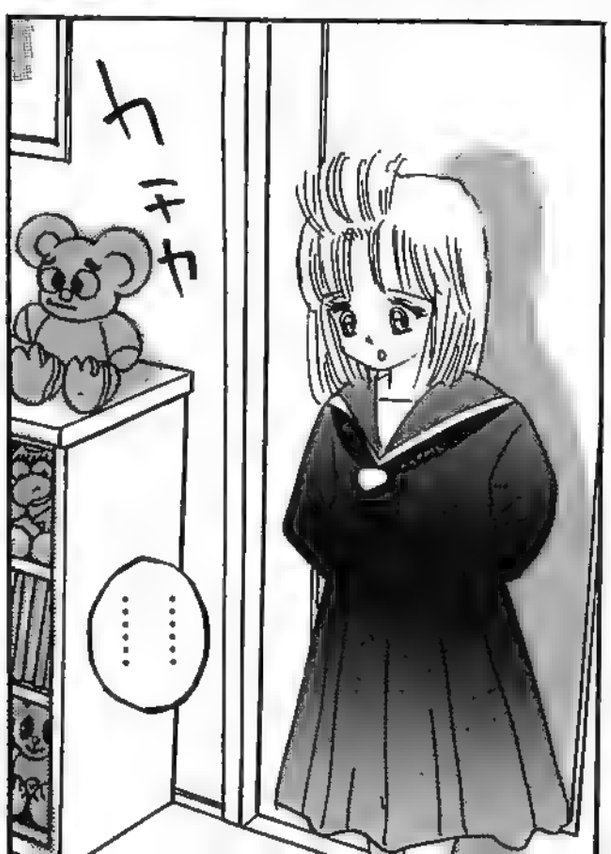
夢路のおそろし生態系

ところでさ——
あなた 最近の
パパに なにか
感じないかな
なにかって
どんなこと……
パパ 変なの？
あべべつに
そーいうわけじゃ
なんともないなら
いいんだけどね
なによオ～～～
ママったら 奥歯に
ひっかかったように
……
ピンポン
あ
パパの
お帰りよ
ねーねー
パパったら
なにか変なわけ
もーいいの
いまの話
パパには
内緒だからね
あなた
お帰りなさい
……
のどが渇いてんだ
大至急
水をくれ

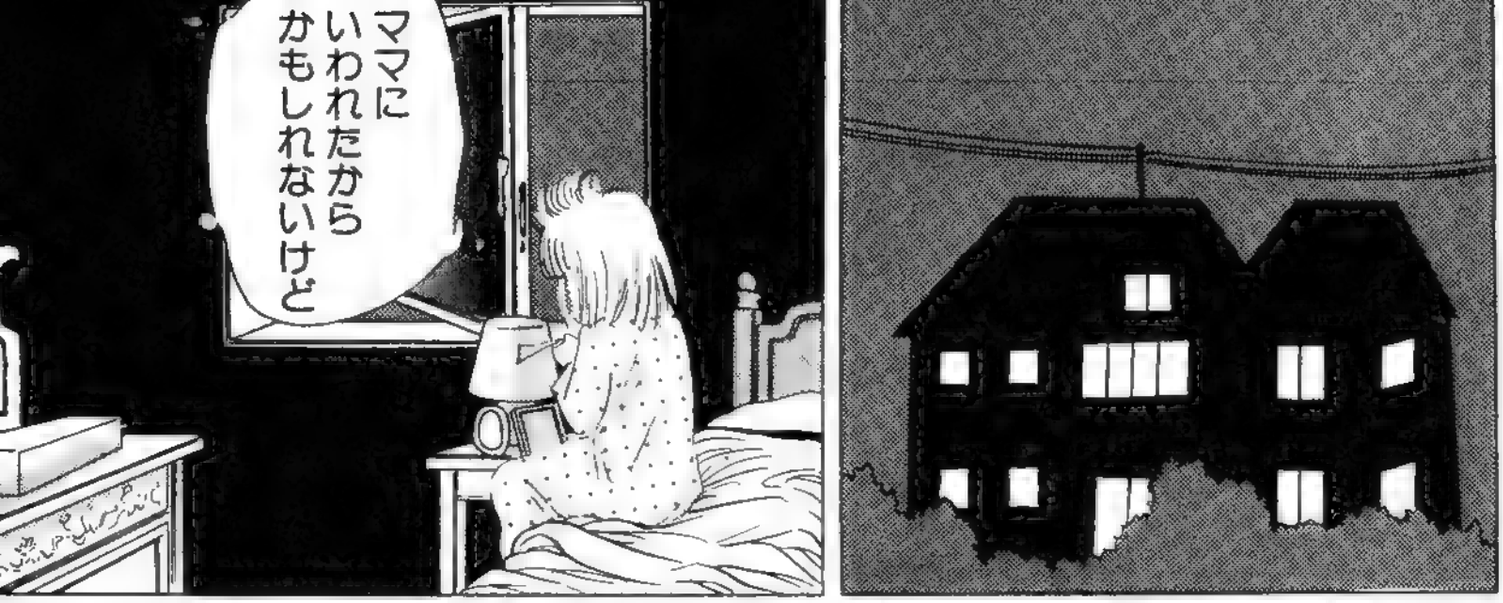
お――絵里
そこに
いたのか
ゴクッ
ゴクッ
パパ
このごろ
よく水を
飲むわね

ハハハ
パパはおまえが
大好きなのさ
べた
べた

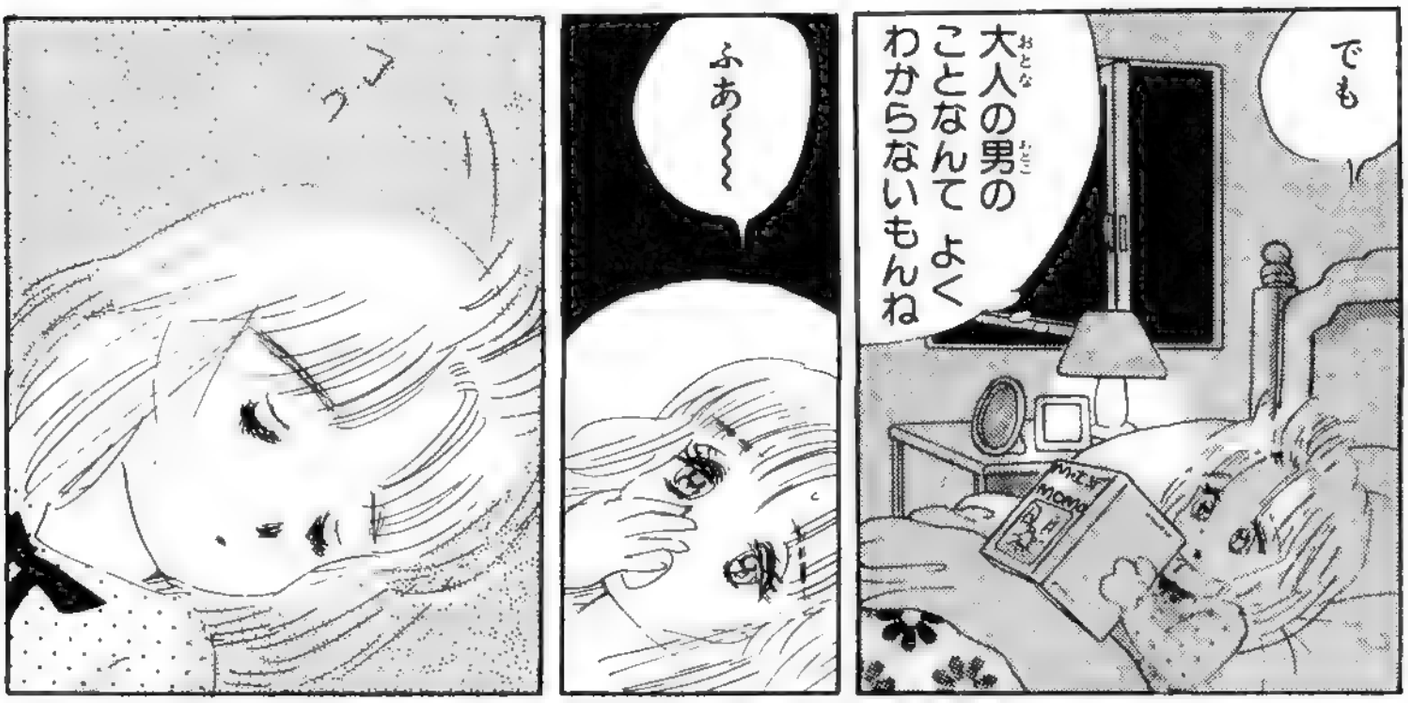
ただいま
いい子に
してたかい
ほい
やめてよー
幼稚園児じゃ
ないんだから
ほい
ほい


カチャ
……

オヤスミ
もー
寝るね――


ママに
いわれたから
かもしれないけど

やっぱし
パパ
変だわ……
やたら
わたしやママに
ひっついたり
1日に水を
ガブガブ
飲みまくるもの
……


でも
大人の男の
ことなんて よく
わからないもんね
ふあ～～～

グー
グー

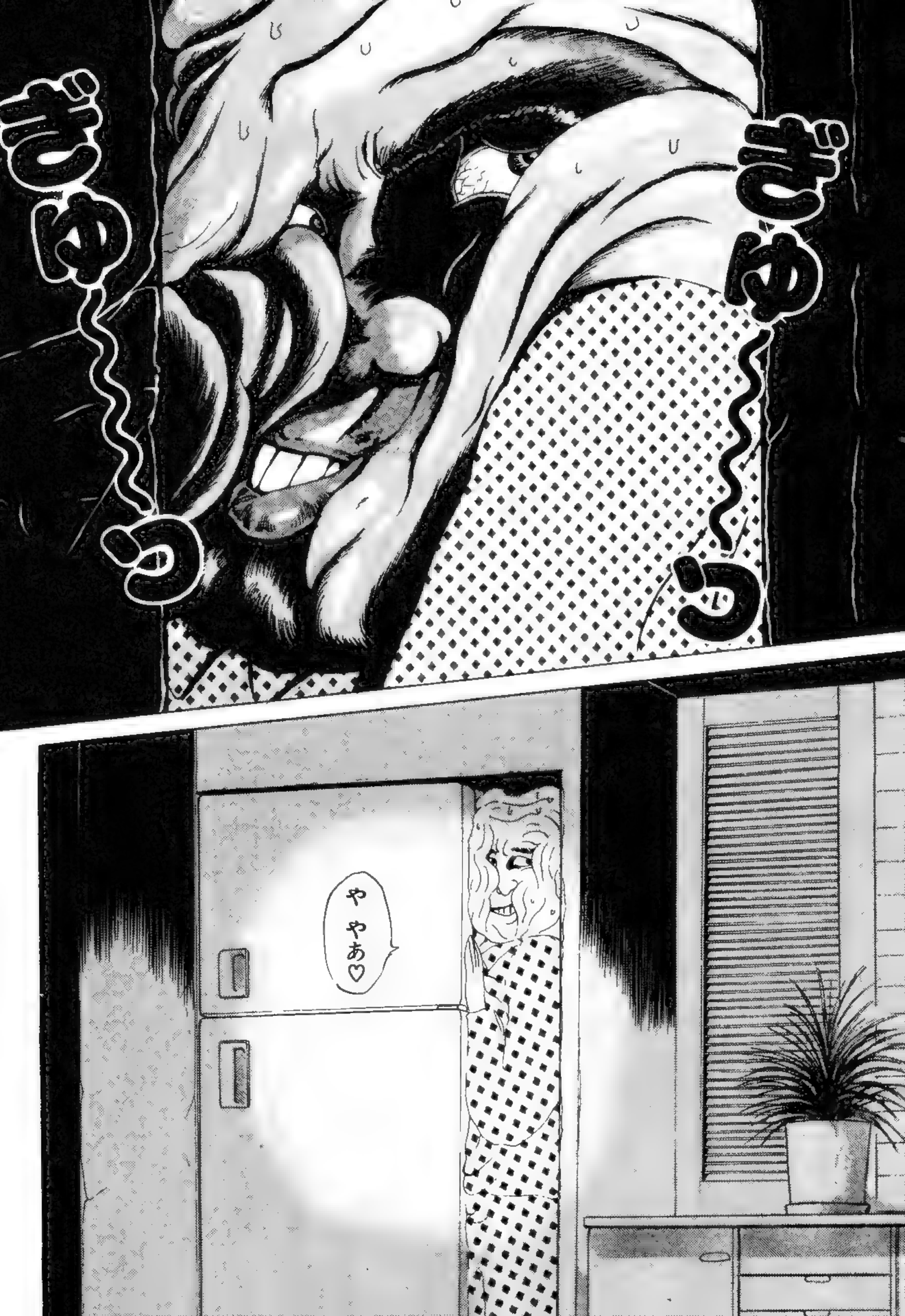
ざわ
ざわ
ざわ

ぎゃあ
ッ!!

!!

ひッ
ひッ
なんで
こんなに
いるのよオ
あ～～～～
わ わたしの
顔が
ゴキブリの
ウンチと卵
だらけじゃないの

どん
どん
どん
絵里ちゃん
起きて――っ
パパが
いないのよオ
ぎゃッ!!
ど どしたの
その顔は!?
何千匹もの
ゴキブリが
わたしの顔の上で
運動会してたのよ――
あ～～～～
キモチ悪い
臭くて
吐きそ――
え～～～
昼間 いったでしょ
パパ 変だって
毎晩いなくなるの
しゃべらせないで
ウンチが
口の中に
はいるから
ああッ!!


ぎゅ〜っ
ぎゅ〜っ
やや
やあ♡

パパ――ッ
そんなせまいとこ
はいって なに
してるのよオ!!
ここにいると
おちつくんだ
よ……
やめてください
顔が圧迫されて
不気味じゃないの
そー 大声で
どなるなよ
いま でるから
ベッドより
そんなせまい所が
おちつくなんて
どーかしてるわ
はっきりいうけど
あなた 最近
おかしいわよ!!
そーだよ パパ
みょうに娘に
ベタベタひっつい
てくるしさ
……
……

じじつは自分でも
行動が異常になってるのは
わかってるんだ
しかし やけに
水は飲みたくなるし
みんなに
ベタベタしてると
安心するんだよ
それにせまい所に
はいりこんでると
穏やかな気持ちに
なって……
それじゃ まるで
ゴキブリ
じゃないの
あなたは
駆除する研究を
してるんでしょ
やっぱし
あれが
原因かな……
なにか
思いあたることが
あるんですの
このあいだの
夜勤の日に
地震があったろ
ガタ
ガタ
あのとき わたしは
ゴキブリ研究室の中で
研究を
してたんだよ

あ!!

じょーだんじゃ
ないよ 今夜の
泊まりは
わたし1人
なんだ!!

くそっ
くそ――っ
ロッカーめ
どかんか――っ

うわぁ――ッ

……

部屋からでられず
一晩じゅう
ゴキブリと過ごしていると
みょうに親近感がわいてな
そーいう気持ちが
あいつらにもわかるのか
わたしに
まとわり
ついてな
……

仲間意識を
もったのかもしれんが……

ししかしな
いっしょにいたからって
わたしが感化されて
ゴキブリになる
わけもないよな……

そーよ
あなたは
ゴキブリに
なっちゃったのよ

ママ

じゃなければ
研究で殺した
ゴキブリの祟りで
なっちゃったんだわ

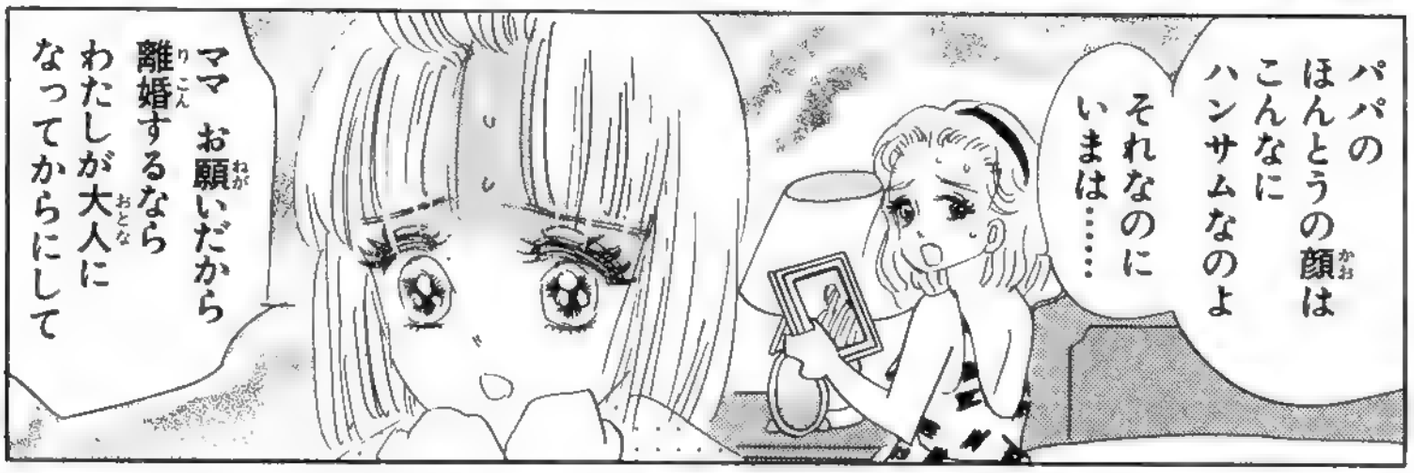
わたし
絵里と2人で
別居させて
もらいます

ええ!!

わたし ゴキブリは
大きらいなのよ
いま 気がついたけど
家の中の変な臭い
あなたの体臭よ
ゴキブリ臭い

ママ
おちついて

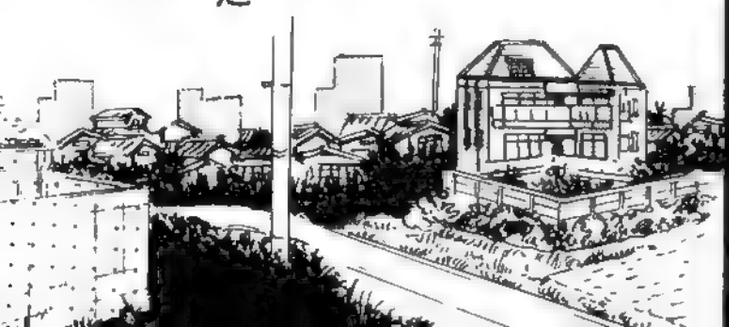
ママっ
たら



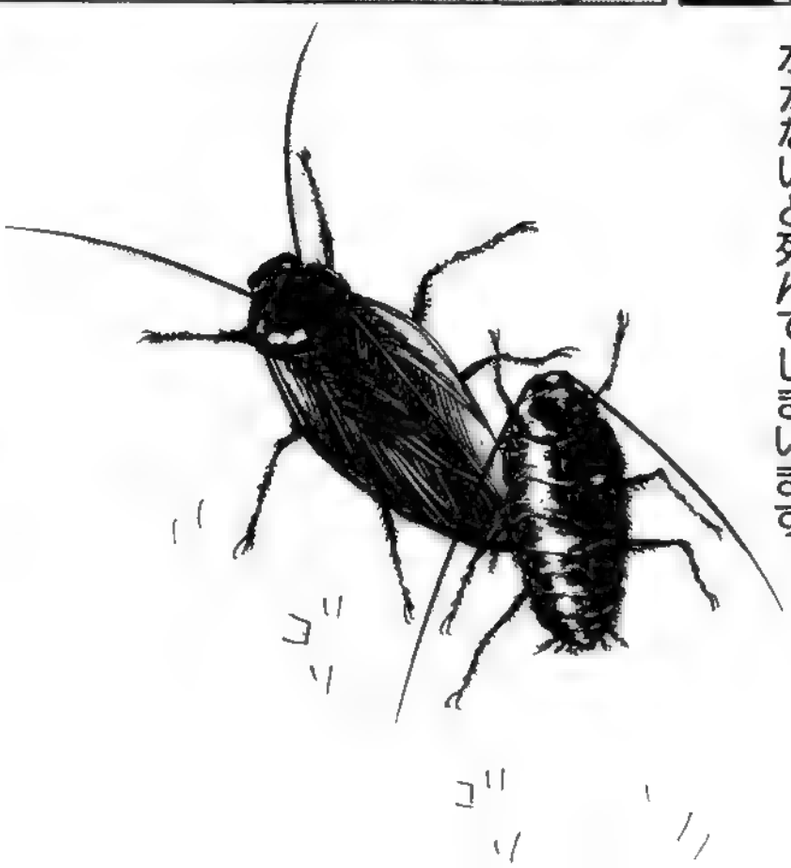
わたしは
すこし時がたてば
パパも戻るかも
しれないと思って
ママを泣いて説得
したんです だって
わたしたち
すごく仲のいい家族
だったんですもの

でも みなさん
心配しないで
くださいね

1年たって
わたしたち また
仲のいい家族に
なりましたから



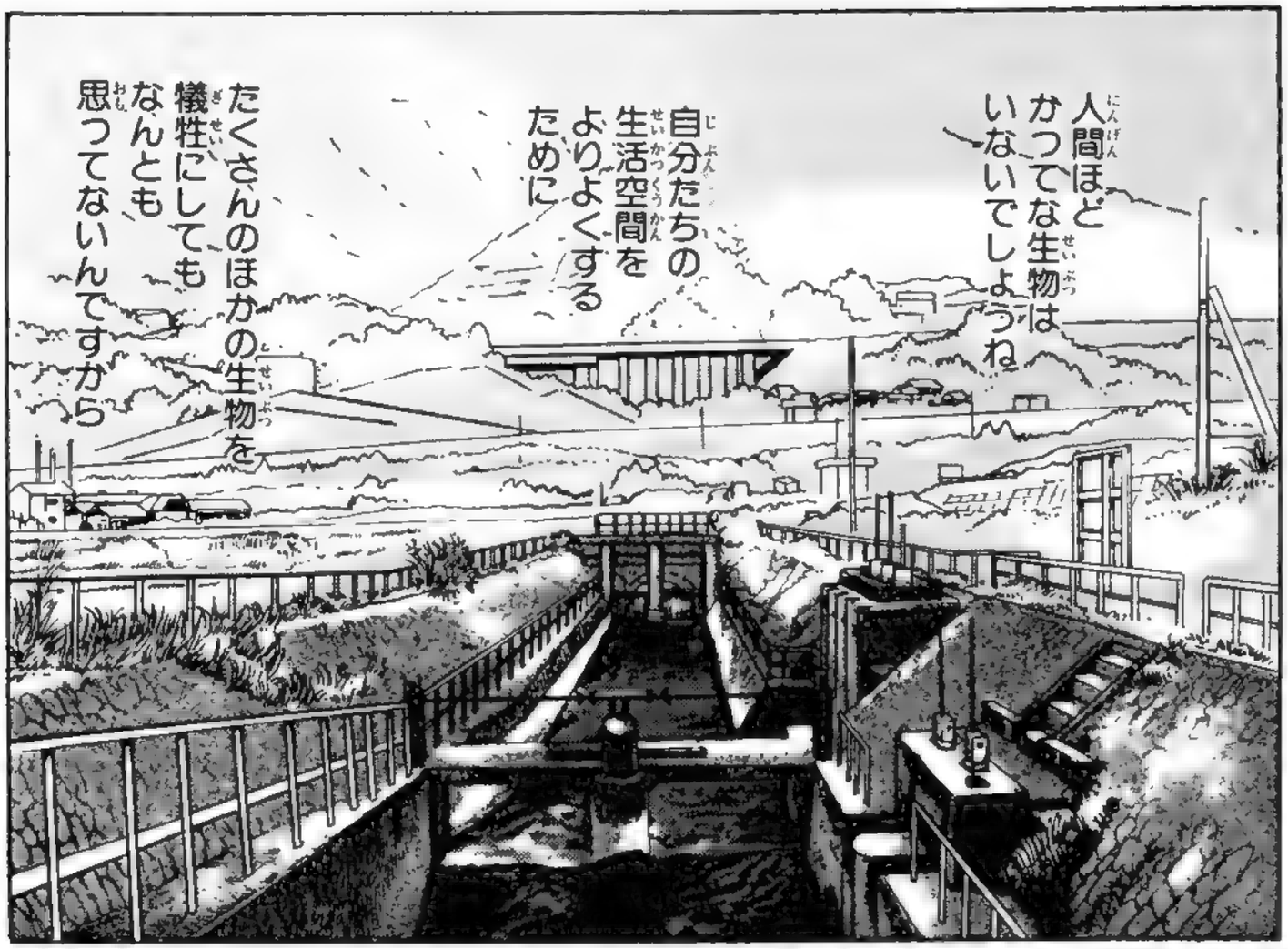
ゴキブリは4億年も昔から
生きてきた昆虫で
暗くて温かいすきまが好きなようです
食べ物がなくても
しばらくは生きていけますが
水がないと死んでしまいます



ゴキブリはたくさん集まって
体をよせあい ひっつきあう
習性をもっています

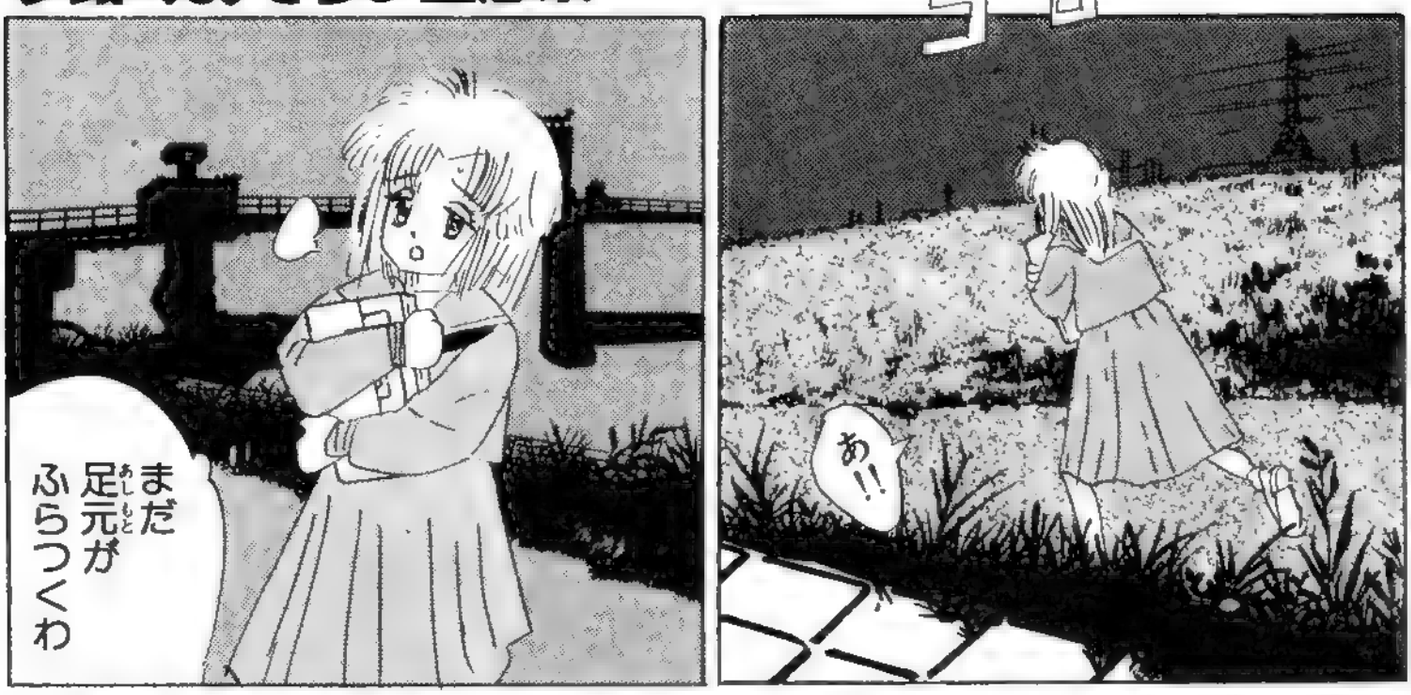
第2話

魚もバカじゃない

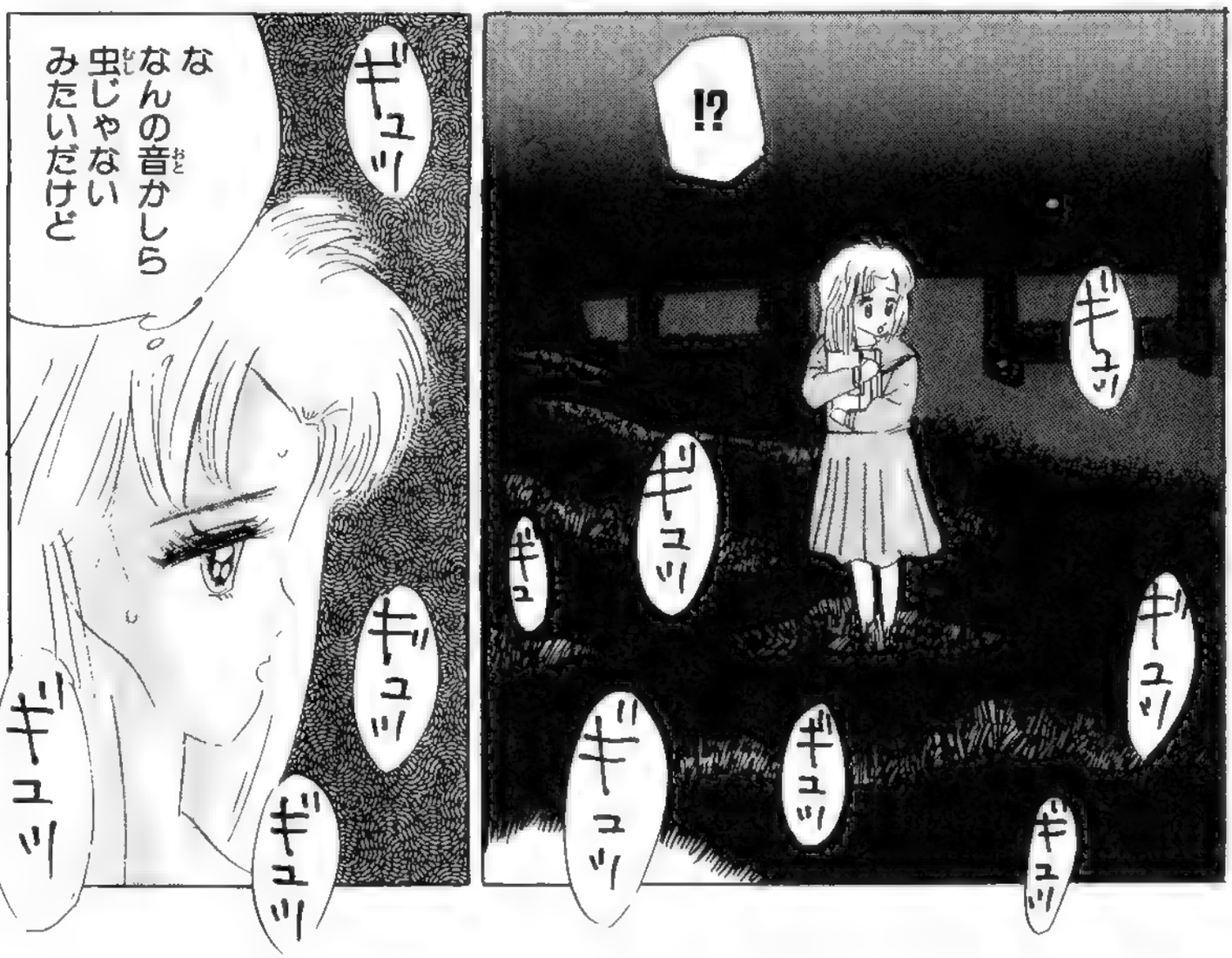

人間ほど
かつてな生物は
いないでしょうね
自分たちの
生活空間を
よりよくする
ために
たくさんのほかの生物を
犠牲にしても
なんとも
思ってないんですから

あれは自然の
ほんの手はじめの
恐ろしい出来事
なのかもしれません
あの日 わたしは下校時に
貧血をおこして
2時間ほど 保健室で
寝てたので
家に帰るのが
すっかり暗くなった
夜になって
しまいました

夢路のおそろし生態系


ヨロ
あ!!
まだ足元がふらつくわ

やっぱりやせようと思って食べないのはよくないな
保健の先生にいわれちゃったそんなことしてると拒食症という恐ろしい病気になるぞって……


!?
ギュッ
ギュッ
ギュッ
ギュッ
ギュッ
ギュッ
ギュッ
ギュッ
なんの音かしら虫じゃないみたいだけど

ギュッ
ひいい〜〜〜ッ
ギュッ
ギュッ
ギュッ

なんなの
この足のはえた
魚は――っ!!
!?
きゃっ
おい
きみ――っ
どーしたんだい!?
きゃっ
ん!?
ギュッ
ギュッ
ギュッ

ゲッ!!
ギュッ
ギュッ
ギュッ
ギュッ
うわ――っ
なんだ
この魚(さかな)は!!

がぶっ
うわっ
た助けてくれ――っ
きゃーっ
わたしは あまりの恐ろしさに 一目散で家に逃げ帰ったんですあとのこと 考えずに

川原に中年男性の変死体!

何日かたった日
その魚たちが
工場の
廃液で
たくさん
死んでいるのを
見ました
でも
足は見てるうちに
溶けてしまい
普通の魚と同じに
なってしまいました
いまになって思うと
あの魚たちは 人間が川に
せきやダムを作ったので
必要にせまられて
きゅうに進化して
足がはえてしまったんじゃ
ないかと だから まだ
足が弱くて
すぐ溶けたんです
人間の しかも中年の
栄養たっぷりな血は 川に
えさがなくなった魚たちには
おいしいごちそうなのでしょう

第3話

怒り草

ごめんねって
すなおに
あやまっちゃおっと
いったの
いわないので
ケンカしたって
しようがないもの
ここはわたしが
大人になって……
あ
きたきた

茜さん
まって
な なによ
まちぶせして
まだケンカ続け
ようっていうの
そーなんだ
だいたい あんた
頭悪いくせに
クラス委員のわたしに
たてつくなんて
ナマイキ
なのよ 顔も
悪いくせに
な なん
ですって!!

くだらない腹話術
なんか つかって
あんたって そーいう
手のこんだイヤミ
やる人だったのね
ち ちがうのよ
ほんとうに
わたしじゃないん
だってば

だ だれ!?
だれなのよ——
仲直りのジャマ
する人は!!

え!?
いまの
わたしが
いったんじゃ
ないわ

ヒヒヒヒ
怒ったアー
お嬢ーさん
エヘヘヘ
イヒヒヒ

こ
こんな植物
見たことないわ!!
怒ったらさ
文句いってごらん

!!

あんたと同じぐらい
わたしたちに
くやしい思い
させてごらん
イヒ
イヒヒヒヒヒ
そう
わたしたちはけっこう
耐えることのできる
植物なのよ

えらそーに なによ
どこが植物よ
葉っぱもないし
顔だか実だか
わからない
人間でいえば
ブスみたいな顔して
チンチクリンで そのうち
犬か猫がきて
ウンチかけるわ

う〜〜〜〜っ
よくそこまで
わたしたちの
悪口いってくれたな

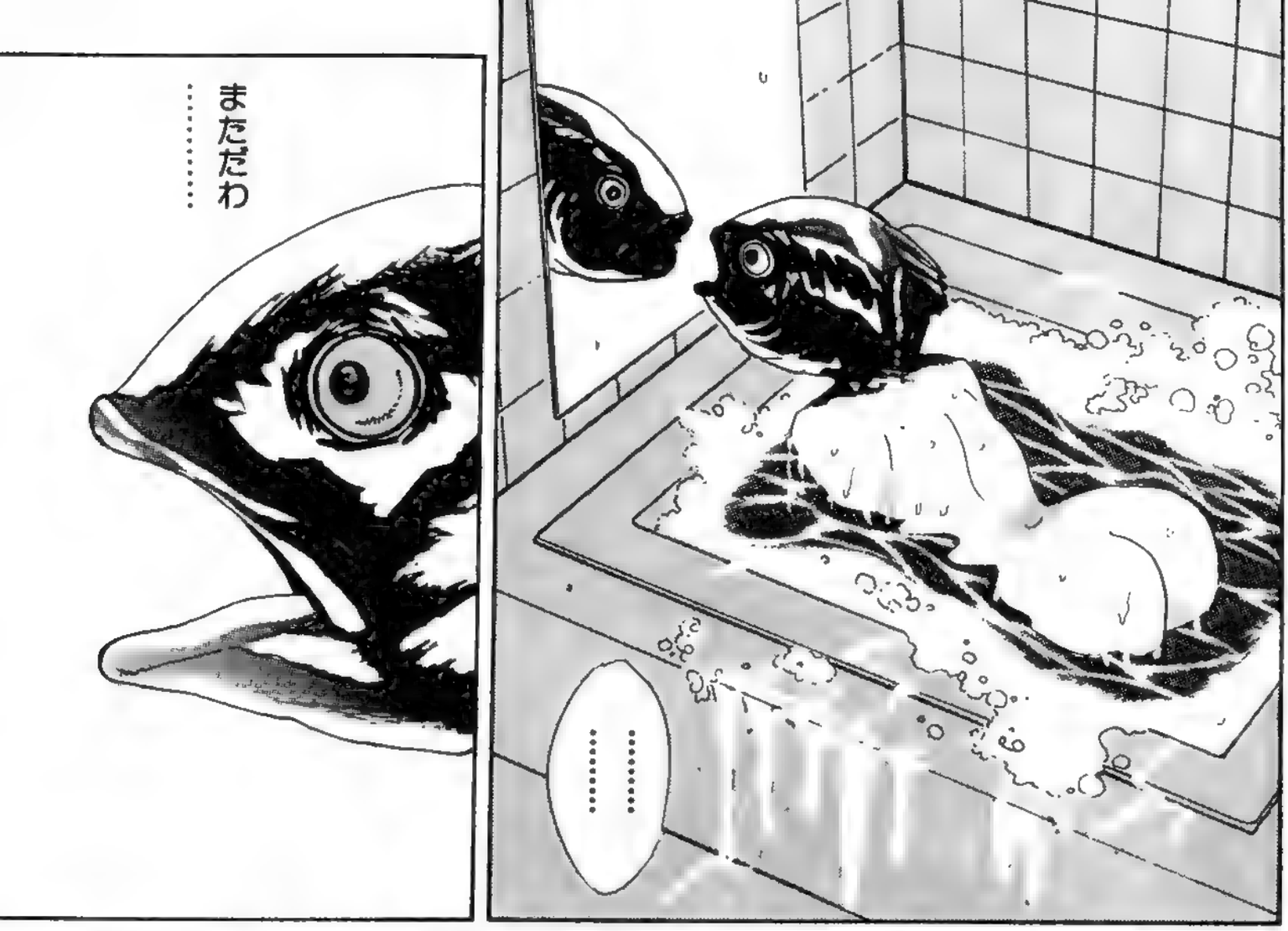
夢路のおそろし生態系／おわり

夫と、夫の愛人が
私を好きだという訳は!?
ある日突然…
ちょっぴりオトナの
お・は・な・し

夫婦といえども
それぞれの人生を
充分に謳歌すべきだ
これが私と夫の
結婚時の約束です
だから主人は
好きな魚釣りに
私は朝から
お風呂に入る
これが日曜日の
私達の過ごし方の
ひとつです

ところが
先日 発熱して
寝こんだときから

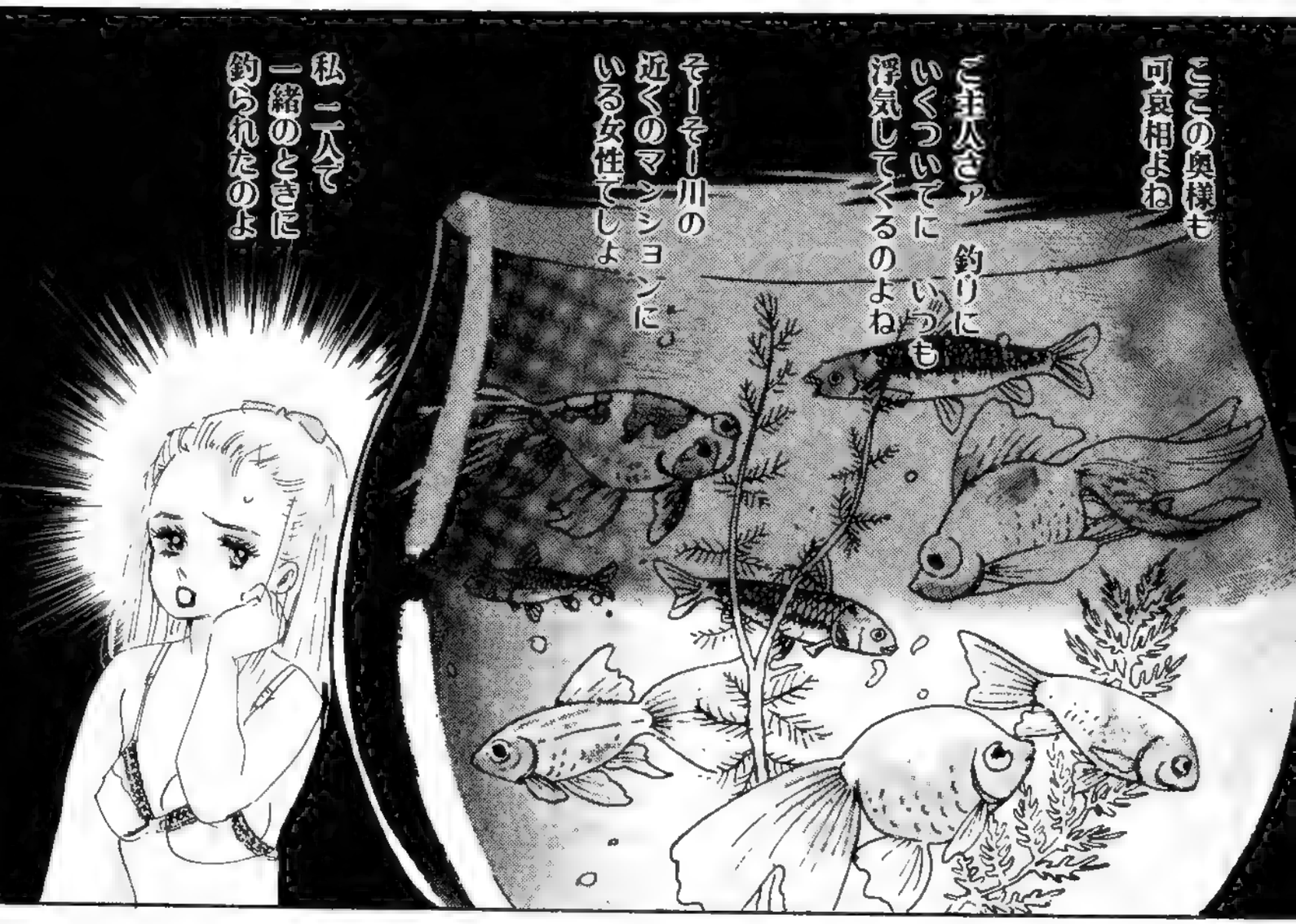
私に妙な現象が
起こり始めたのです


……
まただわ……

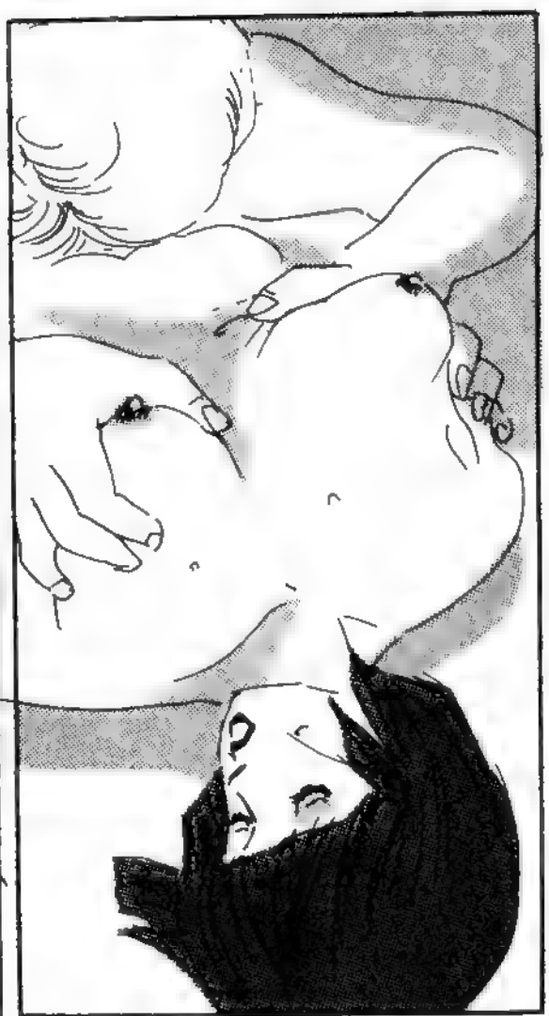
時々 頭が
魚になるん
です……

釣り好き夫のために
魚に祟られて
私がそんな幻覚を
見るようになつた
のかと思いました

つまり一種の
超能力のような
ものなのでしょうか
え!!


ここの奥様も
可哀相よね
ご主人さァ
いくついてに
浮気してくるのよね
釣りに
いつも
そーそー川の
近くのマンションに
いる女性でしょ
私一人で
一緒のときに
釣られたのよ

まさか!?
私はそー思いながらも
魚達の話していた
川近くのマンションに
いってみたのです

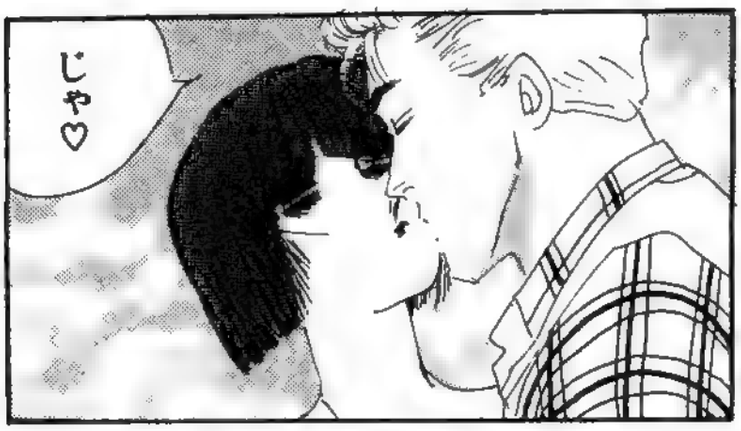


ずーっと
ずーっと
愛していてね

し 知らなかった
夫に愛人が
いたなんて……

虫の知らせならぬ
魚の知らせで
私は夫の裏切りを
初めて知ったのです

また来週
くるから
悪い人
奥さんがいる
のに……


じゃ♡

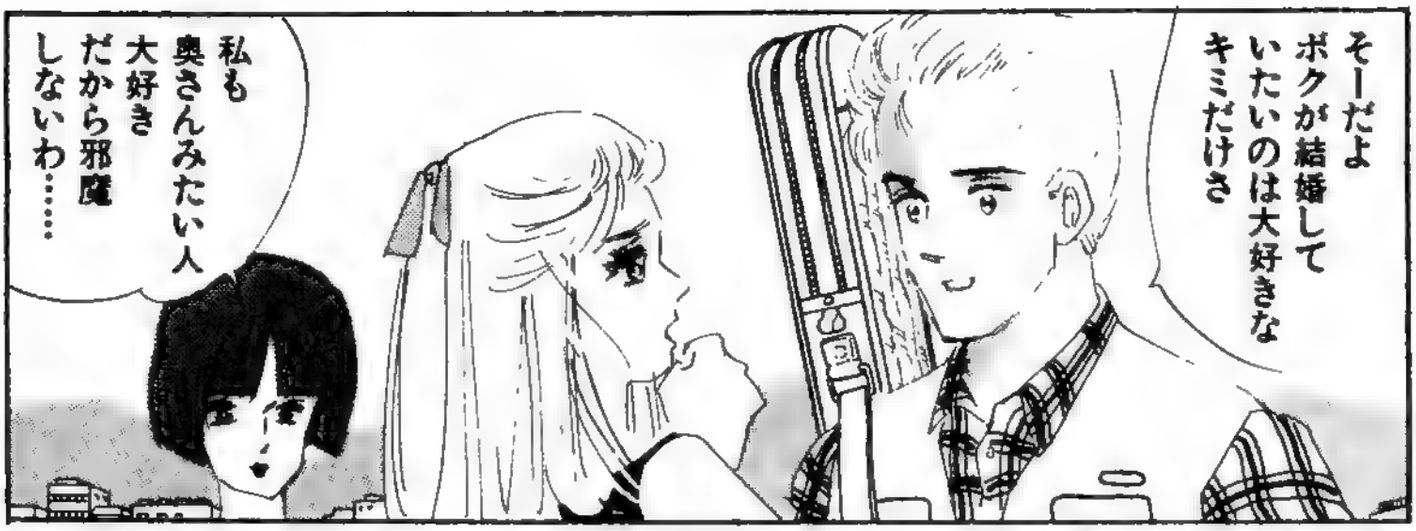
あなたッ!!
お　おまえ!?

どーしてここが
わかったんだ!?
ひどいわ
ずっと私を
騙(だま)してたのね

あなたの大好きな
釣りだと思うから
日曜日 淋しくても
一人でガマンしてたのよ
なのに釣りを
口実に浮気してた
なんて許せないわ
離婚しますッ!!

ま 待てよ
落ちつけよ
愛してるんだから

奥さん 彼の
いうこと本当よ
愛しているのは
奥さんのほうよ
私とは遊びよ
結婚してほしいっ
ていっても
彼 OKしてくれ
ないもの……


そーだよ
ボクが結婚して
いたいのは大好きな
キミだけさ
私も
奥さんみたい人
大好き
だから邪魔
しないわ……

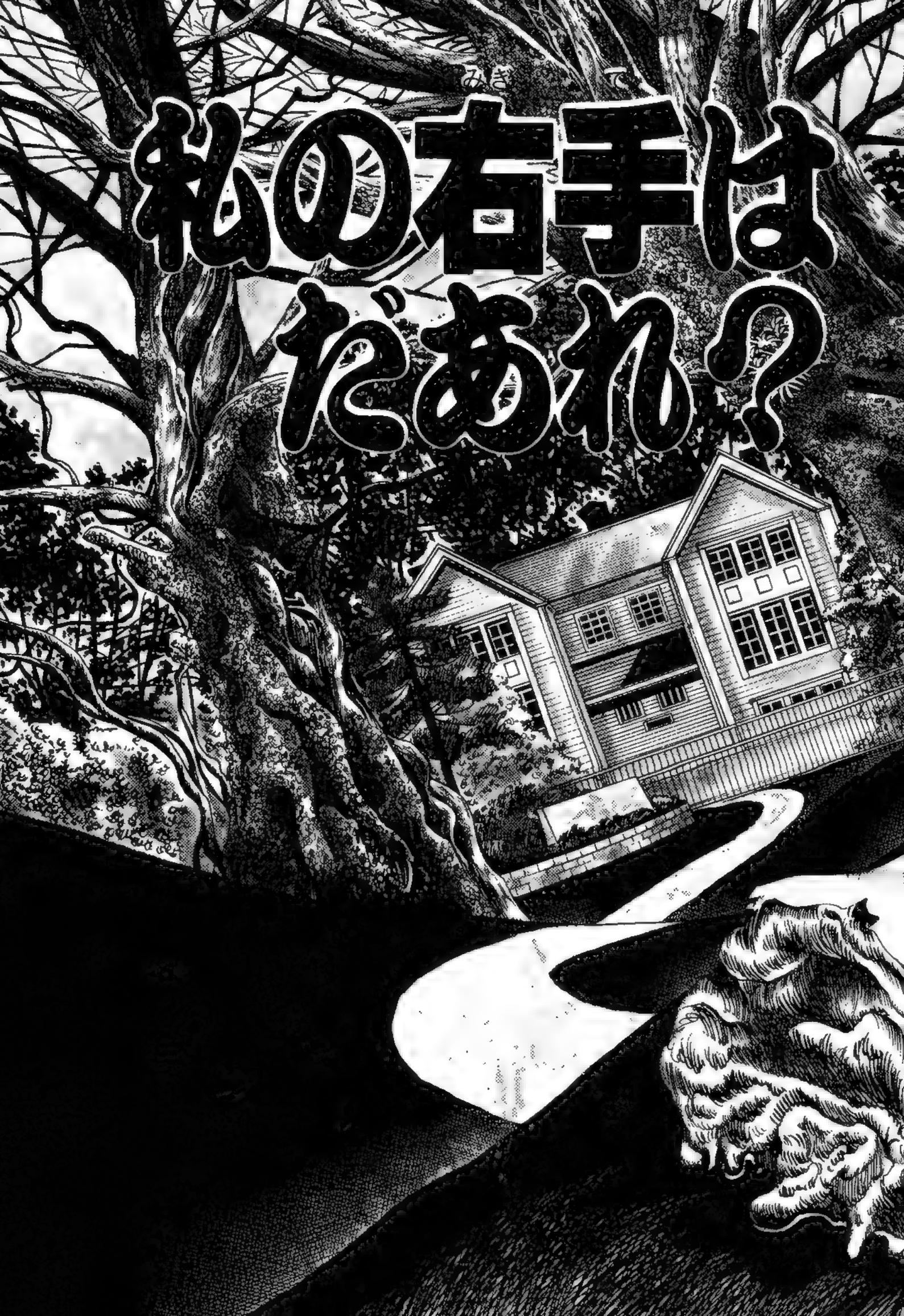
あッ!!

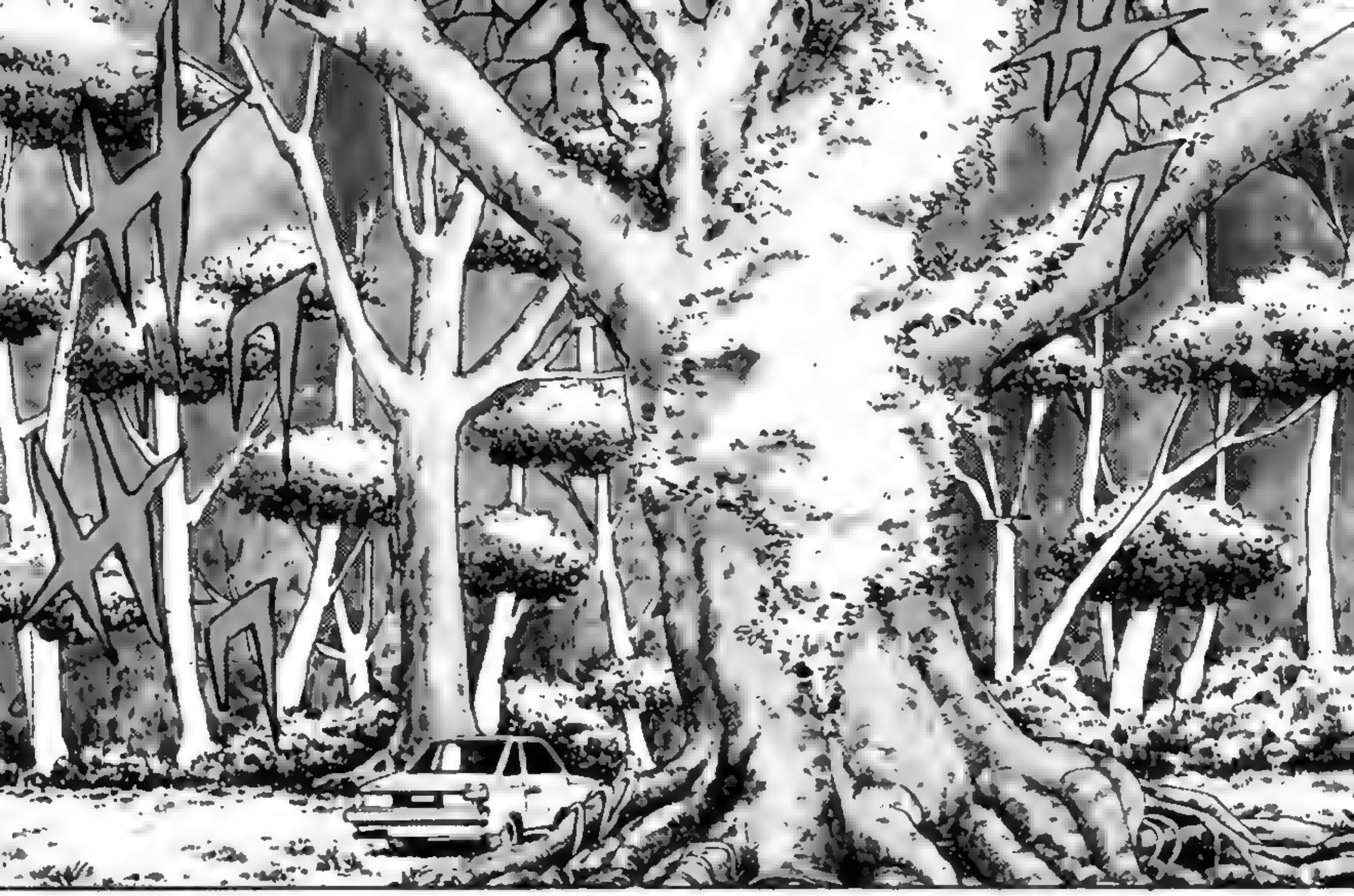
そのとき私は
ガクゼンと
しました
夫と愛人の
前世が見え
たのです!!

ある日、突然に…／おわり

うわあっ!!
ギャッ
グエッ

交通事故で切断した少女の右手
緊急手術でうまく接合したのだが……
実は恐ろしい!!
手違いがあった!!


私の右手(みぎて)はだあれ？


AAAA

はあ
はあ
はあ
!!
ふーっ……
ホントにすっごくおいしーんだから♡

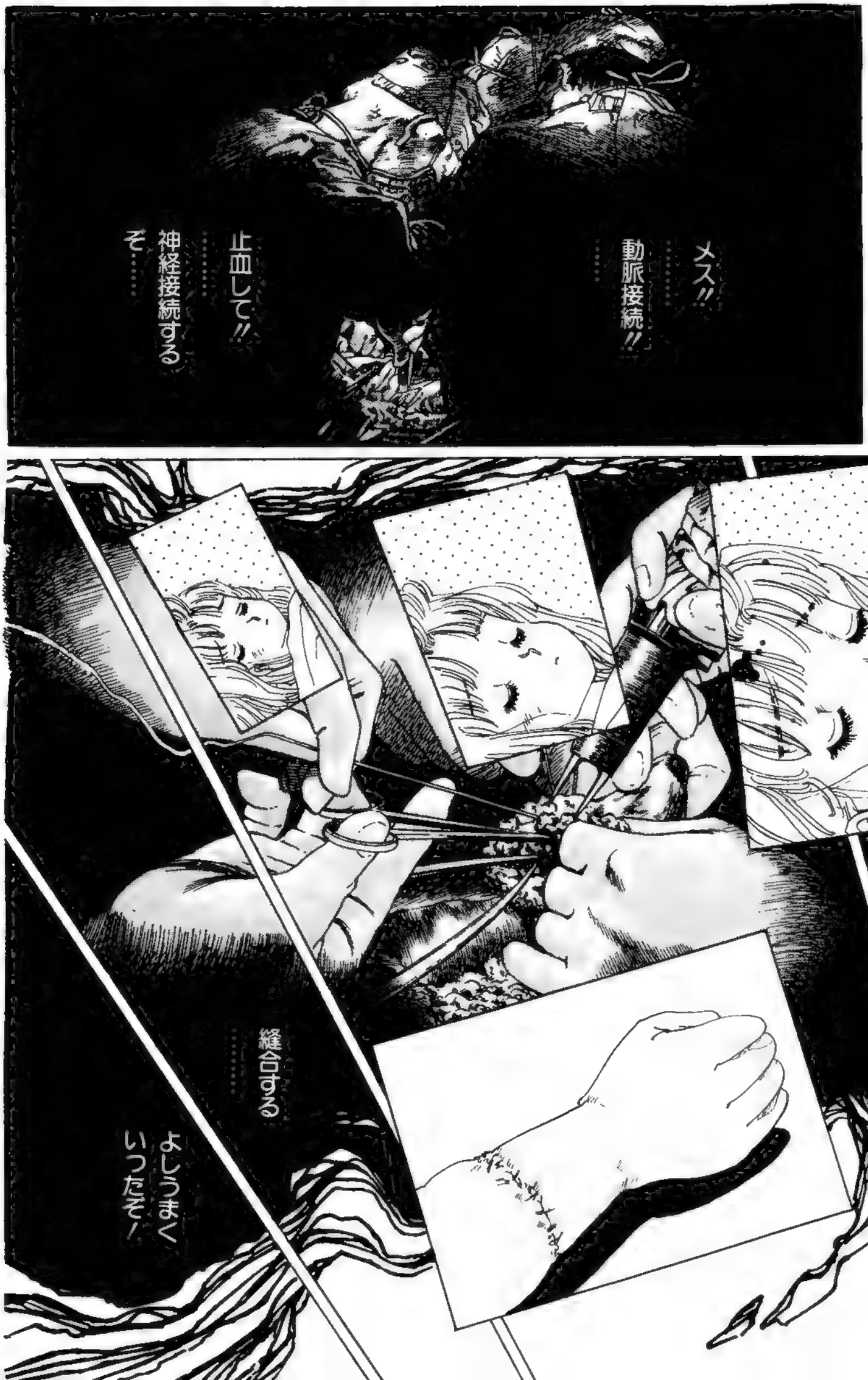
……
うふふ♡
久美子ったらよく見つけてくるわねえ

待ってぇ
久美子ォ
スピード出し
すぎよォ
ペロッ
早く行か
ないと売り
切れちゃうん
だからァ
SUZU

きゃあああッ
く
久美子!!

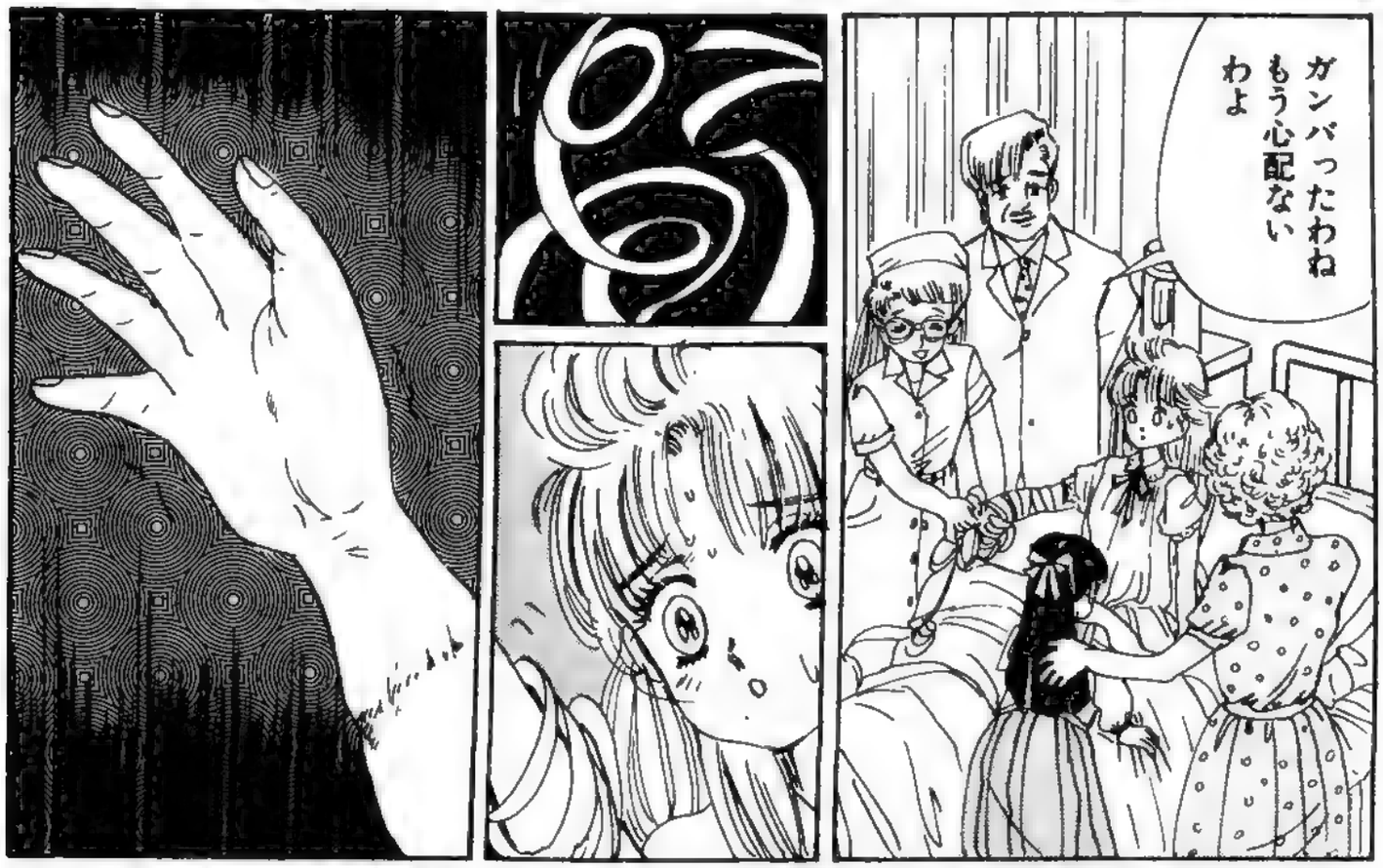
うわあーッ
て 手が!!
誰か
救急車を
呼んでくれーっ
いやーッ
久美子ォ
死なないでえーッ
氷だ!!
氷を持って
きてくれーッ

院長先生
出かけてまして
どちらか他の
病院へ
そんな!!
どなたか
手術のできる
先生はいない
んですか
早くしないと
切断した
右手が…
看護婦さん
久美子を
助けてーッ
ここが一番
近い病院
だったんですよ
婦長どう
したんだ
あ!!
院長先生
よかった……
なに!?
右手を……
よしすぐオペの
仕度をしなさい

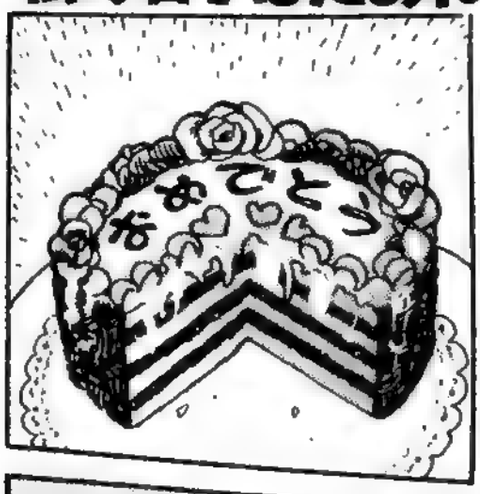

メス!!
動脈接続!!
止血して!!
神経接続するぞ……
縫合する
よしうまくいったぞ!

それから
四カ月
手術後の経過も
よく おもったより
早く回復しました…
やっぱ
アイスは
オ・イ・シ・ー
久美子
よかったら
私のも食
べていいよ
わっ♡ホント
アリガトウ
ちょっと
ちょっとお腹
大丈夫なの
モォー
しょうがない
子ねぇ…
久美子
ほんとによかっ
たね♡
右手もちゃんと
元通りになって
うん♡
雅子にも心配
かけちゃったね

さて かわいい
入院患者さん
包帯を取ろう

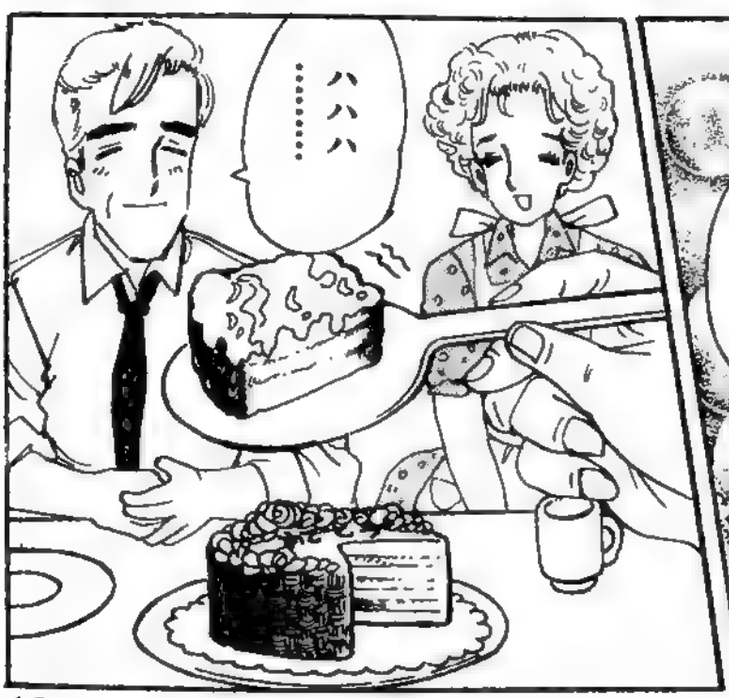

ガンバったわね
もう心配ない
わよ

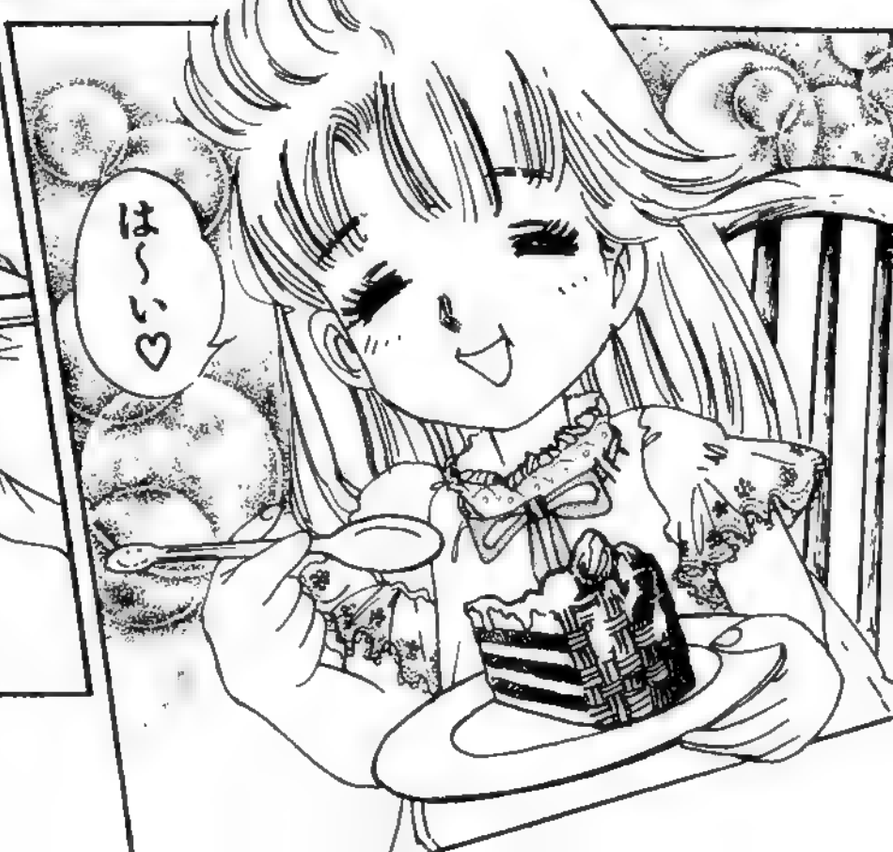
ゆっくりと
動かして
ごらん
あっ♡
動いたァ
過激な運動は
まだしない
ようにね
うう——ッ
院長先生
ありがとう
ございました……


おめでとう

久美子
退院オメデトウ…

これをいい経験にするんだ　よそ見しながら自転車に乗るんじゃないぞ
トラックにはねられて死ななかったのが不思議なんだから


ハハハ……


は～い♡

オヤスミなさーい♡
あなた……
ん……
久美子の右手……変じゃありません？
え!?
何か…以前より大きいような気がするの……
ハハハ…バカだな包帯してたからムクんでるのさ
あ!! そうですよね……

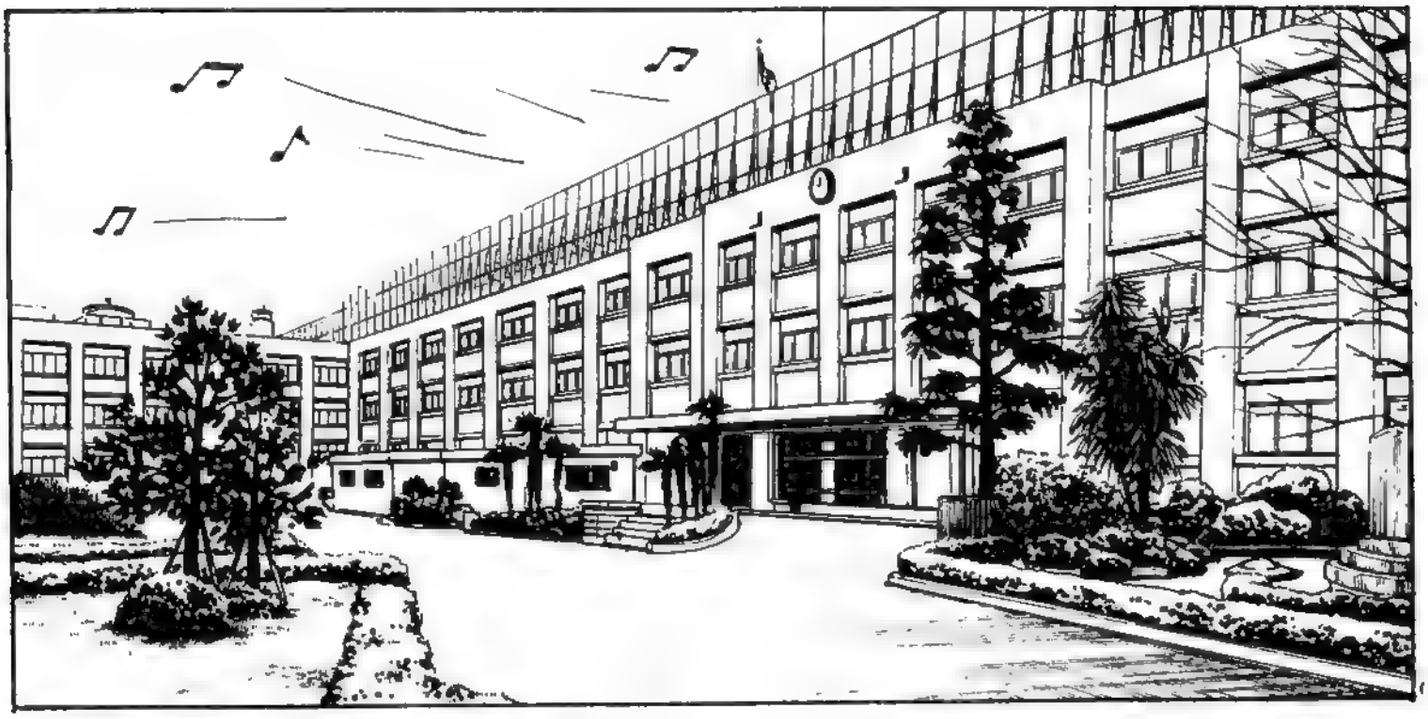
気のせいかしら……
私の右手ってこんなにゴッツかったかなあ…
!!
ひいッ
ワイ

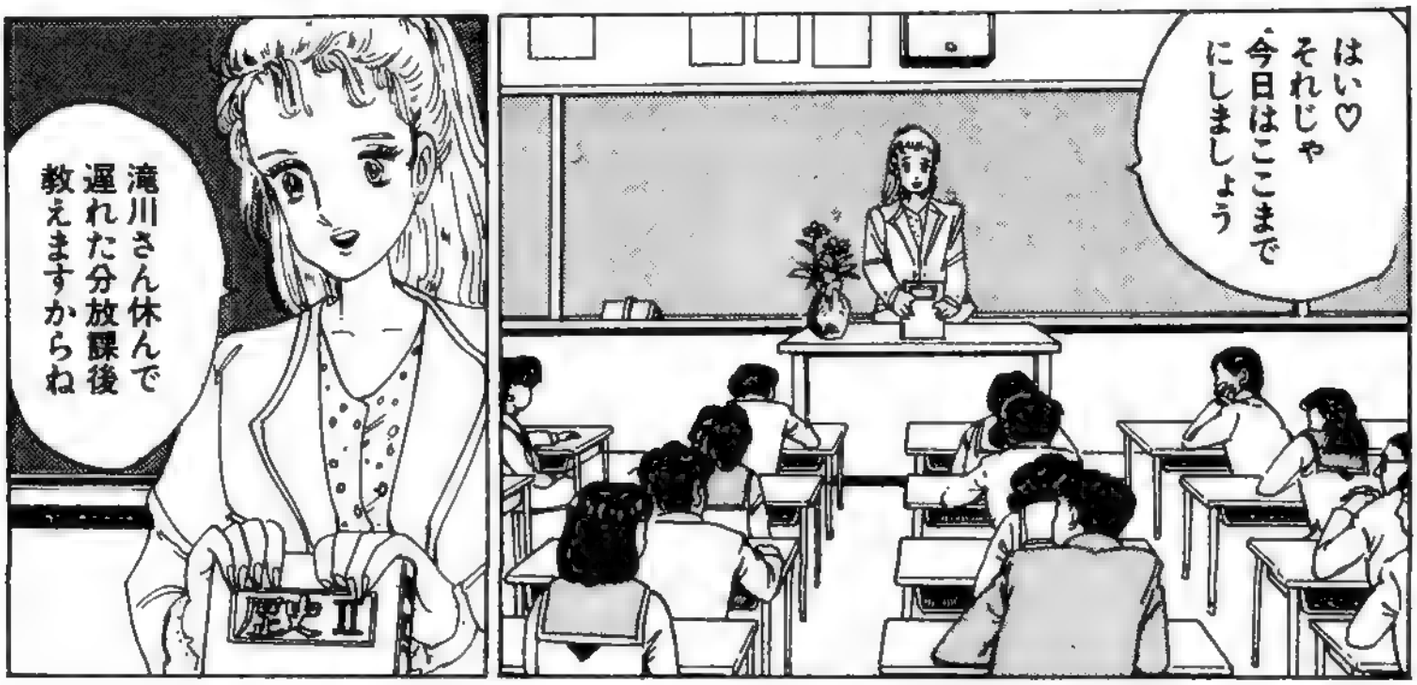
て 手が
とれない!?
ふふふふ……
ギュッ
きゃあ〜ッ
はなして
はなしてえッ
あ——ッ
パパ
ママ
助けてえッ
!!
ダッ

久美子
どうした!?
この手
変よォ〜!!
えッ!?
勝手に動き
出して私の胸を
つかんだのォ
ナイティーも
ひき裂いた
のよォ〜〜
……
久美子落ち
ついてよく
見てごらん
……
あ!?
そんな〜〜
たしかに胸を
つかんでひき
裂いたのよ
退院したばかり
で疲れてんだ
パパのいう
とおりよ早く
おやすみなさい
……

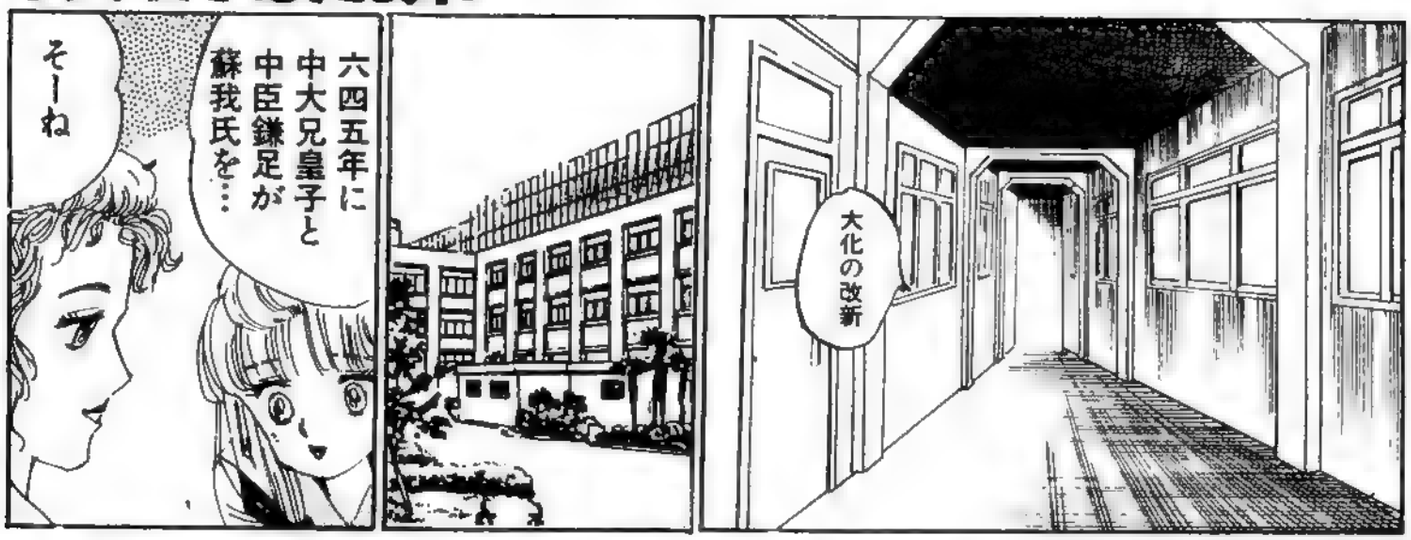
……そーよね
うふっ♡私ったら
右手が勝手に動く
わけないわ　退院
うかれて頭がパー
なんちって……
ハッ
よかった……
なんともないわ♡……

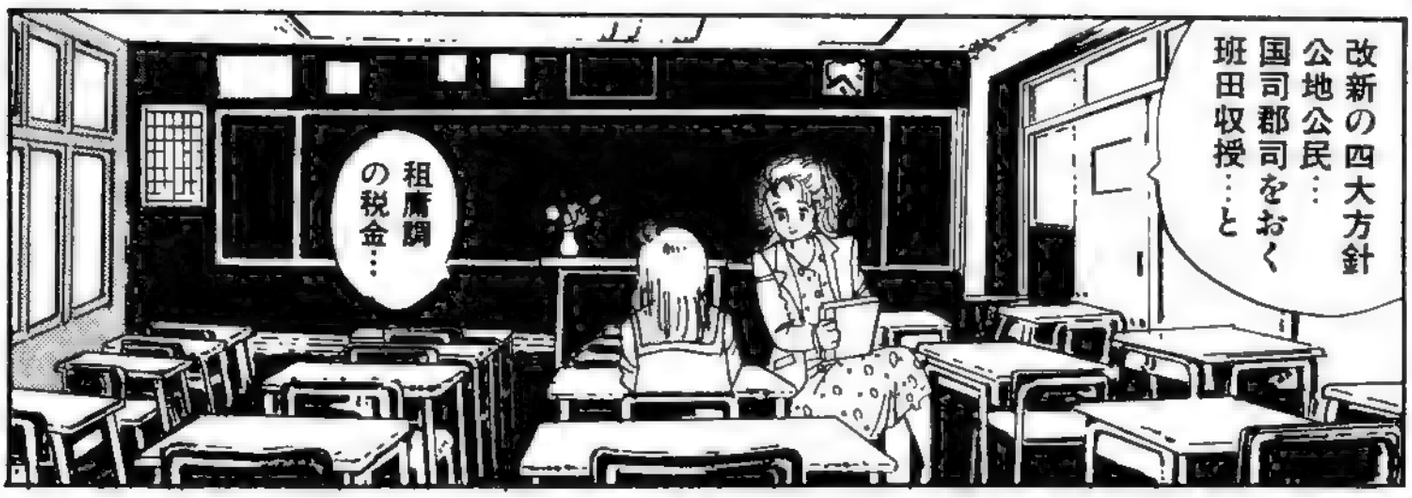
ひぃ〜〜ッ
ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
きャーッ
キャーッ
私　この時はまだ寝てる間に自分が虫をつかんだと思っていました…




はい♡
それじゃ
今日はここまで
にしましょう
滝川さん休んで
遅れた分放課後
教えますからね
歴史II

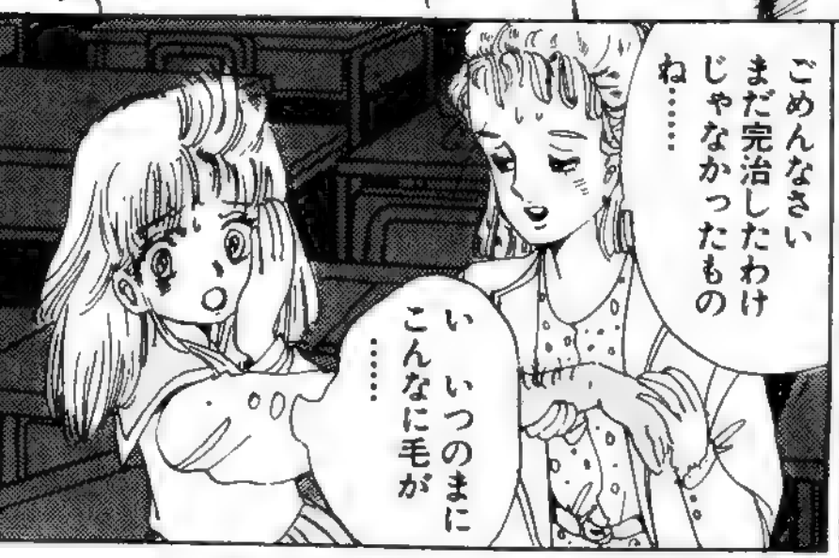
はいッ
久美子
待ってようか
いいわ　おそく
なるかもしれ
ないから
おい
ゲームセンター
寄ってくか
歴史II


大化の改新
六四五年に
中大兄皇子と
中臣鎌足が
蘇我氏を…
そーね


改新の四大方針
公地公民…
国司郡司をおく
班田収授…と
租庸調
の税金…

大化の改新によって始まった新しい政治は中国の唐のを手本にしたもので律令を基本にしてるのね
大変だったのねどの辺なのちょっと見せて
はい♡まだ完全じゃないんです…

こ
これが
あなたの
手なの!?



た
滝川さん
やめて
何する
のオ〜ッ
ぎゃッ
ぎゃあああッ
……
ひい〜〜ッ
先生〜〜ッ!?

私じゃない
私がやったんじゃ
ないわ
ふふふオレは
美人みると
頭にくんだよ
うわあッ
だれ!?
あなた私の
右手じゃないわ
だれなの
こらッ
やめろ!!
やめんかァ
ふざけたマネ
しやがって
キュッ
久美子ォ!!
あなた…
雅子!!

久美子ォ
何んてこと
したのよォ
どうして
先生をそんな
目にあわせ
なきゃいけ
ないのォ!!
信じて雅子
私じゃないの
この右手が
勝手に私の
意志に関係
なく動くの
ふふふ…そーさ
オレが勝手に
殺したのさ
親友だったら
信してやれよ
……
!!
ヒィ〜〜
く 久美子
その手……
二人で先生を
どこかに埋め
るんだ…
……
……
……
さあ早くしろ
親友を殺人者
にしたいのか!

ザクザク
久美子怨念を持った人の右手を移殖されたのよ
ザクザク
先生ごめんなさい許して下さい
ど どうしてそんなことされなきゃいけないの
わからないわでも心霊の本にはそういう話いっぱいあるわ
誰の右手か院長を問いつめてみればわかるはずよ
……そーね…
ねえ…もう一人入れそうじゃない

え!?
ひ～～ッ
なんてことするの
親友の雅子まで
女は口が軽い
親友だっていつ秘密
をバラすかもしれん
おまえのためにやって
やったんだよ……

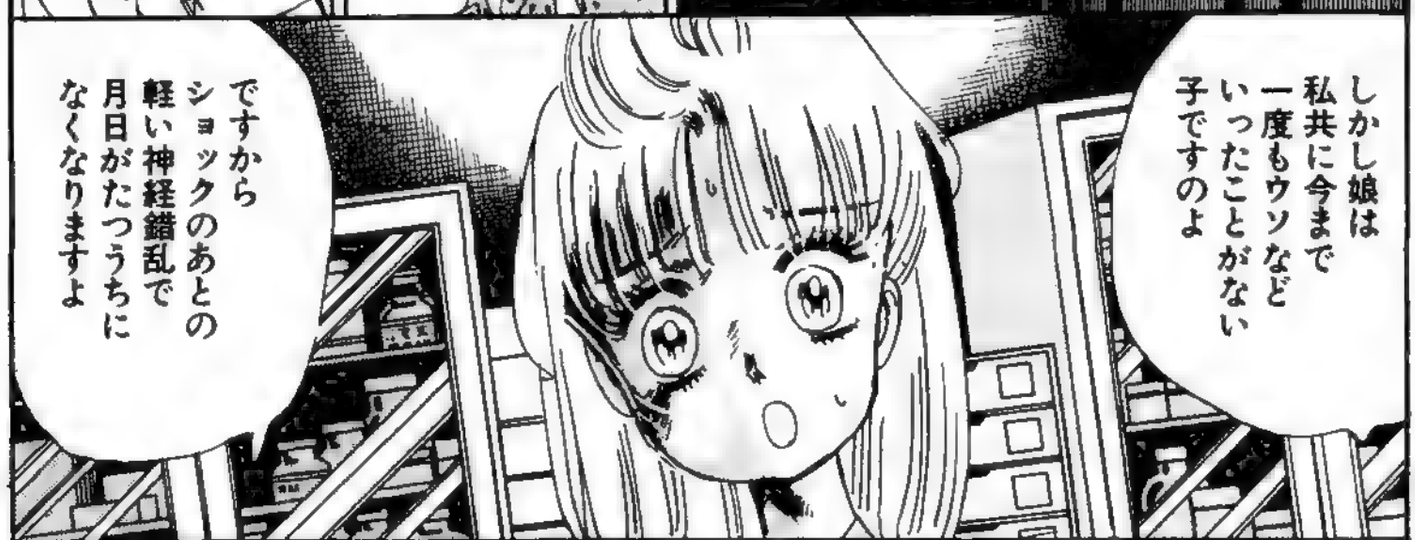
久美子
コーヒーが
入ってるわよ
久しぶりの学校で
宿題がいっぱい
なんだろー
帰ってから
一度も降りて
きませんのよ
!!
……
ば ばかな
マネはやめろ
はなしてよ
人を二人も殺して
て生きてなんか
いられないわ

やめねエカこいつ!!
ふざけやがって…
二度とこんなマネしたら承知しねえぞ
ギャッ
おまえにやまだやってもらいたいことがあるんだ

パパ ママ
お願い 私を
殺して!!
ええッ!!
久美子しっかり
して! 一体
どうしたの!?
先生の目をえぐり
とって殺したり
親友の雅子も石で
殺しちゃったのォ
ま
まさか!?
右手やっぱり
私の手じゃないわ
悪魔の手よ
勝手に動いて
ひどいことをするの
久美子
落ちつくのよ
すぐ病院
だからね

先生
正直に
いって下さい
娘の右手は
本当に本人の
ものなんですか

困りますなあ
他人の手である
わけないじゃ
ありませんか
それじゃ
娘のいうことは
どう説明なさる
んですか
お嬢さんの幻想
ですよ大手術の
後にはよくある
ことです


しかし娘は
私共に今まで
一度もウソなど
いったことがない
子ですのよ
ですから
ショックのあとの
軽い神経錯乱で
月日がたつうちに
なくなりますよ

わかりました
お嬢さんが
埋めたという現場に
いってみましょう

ザク
ザク
そんな
確かにここに
埋めたのよォ
ごらんなさい
死体なんか
どこにも…
久美子
あなた
やっぱり…

ほんとよ
ほんとだって
てば目が
飛び出した
先生と
後頭部が
割れた雅子
の死体は
ここに埋め
たの!!

わかった
もーいいよ
久美子…
明日にでも
精神鑑定を
してみましょうか
う〜〜私
精神錯乱なん
かじゃないわ

やっと眠りましたわあなた…
どうしましょう手が直ったのに精神状態がおかしくなってしまったなんて
やはり中学生の女の子に手の切断というのは大ショックだったんだな……
院長がいうように一度精密検査を…
……

だ
だれ
だれなの

先生——ッ
雅子——ッ
許して
許して〜ッ
あ!!
……
ふふふ！
あいつらも
浮ばれないのさ
オレが浮ぶよう
にしてやるから
来るんだ！

カチャ
あなた
大変よ
久美子が
こんな
夜中にどこへ
行くつもりだ
よし
後をつけて
みよう…
あなた…
やっぱり
久美子は…
ザク
ザク
ザク
何かを
掘ってるぞ

ひ～ッ
死体だわ

ふふふ…
うへへへ…

死体をつれて
病院の中へ
入ったわ
行ってみよう
ギャアッ

ふひひひ
おもいしったか
おまえらだけ
楽しい毎日を
過ごさせてたまるかァ

死ねッ!!
死ねッ!!
死ね——ッ!!
ぎゃあああッ

きゃあーッ
久美子　なんて
ことを!?
ハ
久美子
先生!!
ご　ご主人…
奥さん……
聞いて下さい
娘さんのせい
じゃありません
すべて私が悪い
のです……
む　息子の
怨念がやった
ことです…
おっしゃるとおり
娘さんの右手は
ご本人のでは
ありません

私が殺した
放蕩息子の
右手だったんです
ほとほと
どうしようも
ない息子でした
病院のお金を
持ち出しては
酒と女に湯水の
ように使い
人をダマし暴力
をふるうのは日常
茶飯事…
銀行が金を管理して
自由に使えなく
なると
看護婦や女性の
入院患者にまで
手を出す始末
でした
若い看護婦も次々と
やめ あげくはこの婦長に
まで……
さすがの
私も怒り心頭に
きてついに息子を殺害しました
しかし親バカですね そんな息子の
一部分でも生かしといてやりた
かったなんて……

ちょうどその日に
お嬢さんが運びこまれ
右手を移植したんです
しかしこんな恐ろしい
ことになるなんて…
ひそかに
私はお嬢さんを
見ては息子を
思い出していました
あの日も先生と親友
をうめてるのを
目撃してしまって
右手のことがバレ
るのを恐れて私が
死体を移し ゴミを
入れておいたのです
でも私達が死んで
息子も怨念が
消え 娘さんの手は
正常に戻ります
人間の生体という
のはちゃんと同化する
力をもってますから
もう心配いりません
院長は最後の力を
ふりしぼって
息子、先生、雅子、
婦長の四人が死んだ
猟奇事件の責任は
自分にあるという
遺書を書き
絶命しました
この日を境に
私の右手は二度と
勝手に動かなくなり
日一日と私の手に
なっていくようです
久美子
起きなさい♥
コラいつまでも
寝てると
遅刻するわよ
わかった
わかった
今起きるよ♡

私の右手はだあれ？／おわり
わたし　みぎ　て

楽しいことなど
一度もない人生なんて…

故郷で思うこと×

ちょっぴりオトナの
お・は・な・し

これが
私の人生
なのですか……

楽しい
ことなど
一度もなく……

淋しくボロボロに
なって故郷へ帰る——

結局 母親と同じ運命じゃ
ありませんか……

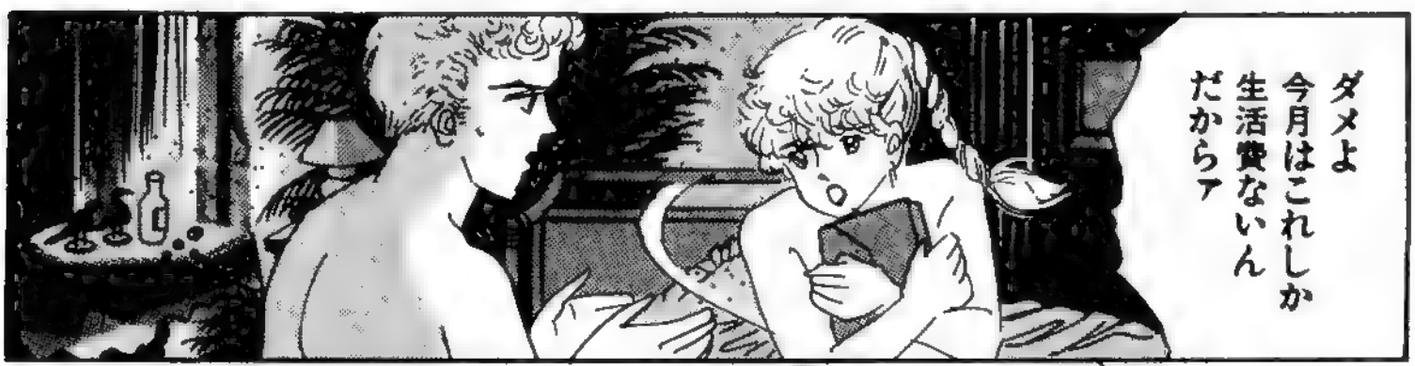
いくら血筋は
あらそえない
ものとはいえ……
へへへ
幸子どうだ
よかったか
ええ……
今度はもっと
失神するくらい
よくしてやるから
え!?
な
なーに
それ……

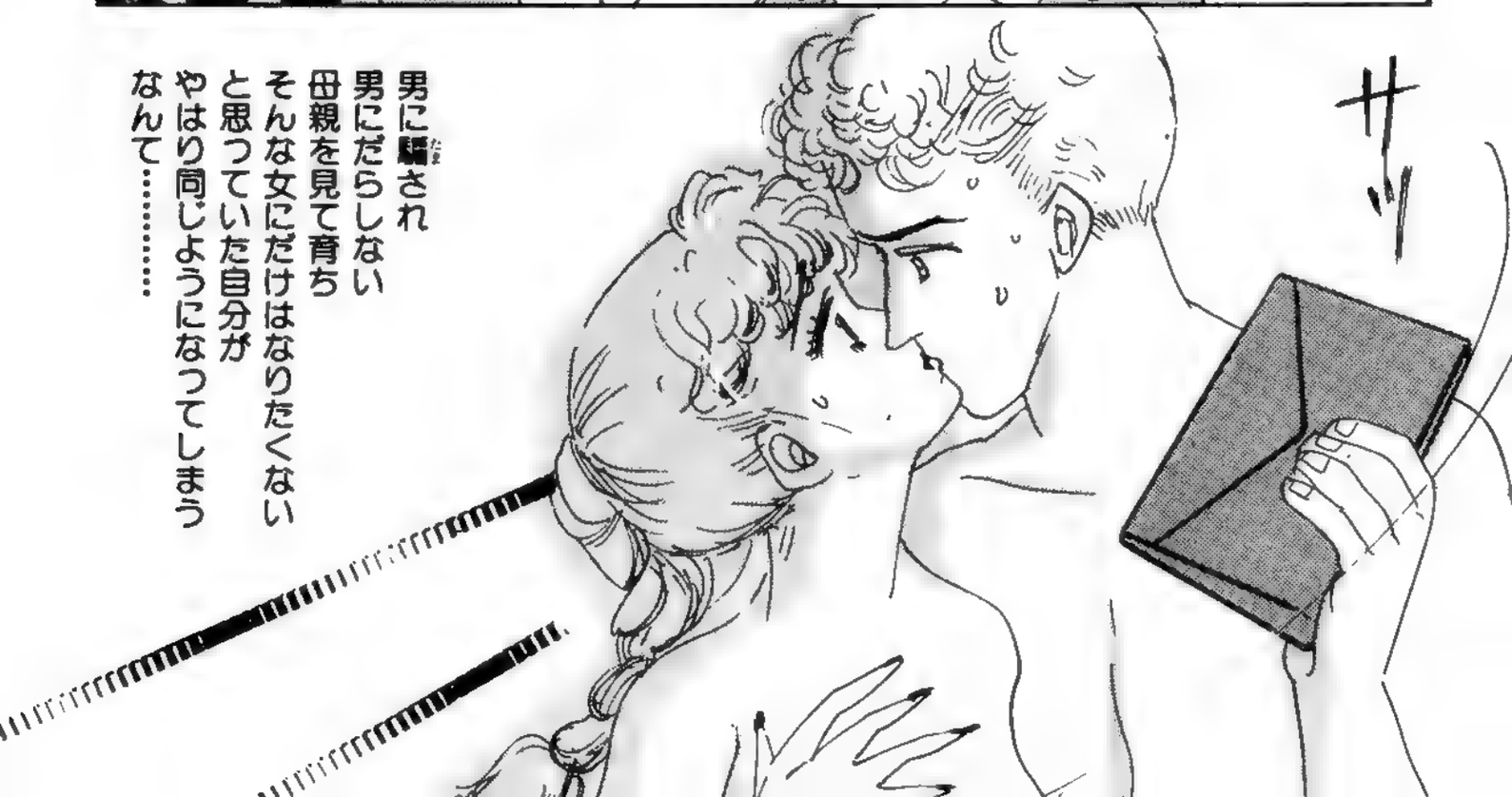
これを
はめると
すっごく
いいのさ
あ…

な!!
たまらないだろ
あふれちゃって
……
ああ……

!!

チェッ
これだけかよ


ダメよ
今月はこれしか
生活費ないん
だからァ


男に騙され
男にだらしない
母親を見て育ち
そんな女にだけはなりたくない
と思っていた自分が
やはり同じようになってしまう
なんて……

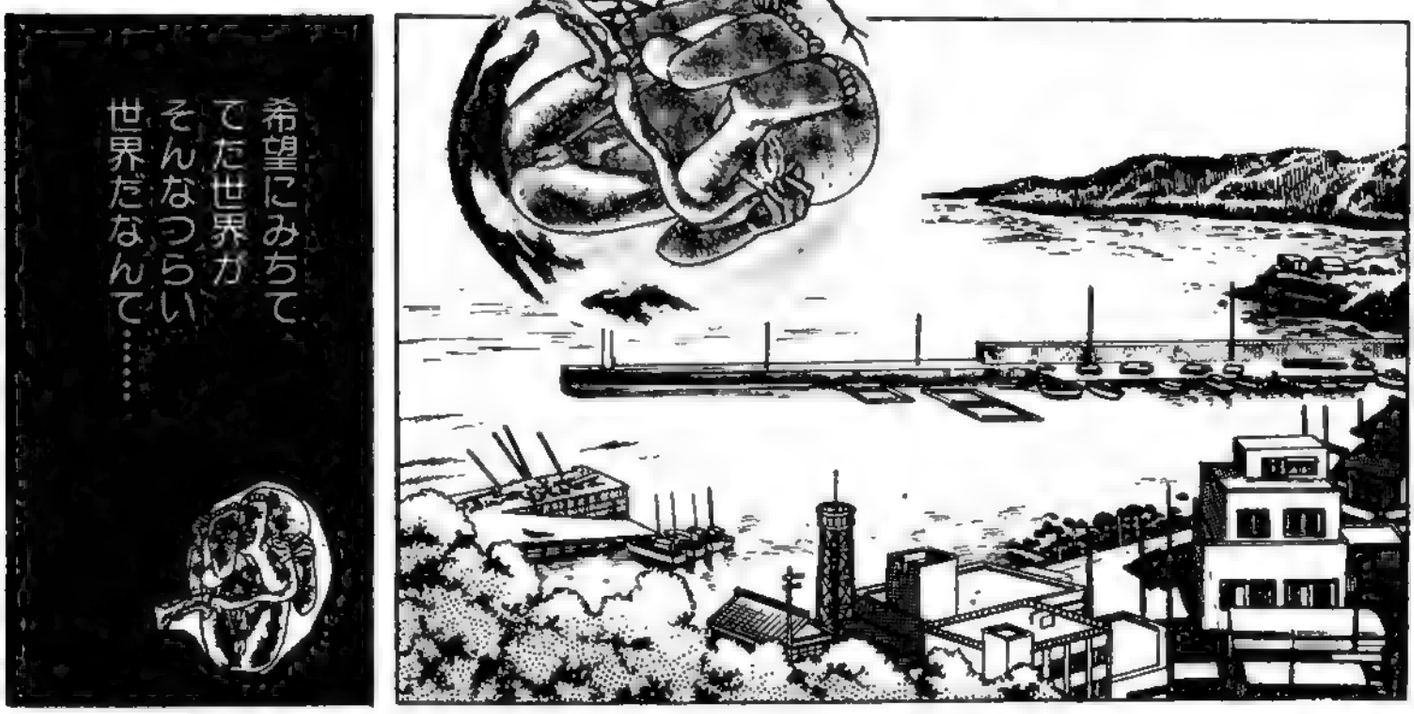
故郷で思うこと

それだけの
悲劇ではすまず
なおも　はかない
望みをもって
男のたち直りを
信じ同棲まで
して……

ふふふ……
騒がないでよ
お金はちゃんと
ダンナに払って
あんだからさ
えっ!!

……
あげくが母親同様
誰の子かわからない
子をみごもる……
それが私の人生
なのですか……

故郷で思うこと



先生
どうか
したんですか

へ 変だわ
この赤ちゃん
でてこないわ

え!?

だったら私は
生まれることを
拒否します
いくら人間界が
魂の修業とはいえ
このみにくい母の
ようになるなんて
イヤです……

故郷で思うこと／おわり

人面犬の謎
じんめんけんのなぞ
人面犬の群れ
夜道を走り回る
しかし恐怖は終わらない!!
それだけでは

人面犬みたんだって？

ほんと？小沢さん

ええバッチリ

ゆうべの10時ごろ……

知り合いの家から帰る国道の途中で

クンクン泣いてる子犬がいたのかわいそうだから抱いたら

そその子犬が……

人の顔をした

人面犬だったのね!!

ううん普通の子犬だったんだけど

あのねーズッコケさせないでよォ

まーまーそーあせらないできいて

かわいいから連れて帰ろうとしたら……
ウ～～～
ひッ!!
おい おまえ息子をどうしようってんだ
じ……人面犬!!
そ それからどうしたんだよ!!

わたし捨て犬かと思って……
ほっといてくれよ
おそろしい顔でわたしをニラむと
ものすごいスピードで立ち去ったの
あんなこわい思いしたのはじめてよいまでもふるえちゃう
やっぱし
いる
のね
全国各地でみた人がいるんだからこの辺にもいるのよ
みんなもさもしみたいなら
夜10時ごろ国道にいくといいわよ
わたしはもうコリゴリだけどね
久々の特ダネだわ

いいわね
編集長に特ダネをプレゼントしよ
うん
ねえ10時はとっくに過ぎてるわよ
なんとしても人面犬を取材して
きそうなフンイキないわね……
今夜はでないのかしら……
わたしたちが張ってるのわかったかな
どしたの2人とも青い顔して

ヨロ
ゆ 由起(ゆき)!!

やだ〜〜ァ
さきに
気(き)失(うしな)わないで
よォ〜〜〜

わたしたちだって
失神しそう
なんだから
わん!!
ひいッ

ひーッ
ひーッ
キ……
キミたち

お願い
殺さないでください!!
こ
こ
わたしたち……
だれにもしゃべりませんから～～～ッ
騒ぐなってば!!
編集長!!
みんなお面なんだよほらほら

昼間キミたちが人面犬の話を夢中できいていたからきっと取材にいくだろうと思ってね
せっかく意気ごんでいくのにムダ足させちゃかわいそうに思って
編集長……
つまんないイタズラするから由起が気絶しちゃったじゃない
ひょっとして心臓マヒで死んじゃったかもよォ!!
ホントだ呼吸してない人工呼吸しないとヤバイぞ
え!!

ショック
わたしたちも
失神しそう
あ!?
編集長
気が
ついたか
宮沢
人面犬は!?
由起
人面犬の正体は
このおチビちゃん
だって
え〜〜
どーいうこと
……

新聞部
みんなが
よろこぶと
思って
つい……
ごめん
あれ
作り話
じゃあ
雑誌の記事
そのまま
しゃべったの
かァ
人騒がせな
ことを
するなよ
人のことを
いえないんじゃ
ないですか
編集長
そーそー
え
そーですよ
編集長の
イタズラで
わたし失神
しちゃったんだから
由起は
いい思い
したじゃない
編集長に
キスして
もらってさァ
え〜〜ッ
うそオ!?
良子なんか
自分もして
もらおうと
わざと失神
したのよ
あ〜〜
よっくいうよ
それ自分だろ
あのな〜
あれは
人工呼吸だろォ

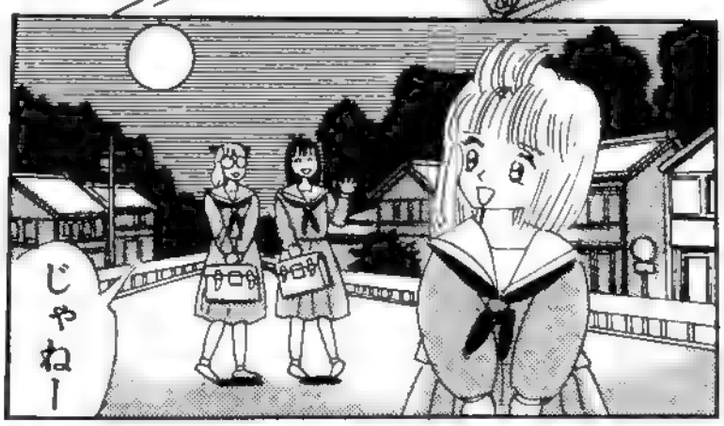
人面犬の正体

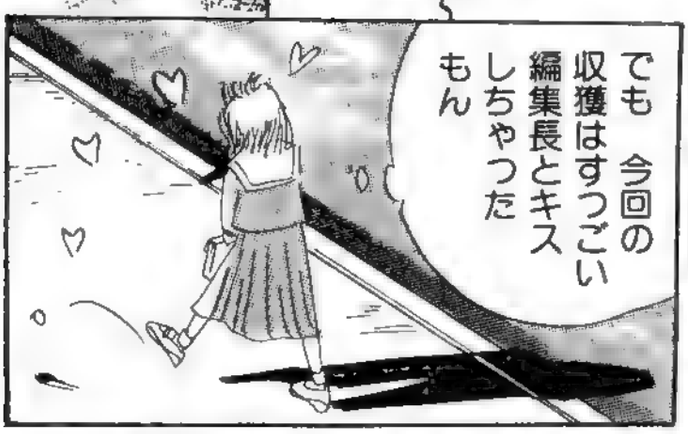
わが校、新聞部が
独占取材

先日、わが校初の人面犬発見者として、話題をなげかけたOさんは、あれは作り話ということを認めました。

それ以前、取材中の新聞部記者の前に現れた人面犬は、作り物の面を子犬にかぶせたもので……

こーして　わが校の人面犬騒ぎは終了した





50

作り物じゃないわ!!
……
目も
鼻も
皮膚も
動いて
いたもの
ぜったい
お面なんかじゃ
ないわ
本物の
人面犬よ

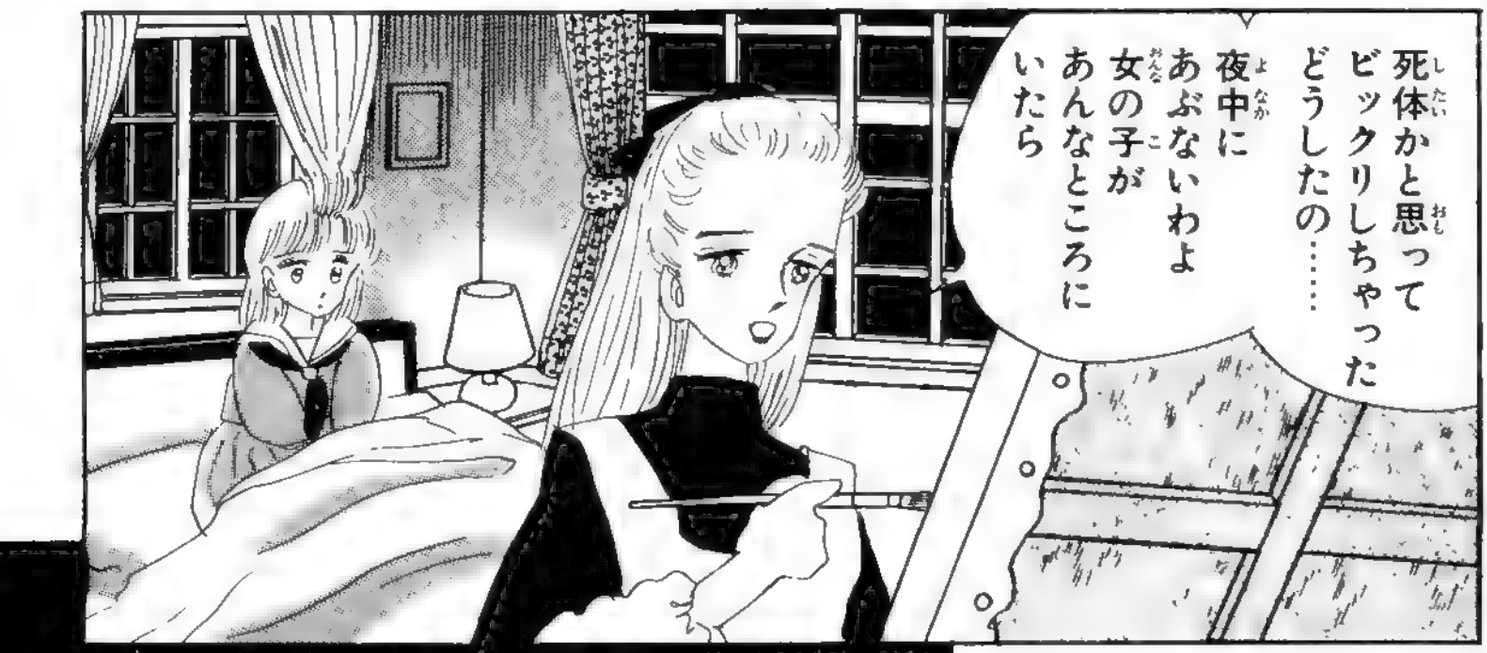
どこへいくか
つきとめ
なきゃ!!
わたしの新聞記者魂が
怖さを
忘れさせたんです
あら!?
ひいッ!!

ひ～～～ッ
!!

きゃあ〜ッ
きゃあッ

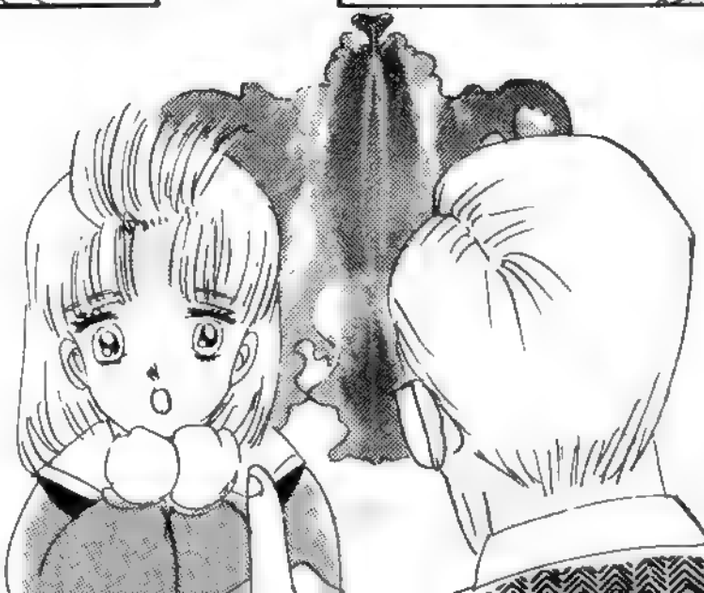
ひッ
よかった♡
気がついた……
心配しなくていいわよ

あの
わたし……
ええ
森の中で
倒れていた
のよ……
ちょうど
わたし
クルマで
通りかかってね


死体かと思って
ビックリしちゃった
どうしたの……
夜中に
あぶないわよ
女の子が
あんなところに
いたら

気分
よくなったら
おウチまで
送るから
すいません
……

ママがいうには
女性特有の性格だそうだ

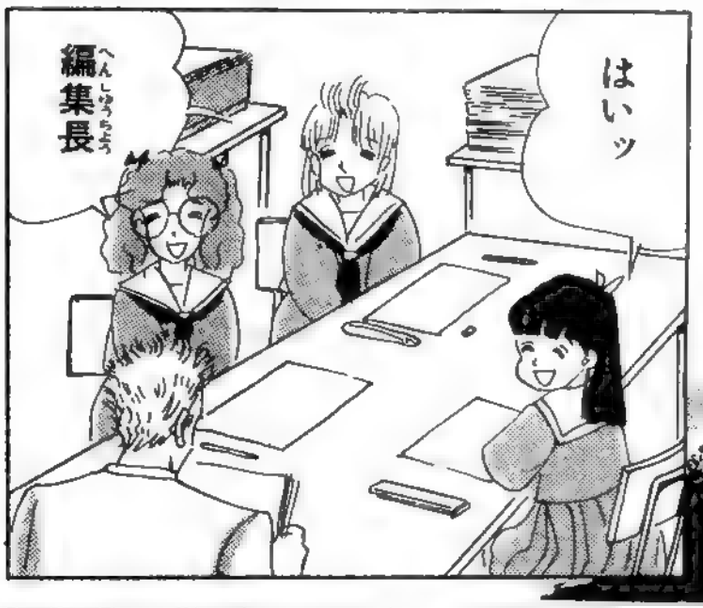


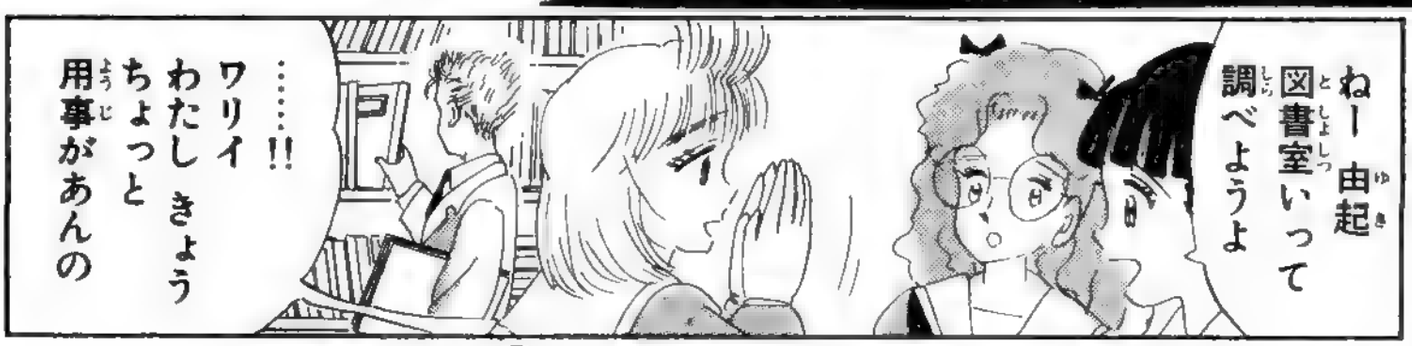
パパはハイマンスという
精神学者が女性の
性格について
こーいってると
教えてくれた

不安になりやすい
恐怖心が強い 論理性を
欠く 狂心的である
誇張する傾向がある
精神的に弱い人だそうで
空想や幻想におちいり
やすいそうです

たしかに両親に
いわれると
だんだん半信半疑に
なってきちゃって…

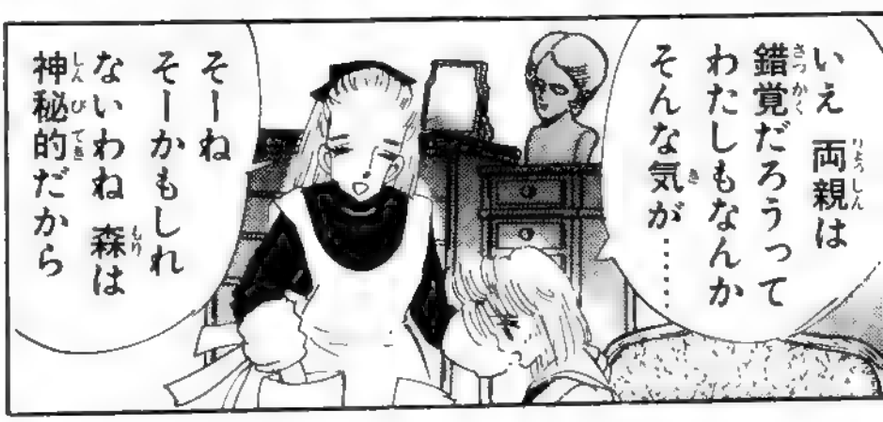
それ以後　学校でも町でも
人面犬のウワサは
きかないし……
やっぱり恐怖心や
見たい見たいと思う気持ちが
幻想を……





まー
わざわざ
お礼なんか
いいのに
ほんとに
このあいだは
ありがとう
ございました
わたしは先日のお礼と
どうしてあそこに倒れていたかを
ちゃんとお話しないといけないと
思ったんです

そーだったの
それは
怖い体験を
したわね
それじゃ
気絶するのも
トーゼンね


いえ 両親は
錯覚だろうって
わたしもなんか
そんな気が……
そーね
そーかもしれ
ないわね 森は
神秘的だから

わたしも ときどき
流れ星を
UFOと思ったり
するから

クルマで送りましょうか
大丈夫です走っていきます
ステキな人だなあ……
こんど絵も教えてもらおっと

おばさん!!
おばさん!!
ドン
ドンドン
!!
このあいだの
首なし犬の
死体だ!!
やっぱし
幻想や錯覚じゃ
なかったん
だわ!!

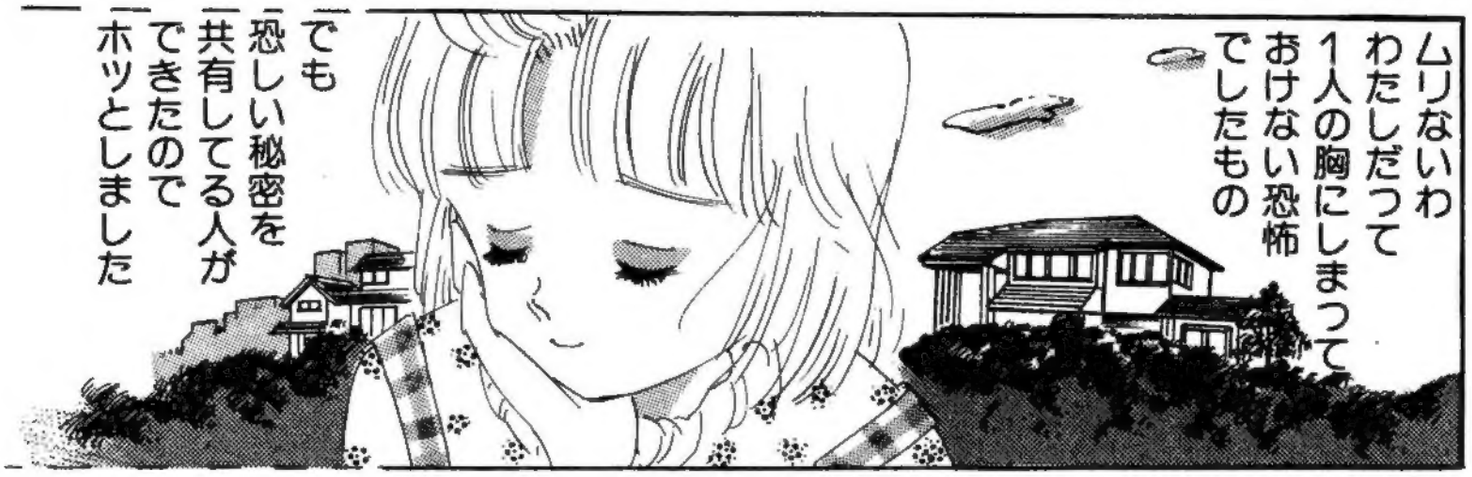
おばさんの首がない!!
みたわねッ!!
ひッ
どうして帰ってきたのみられた以上このまま帰すわけにはいかないわよ

そ それじゃ おばさんたちが 人面犬!!
でも あれは わたしたちが 発見されないための カモフラージュよ
そうね ある人たちに いわせれば そーかも しれない
わたしたちは 夜になると こーして 空を飛ぶ
首飛び族と いう人間よ
わたしたちのことが 世間に知れたら また迫害されて しまうわ
わ わたしを どうする 気!?
わたしたちは いつの時代も ひっそりと 生きているのに……

われわれが
静かに生きて
いくためにも
おまえには
死んで
もらわないと
わたしたちは
人間を
殺したくは
ないわ
あなたが一生
秘密を守って
他言しなければ
殺さないわ
約束できる!?
もし破ったら
それは死よ!!
や 約束する
わたし だれにも
しゃべらないから
許してえ

自分の胸だけにしまって
おくには あまりにも
恐しい秘密です……

えっ!!
編集長のおどろきといったらありませんでした……

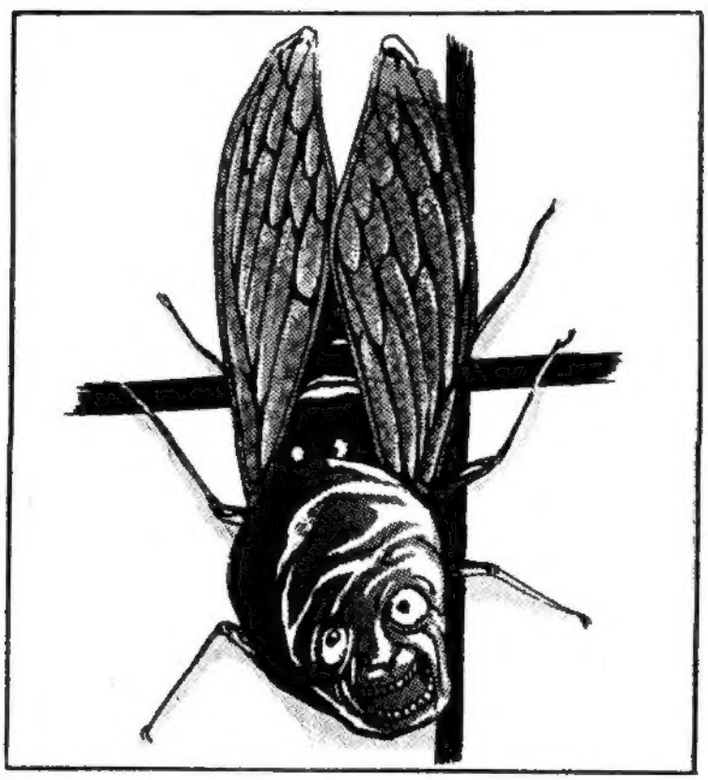

ムリないわ
わたしだって
1人の胸にしまっておけない恐怖でしたもの
でも
恐しい秘密を
共有してる人ができたので
ホッとしました

そんな
ある日
手紙が
きたんです
宮沢クンへ
キミは首飛び族との約束を破りましたね。
あんなに約束したのに……
ボクたち首飛び族は、夜になると空を飛ぶ習性があり、それがウワサになるのを、ふせぐために、犬の胴をつけて走りまわっていたのです。
キミがボクに話したことで、首飛び族はおこりました。
でもボクは
みんなを説得して
この地を去ることにしたんです。
ウソォ!!
編集長が
首飛び族だ
なんて……

百物語には日本各地に
ろくろ首という
首が長くて伸びて飛んだり
首だけが飛ぶ人間がいたと
いうことがのっています
狂歌百物語
図書室
夜　空を飛んで
虫などを食べるそうです
編集長が最初に面をつけて
おどかしたのも
事実をかくすためのこと
なのでしょう
人面犬の
正体は
首飛び族
だったんです
人面犬の謎　おわり

科学における
すべての偉大な進歩は
大胆な想像力から出てきている

ジョン・デューイ



怪奇夢路館 1

作　者　　谷間 夢路

発 行 所　　グループ・ゼロ
〒203-0053
東京都東久留米市本町3-2-5-216
©谷間夢路/グループ・ゼロ

本書の記事・画像の無断転載は固くお断りいたします。